



まちのこと

Dataで考える



スタートに



2007

～ 育てる「まちDス」を目標に ～

本市では、平成20年3月に戦略的目標管理制度（バランス・スコアカード）を活用した南相馬市総合計画を策定しました。

総合計画の策定過程においては、的確に本市の現状を把握し、課題を明らかにする必要があるとともに、総合計画に盛り込む政策立案においては、政策や施策の指標の設定に係る統計やデータの収集は欠かせません。

そこで、平成18年度に指定統計調査をはじめ、市独自の調査や、新市建設計画の進行管理に係るデータを、庁内の若手職員を中心とした「チームまちDス2006」が庁内各課から収集し、手づくりによるデータ集「まちDス」を作成しました。本書は、第2弾として、新たに「チームまちDス2007」が、総合計画の体系に基づき、データを編集したものです。

このデータ集は、「**まち**のことを**D a t a**で考える**ス**タートにしよう」という意味を込めて、「まちDス」と名づけました。

また、データ集の作成にあたっては、次の3つの「- i z e」（アイズ）の視点を基本としました。

- ・ 市政の現状の定量化（fixed quantitize）
- ・ 分析のための比較化（comparisonize）
- ・ 目でみる暮らしの視覚化（visionize）

今後、南相馬市についてよく知り、実効性のある政策を考えていく上で、「まちDス」を活用していただくとともに、さらに統計やデータの充実を図り、生まれたばかりの「まちDス」を育てていければと思います。

目次

基礎編

1	南相馬市のあゆみ	1
2	人口と世帯	3
	1 人口総数・世帯数・1世帯当たり人員 2 年齢別人口推移 3 高齢者1人を支える生産年齢人口の推移 4 年齢構造(5歳階級別)の推移 5 人口動態の推移 6 産業別人口の推移 7 昼夜間人口 8 市内の流出流入人口 9 人口増加率 10 高齢者単身世帯の推移 11 行政区の人口・世帯数・高齢化率	
3	面積	11
4	気候	12
5	市内総生産額と市民分配所得の推移	13
	1 市内総生産額 2 市民分配所得の推移	
6	土地利用の状況	14
	1 土地利用の状況推移 2 地価公示価格の推移	
7	選挙及び市議会	16
	1 選挙別投票率の推移 2 有権者数・不在者投票者数 3 年代別投票率 4 選挙費用の推移 5 市議会傍聴者数	

1 地域資源と知恵を活かす産業と交流のまちづくり

1	農林水産業の振興	18
	◎基幹的農業従事者数(年齢別) ◎市内家畜飼養農家数(延べ) ◎家畜飼養頭数 ◎相馬管内有機栽培取り組み状況 ◎相馬管内特別栽培取り組み状況 ◎エコファーマー認定状況 ◎相馬管内市町村森林面積 ◎市内民有林樹種別森林面積 ◎関連漁協支所組合員数の推移 ◎関連漁協支所漁獲量高の推移 ◎関連漁協支所水揚量の推移	
2	都市型産業の振興	21
	◎事業所数、従業員数、製造品出荷額等、付加価値額の推移(従業員4人以上) ◎従業者規模別事業所の状況 ◎製造業従業者の男女別構成 ◎事業所数、従業員数、製造品出荷額等、深活額の推移(全事業所) ◎預託を通じての中小企業者への融資事業の実績(南相馬市中小企業振興資金制度) ◎卸・小売業別商店数・従業員数及び年間販売額 ◎相双地区における南相馬市の商業シェア ◎ゆめサポートの主な活動 ◎労働力人口と完全失業率の推移 ◎従業上の地位、雇用形態別構成比 ◎相馬公共職業安定所における職業紹介状況の推移(月平均) ◎就職サポートコーナーみなみそうま利用者の就職決定者数	
3	観光交流の振興	24
	◎国際交流協会会員数 ◎野馬追通り銘醸館利用者・来場者数 ◎平成19年度南相馬市国際交流協会事業計画 ◎道の駅「南相馬」利用者推移 ◎相馬野馬追観客入込数と出場騎馬数 ◎市内ホテル・旅館数と組合員数の推移 ◎海水浴場来場者数 ◎観光協会会員数の推移 ◎農村交流(農業体験)参加者数 ◎サーフツーリズム(大会来場者数・体験参加者数)	
4	街なか活性化	26
	◎中心市街地の空き店舗の状況 ◎中心市街地人口の推移 ◎D I D地区面積の推移(原町区) ◎D I D地区人口の推移(原町区)	

2 みんなが支えあう健やかなまちづくり

1	健康づくり	27
	◎栄養相談者数 ◎各種健(検)診受診者の状況 ◎各種健(検)診実施内容 ◎国民健康保険加入者と医療費の推移 ◎予防接種事業実施状況 ◎乳幼児健康診査実績	
2	地域医療	29
	◎夜間小児救急医療事業 ◎市立病院診療科目 ◎市立病院病床数 ◎総合病院経営理念 ◎小高病院経営理念	
3	子育て	31
	◎就学前人口と保育園入所数、待機児童 ◎特別保育サービスの種類と実施状況 ◎保育園の定員内訳 ◎学童保育入所者数と入所率の推移	
4	社会福祉	32
	◎生活保護被保護者世帯数・世帯類型別被保護世帯数 ◎平成18年度生活保護扶助費別の支出額 ◎<比較データ>平成18年度県内他市の状況 ◎障がい者数の推移(身体障害者手帳所持者・養育手帳所持者) ◎平成18年度身体障がい種別内訳 ◎市内の障がい児・者支援施設等 ◎委員会・審議会等における女性委員の人数及び割合 ◎委員会・審議会等における女性委員の人数及び役割の推移 ◎南相馬市役所における係長職以上の人数及び女性職員の割合 ◎女性就業数と割合 ◎年齢階級別労働力率 ◎相双管内におけるDV相談受付件数	

目次

5 高齢福祉・介護	36
◎高齢化比率の推移 ◎H18要介護・要支援認定者数 ◎各年度介護給付費推移 ◎平成18年度施設サービス受給者数 ◎特別養護老人ホーム受入れ床推移 ◎老人保健施設受入れ床推移 ◎認知症対応型共同生活介護施設受入れ床推移（グループホーム） ◎一般高齢者が今後してみたい活動	

3 地域に学び地域で育つひとが輝くまちづくり

1 学校教育	38
◎平成18年度中学校1学級当りの平均人数 ◎平成18年度英語教育外国人英語助手指導日数 ◎平成19年度前期サタデースクール事業の状況 ◎市立小・中学校の耐震改修状況 ◎小学校建物の建築年次別面積 ◎中学校建物の建築年次別面積 ◎中学校卒業者進路状況 ◎高校卒業者進路状況 ◎学校評議員人数 ◎小中学校ホームページ開設状況 ◎子ども110番の車 ◎小中学校のパソコン導入状況 ◎教育用コンピュータ1台あたりの児童・生徒数	
2 生涯学習	41
◎市内生涯学習施設 ◎新図書館のサービス達成目標 ◎生涯学習団体・サークル登録団体数 ◎生涯学習施設の利用者数推移 ◎芸術文化施設の利用状況 ◎市美展の入場者数等の推移 ◎平成18年度市民文化会館（ゆめはっと）主催・共催事業内容 ◎各種講座の開設状況	
3 生涯スポーツ	44
◎スポーツ施設 ◎学校教育施設 ◎平成18年度スポーツ施設利用状況（社会体育施設） ◎平成18年度スポーツ施設利用状況（学校教育施設） ◎市内総合型地域スポーツクラブ設置状況 ◎健康マラソン大会参加者数推移	
4 伝統文化	46
◎市内文化財の状況 ◎市内の主な国県指定文化財の状況 ◎県内の国・県指定史跡の状況 ◎県内の国指定史跡数の比較 ◎平成18年度「ふるさと学習」の主な講座一覧 ◎「ふるさと学習」の講座対象別参加人数 ◎「ふるさと学習」への分野・講座形式別参加人数	

4 暮らしと環境を守る安心で快適なまちづくり

1 環境	48
◎南相馬地域の構成土地形状 ◎南相馬市における水路概要 ◎南相馬市の河川の状況（2級河川） ◎南相馬市の農業用溜池数 ◎南相馬市における標高、音量指数と植物の主な分布域 ◎南相馬市で確認された生き物 ◎南相馬市で見られる動物の天然記念物 ◎南相馬市で確認された外来生物 ◎植物の天然記念物 ◎1人1日当たりのごみ排出量 ◎リサイクル率 ◎家庭におけるエネルギー源別CO2の排出割合 ◎市役所及び公共施設等における物品ごとのグリーン購入割合 ◎平成19年度クリーンデー回収量 ◎不法投棄処理件数 ◎不法投棄の内訳（不法投棄廃棄物の主な種類ごとの数量） ◎墓地設置状況（原町区） ◎墓地実態調査結果（原町区）	
2 防災・消防	52
◎自主防災組織加入率 ◎相互応援協定締結状況（災害対策） ◎主な民間団体等との協定 ◎消防水利の現有状況 ◎備蓄倉庫及び災害対策用物資備蓄状況 ◎救急出動件数 ◎火災発生件数	
3 防犯・交通安全	54
◎交通事故発生件数と死者傷者数 ◎高齢者の事故発生件数と傷者数 ◎刑法犯件数と少年の人数 ◎市民相談件数 ◎市民相談実施状況	
4 公共交通	56
◎南相馬市JR1日あたりの乗車人数の推移 ◎南相馬市各駅の乗降者数 ◎路線バスへの補填金額の推移 ◎小高eまちタクシー年間利用者数 ◎路線バス利用者数	

5 安全と潤いのある機能的なまちづくり

1 都市基盤	58
◎都市計画用途地域 ◎用途地域別面積 ◎用語の説明 ◎南相馬市の道路整備状況 ◎市道の道路幅員別状況 ◎市道の歩道整備状況 ◎県内の12市の道路舗装率	
2 生活基盤	64
◎石綿セメント管の更新状況 ◎上水道の普及状況 ◎小高簡易水道の普及状況 ◎水質検査項目及び検査箇所数 ◎河川の水質状況 ◎各処理場放流水質の推移 ◎平成18年度末汚水処理人口普及率 ◎所有関係別住宅の割合 ◎公的宅地分譲地について ◎県営住宅入	

目次

居者数の推移 ◎市営住宅入居者数の推移市木造住宅耐震診断者派遣事業 ◎耐震診断件数、耐震改修件数の推移 ◎雇用促進住宅

3 景観・緑化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 68

◎屋外広告物許可件数の推移 ◎看板・ビラ撤去件数の推移 ◎都市公園整備状況比較データ ◎人口一人当たりの都市公園面積 ◎北泉海浜総合公園利用状況

6 自ら考え行動する市民自治のまちづくり

1 参加・協働・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 70

◎福島県認証NPO法人件数（市町村別） ◎南相馬市のNPO法人件数（県の認証月別） ◎平成18年度南相馬市市民活動サポートセンター来客数 ◎平成18年度南相馬市市民活動サポートセンター相談件数 ◎個人情報取扱い事務件数 ◎情報公開制度の利用状況 ◎平成18年度情報公開請求の処理状況 ◎南相馬市自治基本条例体系

2 地域内自治・分権・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 73

◎まちづくり委員会 ◎平成19年度まちづくり委員会事業内容 ◎まちづくり委員会設立数 ◎隣組加入率

3 行政経営・・ 74

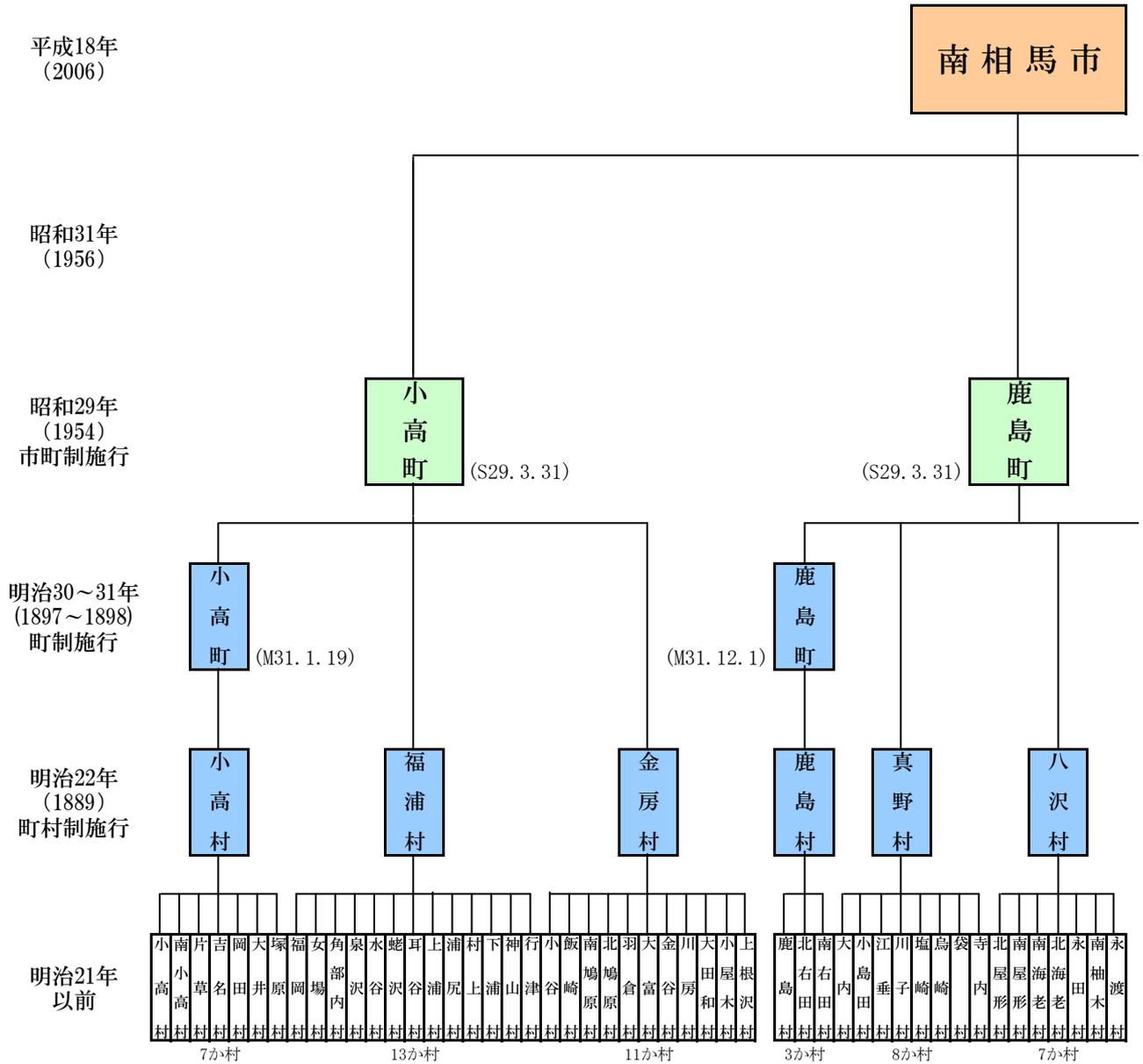
◎基幹システムの導入年度と他市の導入状況 ◎住民基本台帳カードの発行枚数 ◎公共施設ネットワークの状況

4 財政・・ 76

◎普通会計歳入決算額と市税収入の推移 ◎平成18年度普通会計歳入決算額 ◎普通会計歳出決算額と民生費・土木費・公債費の推移 ◎普通会計歳出決算額の推移（性質別） ◎積立基金現在高（普通会計）の推移 ◎地方債現在高（普通会計）の推移 ◎債務負担行為残高 ◎H17経常収支比率（臨財債含む） ◎H17実質公債費比率 ◎H17財政力指数 ◎平成17年度県内12市職員数と職員1人あたりの人口 ◎職員の年齢別構成

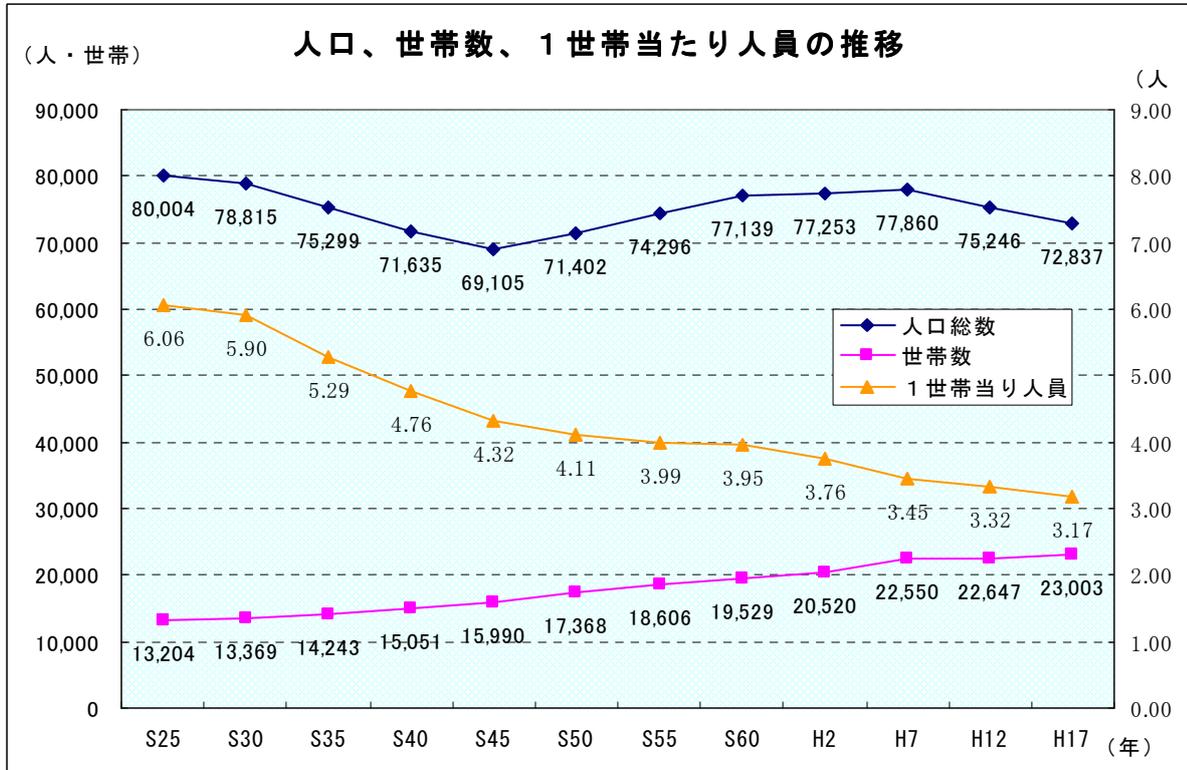
1 南相馬市のあゆみ

平成18年1月1日に、旧小高町、旧鹿島町、旧原町市の1市2町が合併して、南相馬市が誕生しました。合併の歴史を振り返ってみると、明治22年の町村制の実施以前、105か村あった村が、117年の間に幾度かの合併を経て、現在の南相馬市1市となっています。



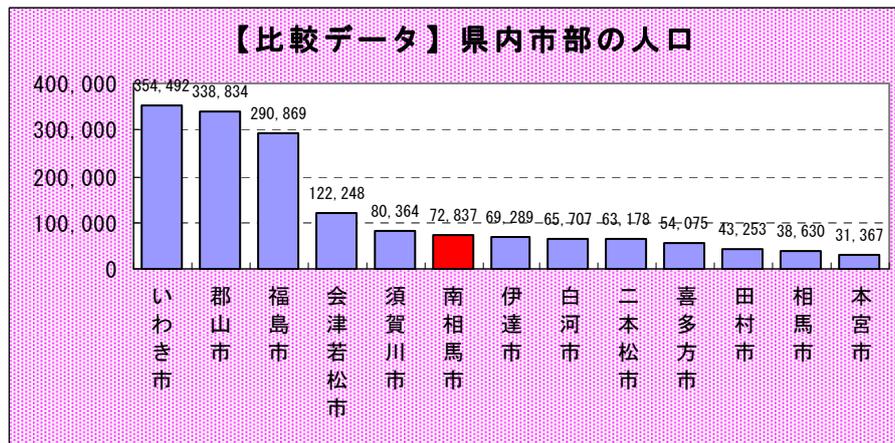
2 人口と世帯

1 人口総数・世帯数・1世帯当たり人員



出典：国勢調査

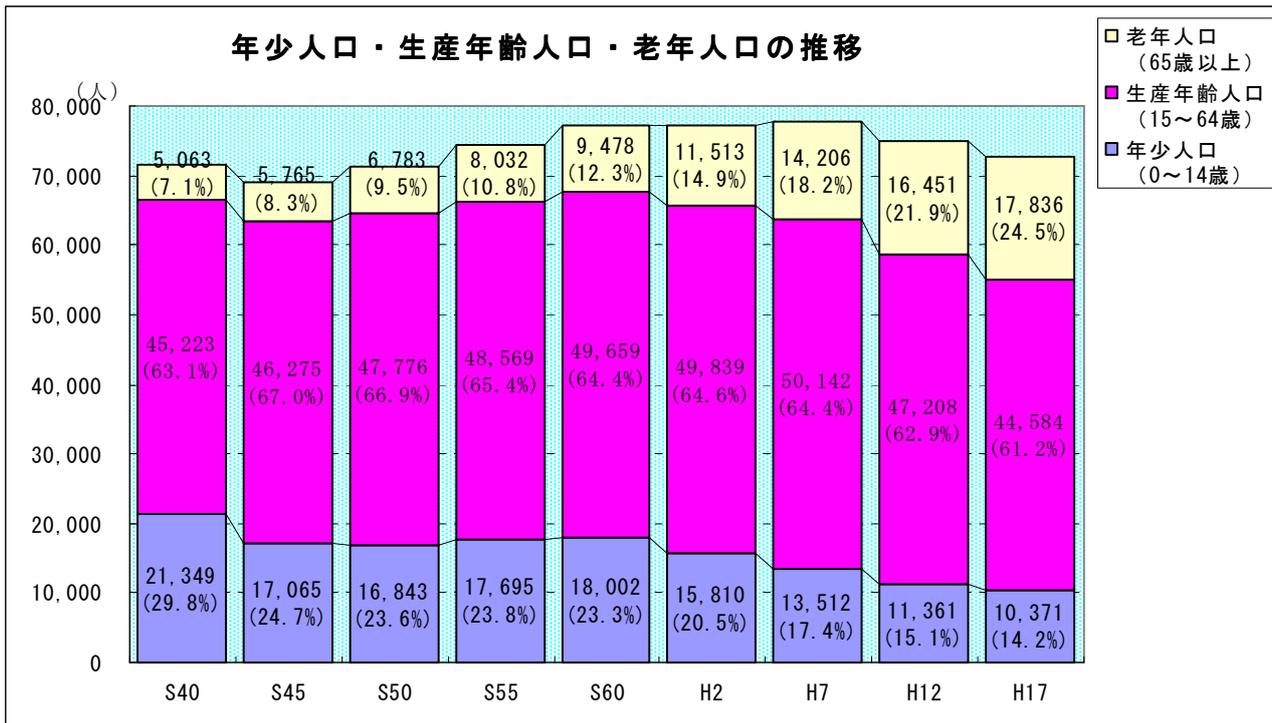
注：南相馬市については、旧小高町、旧鹿島町、旧原町市のデータを合算して作成



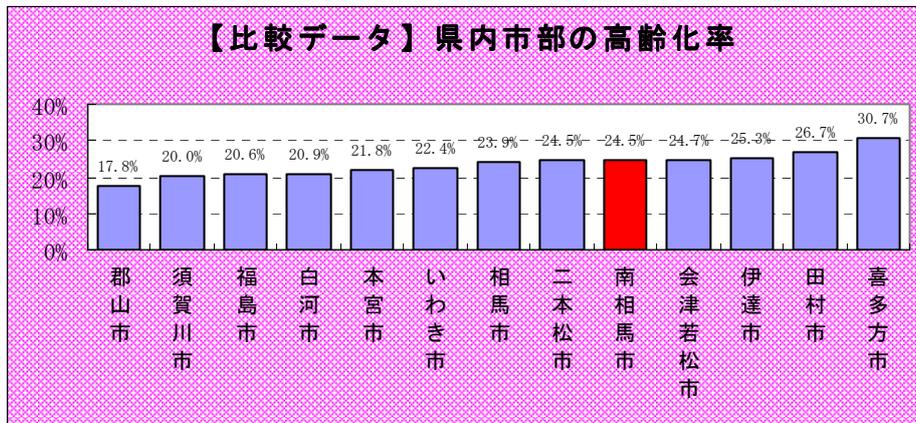
出典：平成17年国勢調査

注：会津若松市、須賀川市、南相馬市、伊達市、白河市、二本松市、喜多方市、本宮市は合併前の市町村を合算

2 年齢別人口推移



出典：国勢調査

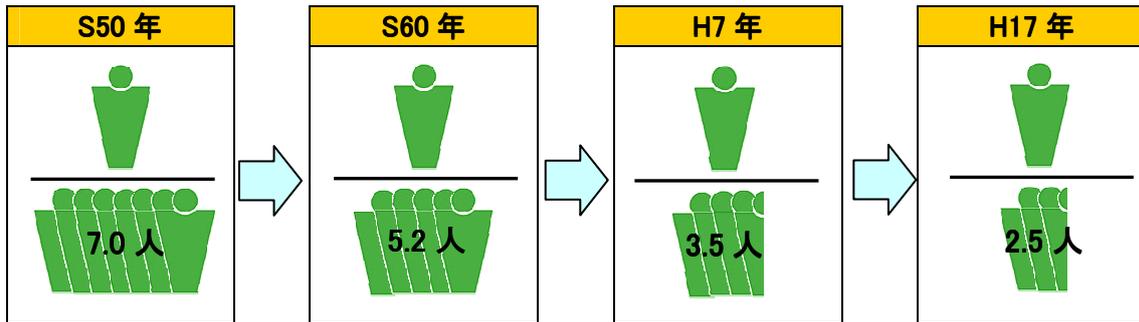


出典：国勢調査

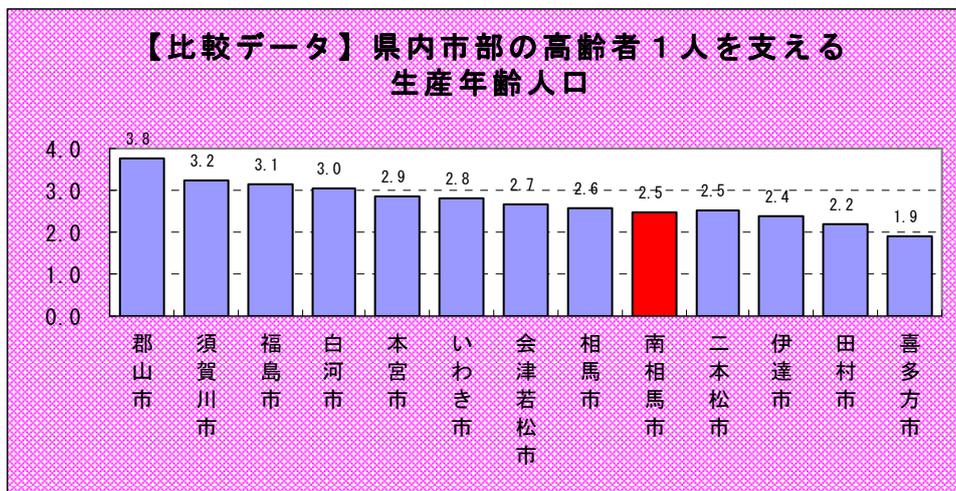
● 基礎編 ●

3 高齢者1人を支える生産年齢人口の推移

高齢者(65歳以上)1人を支える生産年齢人口の推移



出典：国勢調査を基に計算

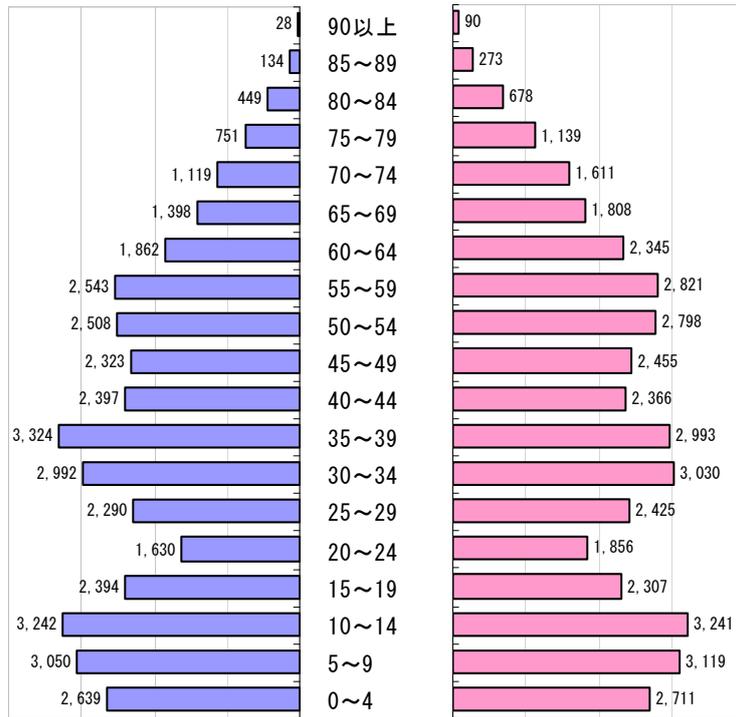


出典：平成17年国勢調査を基に計算

4 年齢構造(5歳階級別)の推移

昭和60年

男

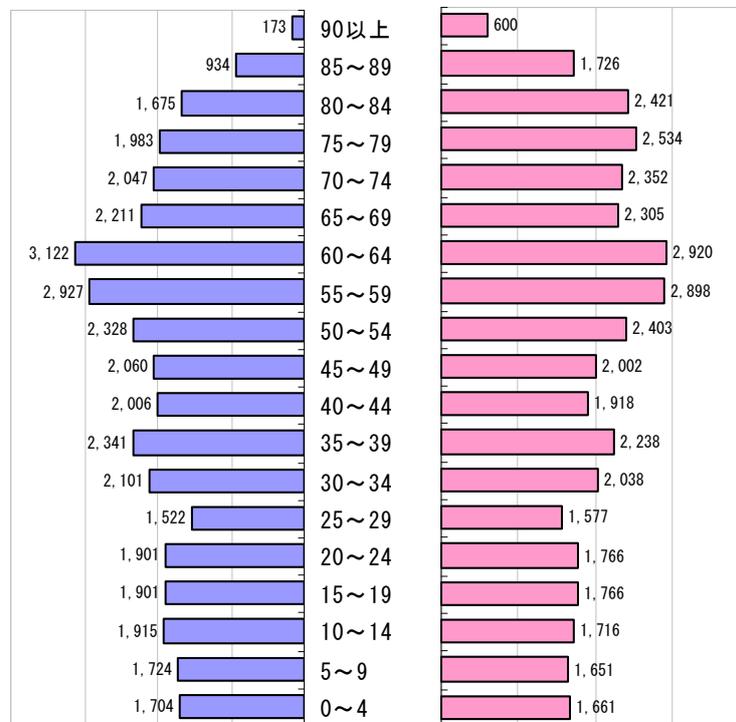


女

4,000 3,000 2,000 1,000 0 0 1,000 2,000 3,000 4,000 (人)

平成17年

男

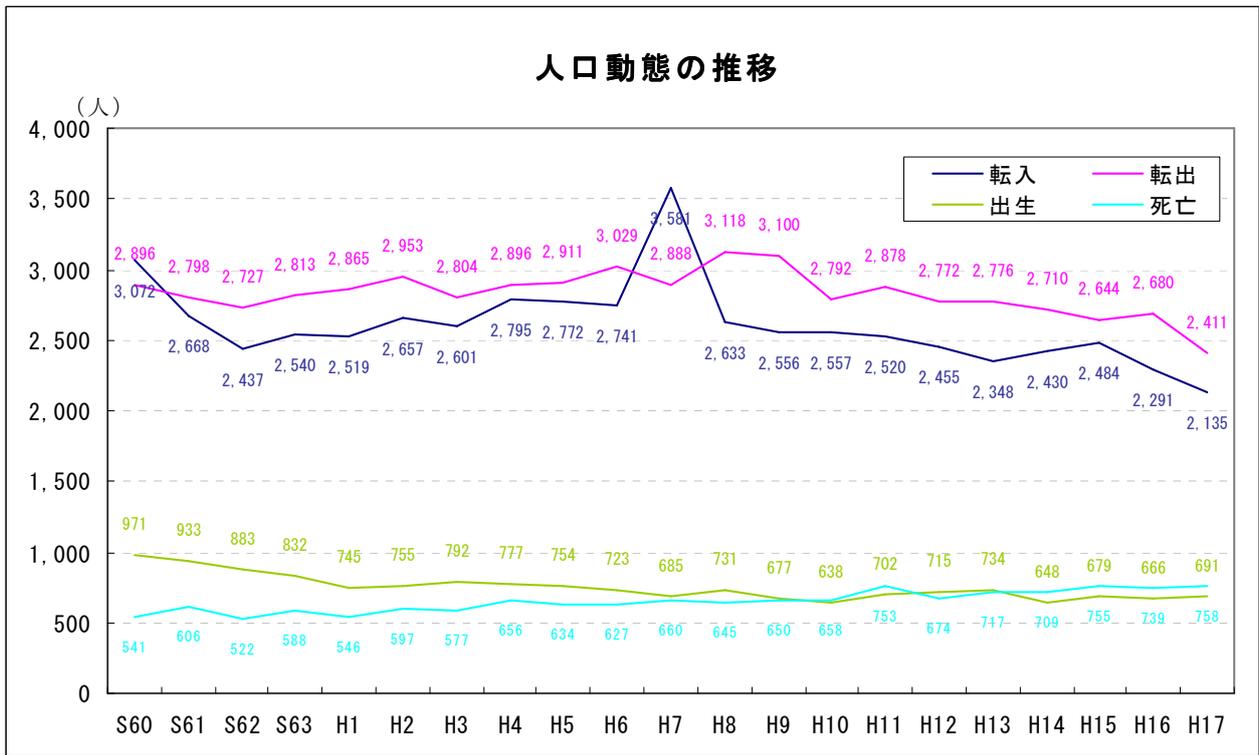


女

4,000 3,000 2,000 1,000 0 0 1,000 2,000 3,000 4,000 (人)

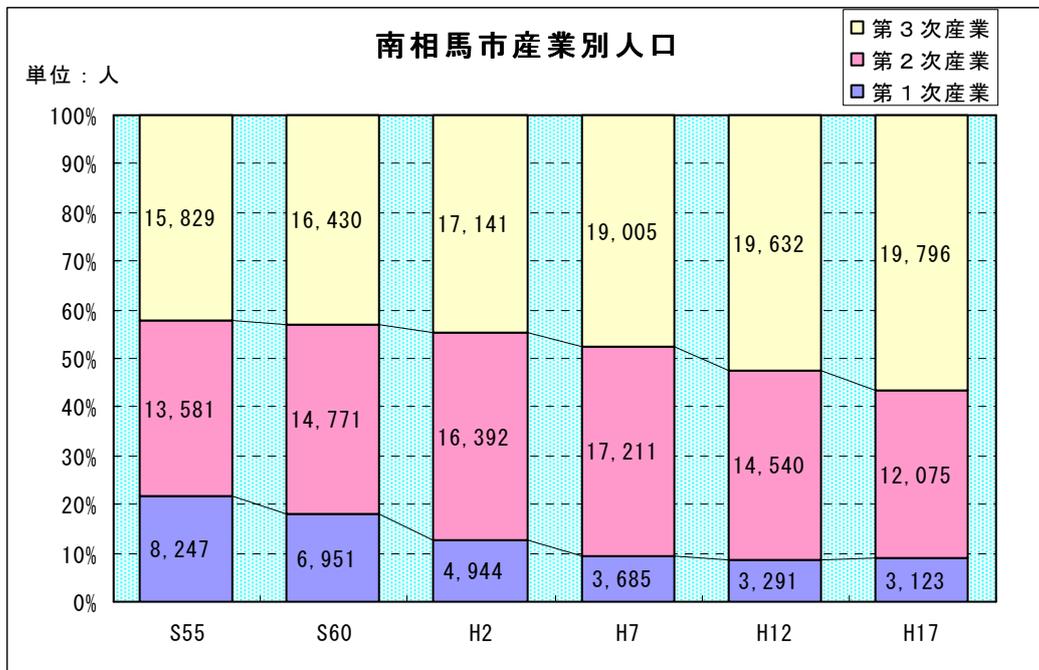
出典：国勢調査

5 人口動態の推移



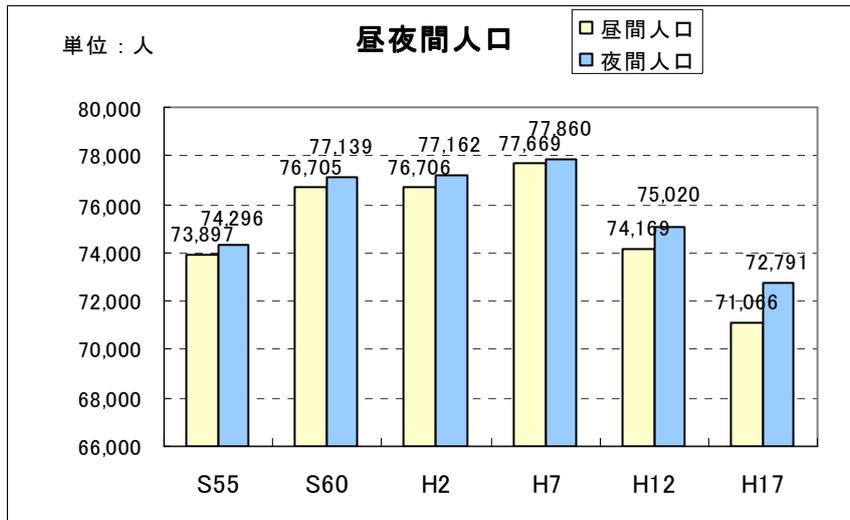
出典：福島県現住人口調査

6 産業別人口の推移



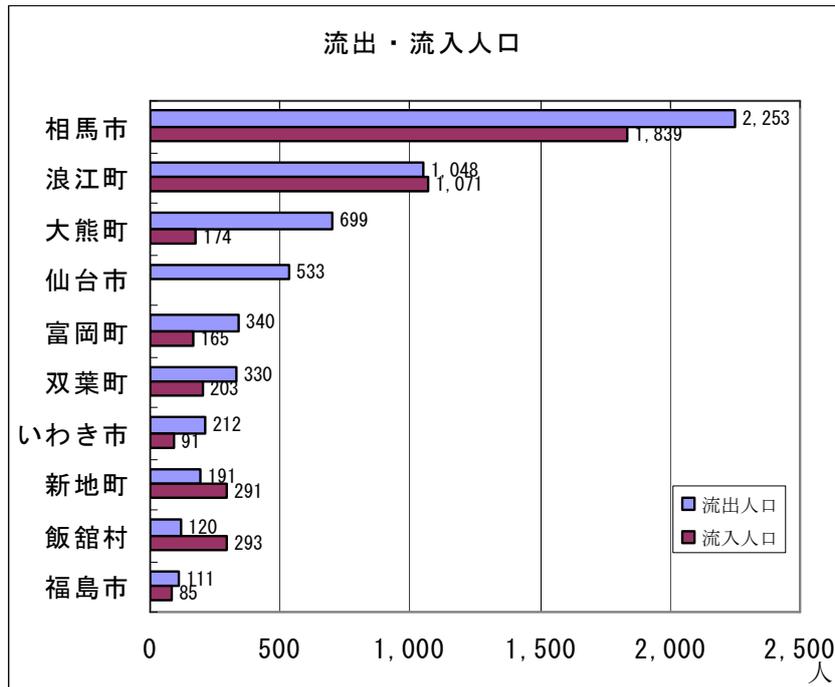
出典：国勢調査

7 昼夜間人口



出典：国勢調査

8 市内の流出流入人口

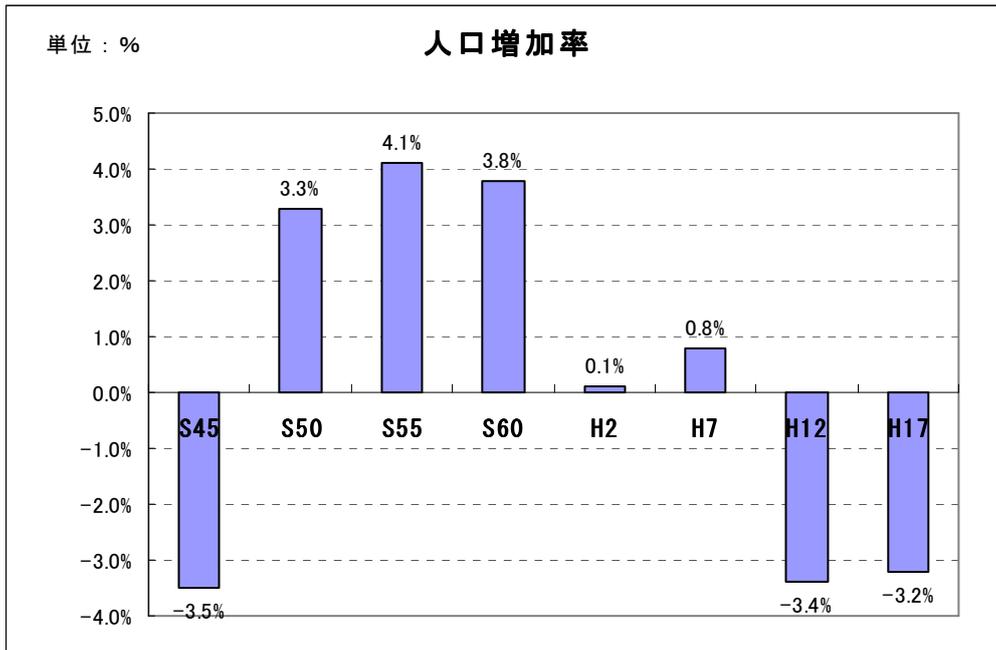


出典：国勢調査(平成 17 年)

注 1：旧小高町、旧鹿島町、旧原町市を合算して作成

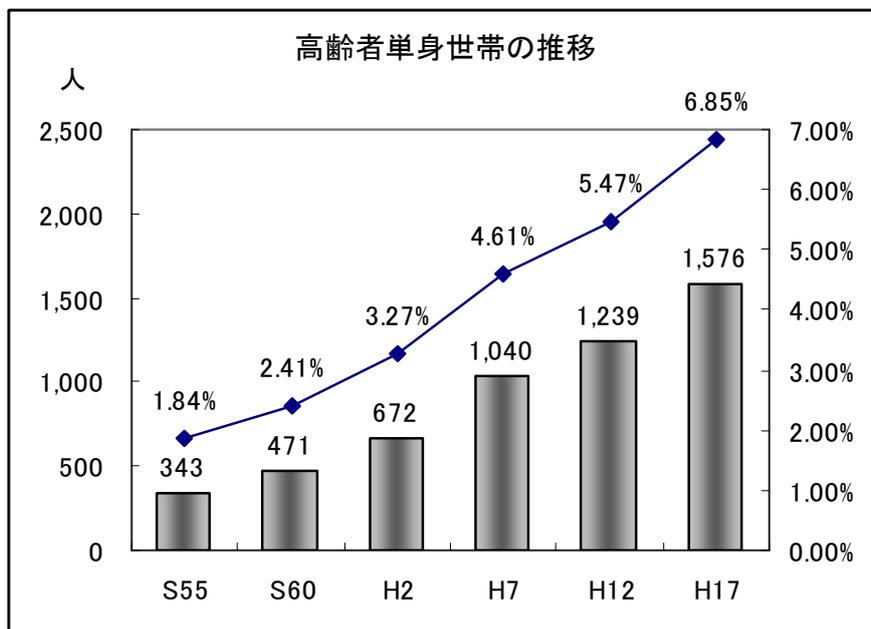
注 2：流入人口の仙台市については、10 人未満のため不明

9 人口増加率



出典：「国勢調査」を基に算出

10 高齢者単身世帯の推移

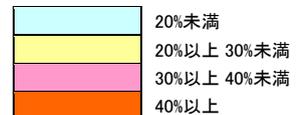


出典：国勢調査

11 行政区の人口・世帯数・高齢化率

区	行政区名称	人口	世帯数	高齢化率	区	行政区名称	人口	世帯数	高齢化率	区	行政区名称	人口	世帯数	高齢化率
鹿島区	一区	851	283	21.39%	鹿	永渡	113	36	29.20%	原町区	上洪佐	1145	370	16.77%
	二区	556	200	26.08%		上栢窪	354	89	32.49%		下洪佐	272	72	25.37%
	三区	697	224	31.99%		栢窪	214	52	30.37%		北萱浜	445	112	26.74%
	四区	406	151	34.24%		御山	97	30	35.05%		萱浜	444	128	21.17%
	五区	466	157	31.12%		白坂	143	35	24.48%		北原	552	182	20.29%
	小高	579	196	35.75%		角川原	275	65	27.27%		大薮上	203	45	23.15%
	片草	549	155	22.40%		横手	380	106	30.00%		大薮下	346	95	23.70%
	吉名	662	219	23.26%		山下	384	103	29.17%		雫	644	175	22.20%
	岡田	949	315	24.34%		車川	103	31	33.01%		小浜	306	71	32.03%
	川原田	141	36	31.91%		浮田	420	113	30.48%		江井	239	65	34.73%
	大井	625	169	27.52%		岡和田	161	35	28.57%		下江井	120	28	28.33%
	塚原	497	120	30.38%		牛河内	67	22	34.33%		小沢	244	52	30.33%
	飯崎	771	201	23.74%		小山田	258	65	29.46%		堤谷	115	30	35.65%
	角間沢	145	38	24.83%		小池	687	189	24.16%		小木迫	55	18	34.55%
	小谷	266	62	31.20%		檜原	175	54	28.00%		鶴谷	199	55	32.66%
	摩辰	170	46	21.76%		西町	341	132	21.70%		高一	280	79	28.93%
	南鳩原	117	23	27.35%		国見町一	360	131	15.83%		高二	163	41	26.99%
	北鳩原	140	35	25.71%		国見町二	521	191	18.43%		益田	212	60	29.72%
	羽倉	227	49	26.87%		国見町三	575	216	23.48%		下太田	338	93	27.81%
	大富	301	78	28.24%		国見町団地一	492	174	14.23%		牛来	457	135	23.85%
	金谷	377	79	28.12%		国見町団地二	299	104	7.36%		中太田	527	155	25.62%
	川房	309	78	28.80%		上町	833	319	28.09%		陣ヶ崎一	511	149	12.92%
	大田和	139	32	30.22%		西町	1130	433	24.51%		陣ヶ崎二	415	126	17.59%
	小屋木	441	106	30.16%		三島町一	520	200	30.00%		上太田	293	70	31.06%
	女場	161	45	29.19%		三島町二	239	94	23.85%		矢川原	286	72	27.97%
	角部内	146	38	25.34%		北町	1496	538	20.66%		片倉	54	16	37.04%
	上蛭沢	106	29	33.96%		小川町	1114	465	27.38%		馬場	1191	322	22.67%
	下蛭沢	90	23	35.56%		本町三	200	69	26.00%		雲雀ヶ原1	469	124	21.11%
	浦尻	463	114	27.65%		本町二	254	101	32.68%		雲雀ヶ原2	936	293	12.29%
	下浦	142	32	30.28%		本町一	214	80	41.59%		雲雀ヶ原3	552	201	20.11%
	行津	97	24	31.96%		南町一	310	110	36.77%		大木戸一	776	221	15.85%
	上浦	174	46	33.91%		南町二	421	159	35.63%		大木戸二	635	202	19.84%
	神山	151	34	31.79%	南町三	542	220	28.78%	牛越		771	218	15.56%	
	上耳谷	198	49	28.79%	南町四	230	83	30.87%	石神		460	123	17.39%	
	下耳谷	180	46	33.89%	本陣前一	725	289	21.52%	押釜		351	101	23.08%	
	泉沢	237	62	27.85%	本陣前二	829	292	18.94%	高倉		310	86	27.10%	
	福岡	213	52	31.46%	本陣前三	1094	368	15.72%	大谷		139	34	30.94%	
	村上	312	78	28.85%	橋本町三	561	231	25.49%	大原		518	131	28.38%	
	井田川	262	64	32.06%	橋本町四	583	226	26.24%	信田沢		392	107	33.67%	
	鹿島区	新町	290	145	39.66%	橋本町一	409	161	28.85%		深野	586	156	30.20%
		1区	573	199	30.89%	橋本町二	722	276	25.07%		長野	167	45	23.35%
		2区	379	121	27.70%	栄町一	170	63	42.94%		北長野	922	270	20.50%
3区		269	92	33.83%	栄町二	162	67	30.25%	北新田	332	97	25.60%		
4区		529	176	29.11%	栄町三	337	141	35.01%	上北高平一	401	122	25.44%		
台田中		369	115	24.39%	大町一	178	70	38.20%	上北高平三	706	304	27.48%		
北右田		298	70	32.21%	大町二	428	162	33.18%	上北高平二	248	65	28.63%		
南右田		327	75	27.22%	大町三	308	120	29.22%	上高平一	363	114	28.37%		
上寺内		583	172	19.38%	東町一	455	171	32.09%	上高平二	380	125	26.32%		
寺内		716	210	17.32%	東町二	234	91	35.04%	下高平	169	39	32.54%		
大谷地		80	42	33.75%	旭町一	361	150	31.30%	下北高平	227	65	33.92%		
江垂		308	106	33.12%	旭町二	360	165	30.00%	泉	425	97	25.65%		
塩崎		237	58	29.96%	二見町一	473	191	31.71%	北泉	193	49	30.05%		
川子		130	30	24.62%	二見町二	500	195	29.00%	金沢	387	152	19.38%		
大内		241	67	34.44%	青葉町	668	238	25.90%						
烏崎		599	152	28.05%	錦町一	296	129	20.95%						
小島田		217	64	29.03%	錦町二	385	153	22.34%						
南屋形		318	75	25.47%	桜井町一	624	251	25.00%						
北海老		396	91	29.80%	桜井町二	674	263	23.59%						
南海老		331	82	27.49%	高見町	1149	546	24.72%						
港	149	37	32.21%	日の出町	1232	469	20.94%							
北屋形	279	63	29.39%	仲町一	453	181	37.31%							
南柚木	312	73	31.41%	仲町二	666	247	27.03%							
永田	134	31	26.87%	仲町三	624	278	11.06%							

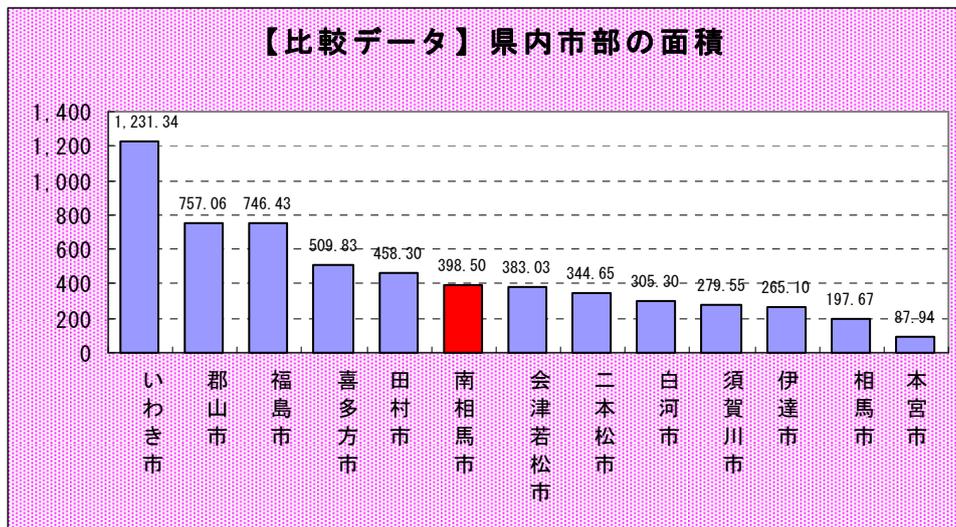
出典：平成19年4月1日の住民基本台帳を基に計算



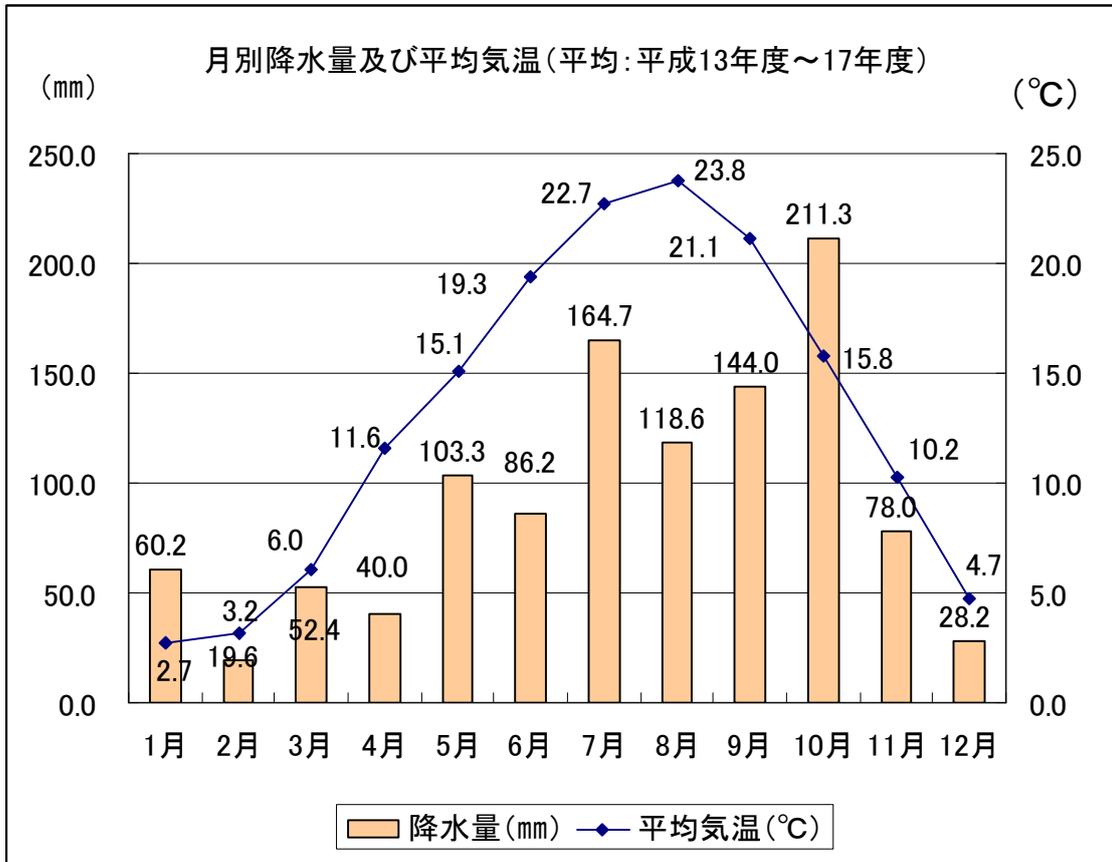
3 面積



【比較データ】県内市部の面積



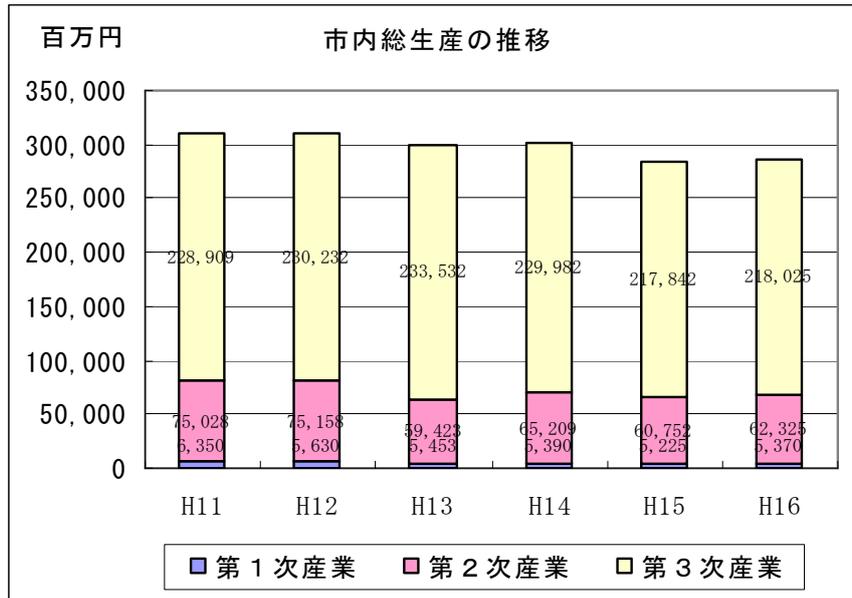
4 気候



出典：相馬地方広域消防観測データより作成
 注：旧小高町・旧鹿島町・旧原町市のデータを合算しその平均値を計上

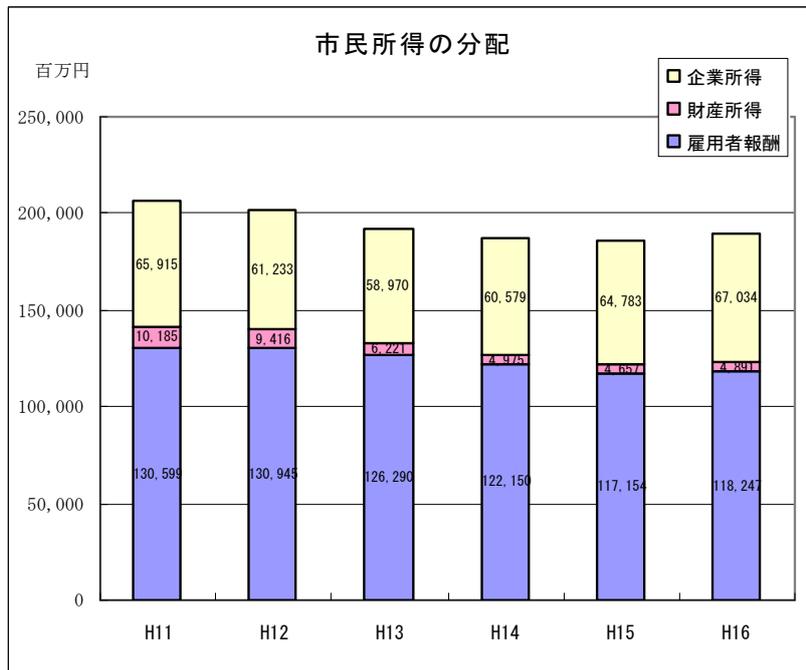
5 市内総生産額と市民分配所得の推移

1 市内総生産額



出典：福島県市町村民所得推計より作成
注：旧小高町・旧鹿島町・旧原町市のデータを合算し計上

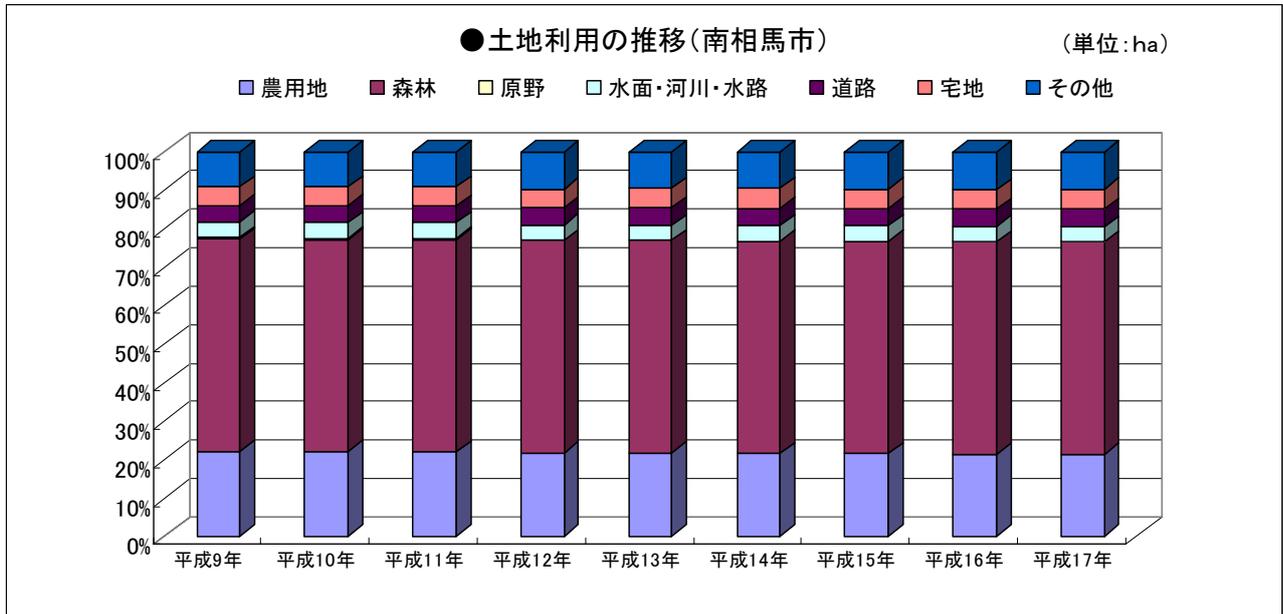
2 市民分配所得の推移



出典：福島県市町村民所得推計より作成
注：旧小高町・旧鹿島町・旧原町市のデータを合算し計上

6 土地利用の状況

1 土地利用の状況推移



(単位: ha)

区/年度	利用区分	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
南相馬市	農用地	8,841	8,791	8,751	8,681	8,661	8,621	8,601	8,521	8,492
	森林	21,958	21,958	21,958	21,958	21,958	21,955	21,955	21,955	21,955
	原野	148	148	148	0	0	0	0	0	0
	水面・河川・水路	1,610	1,610	1,609	1,609	1,609	1,609	1,609	1,609	1,609
	道路	1,738	1,751	1,743	1,768	1,779	1,772	1,787	1,802	1,811
	宅地	1,918	1,957	1,960	1,974	2,035	2,043	2,039	2,027	2,072
	その他	3,637	3,635	3,681	3,860	3,808	3,850	3,859	3,936	3,910
合計	39,850	39,850	39,850	39,850	39,850	39,850	39,850	39,850	39,850	

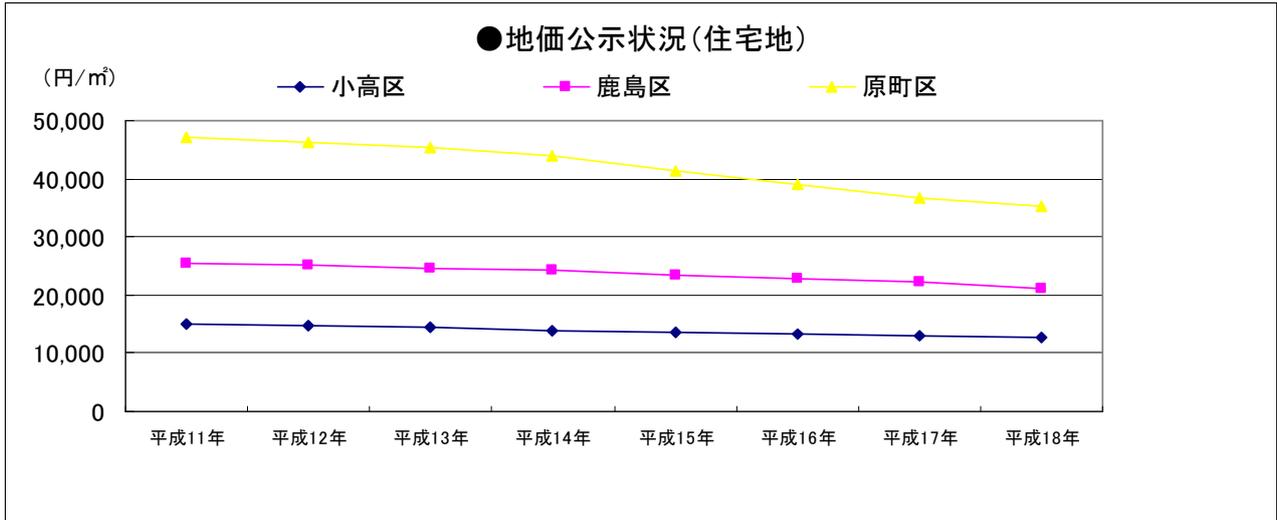
(南相馬市国土利用計画による)

(単位: ha)

区/年度	利用区分	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
南相馬市	農用地	22.2%	22.1%	22.0%	21.8%	21.7%	21.6%	21.6%	21.4%	21.3%
	森林	55.1%	55.1%	55.1%	55.1%	55.1%	55.1%	55.1%	55.1%	55.1%
	原野	0.4%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	水面・河川・水路	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%
	道路	4.4%	4.4%	4.4%	4.4%	4.5%	4.4%	4.5%	4.5%	4.5%
	宅地	4.8%	4.9%	4.9%	5.0%	5.1%	5.1%	5.1%	5.1%	5.2%
	その他	9.1%	9.1%	9.2%	9.7%	9.6%	9.7%	9.7%	9.9%	9.8%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	

(南相馬市国土利用計画による)

2 地価公示価格の推移

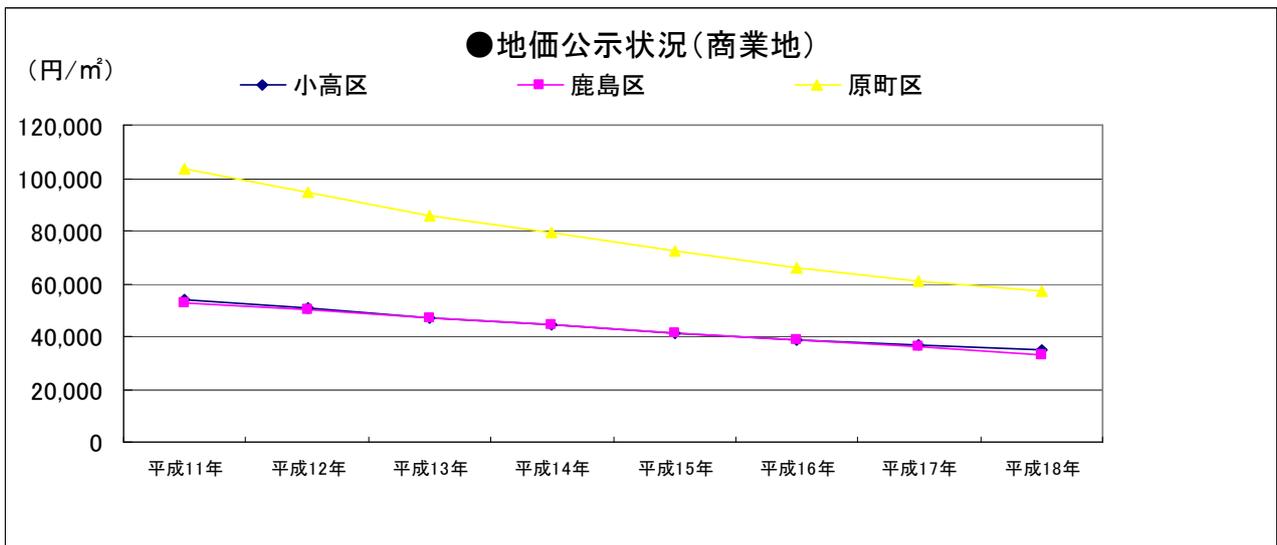


(単位: 円/㎡)

区/年度	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
小高区	56,500	53,700	50,500	47,300	44,400	41,500	38,900	36,800	35,200
鹿島区	55,500	52,700	50,000	47,300	44,500	41,300	38,700	36,100	33,300
原町区	111,000	103,600	94,850	86,000	79,500	72,200	66,250	61,050	57,000

出典: 国土交通小土地鑑定委員会(調査時点: 毎年7月1日、発表9月下旬)

注: 公示価格の平均。平均価格とは、標準値1㎡当たりの価格の合計を当該標準値数で除したものの。



(単位: 円/㎡)

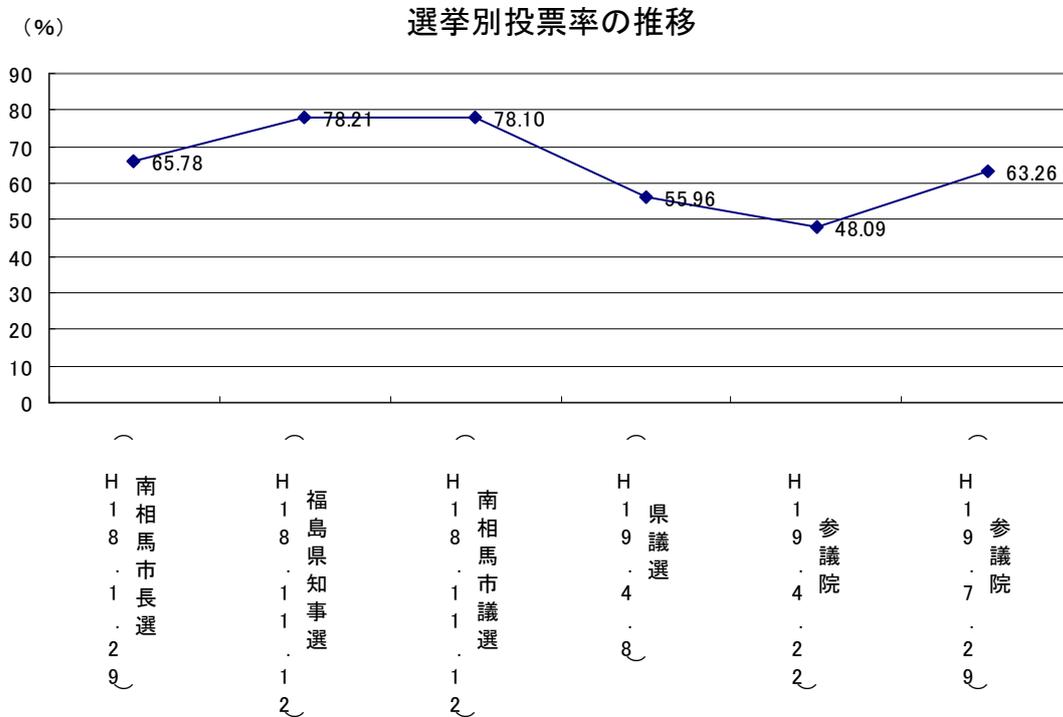
区/年度	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
小高区	53,700	50,500	47,300	44,400	41,500	38,900	36,800	35,200	34,100
鹿島区	52,700	50,000	47,300	44,500	41,300	38,700	36,100	33,300	31,000
原町区	103,600	94,850	86,000	79,500	72,200	66,250	61,050	57,000	54,350

国土交通小土地鑑定委員会(調査時点: 毎年7月1日、発表9月下旬)

(注) 公示価格の平均。平均価格とは、標準値1㎡当たりの価格の合計を当該標準値数で除したものの。

7 選挙及び市議会

1 選挙別投票率の推移

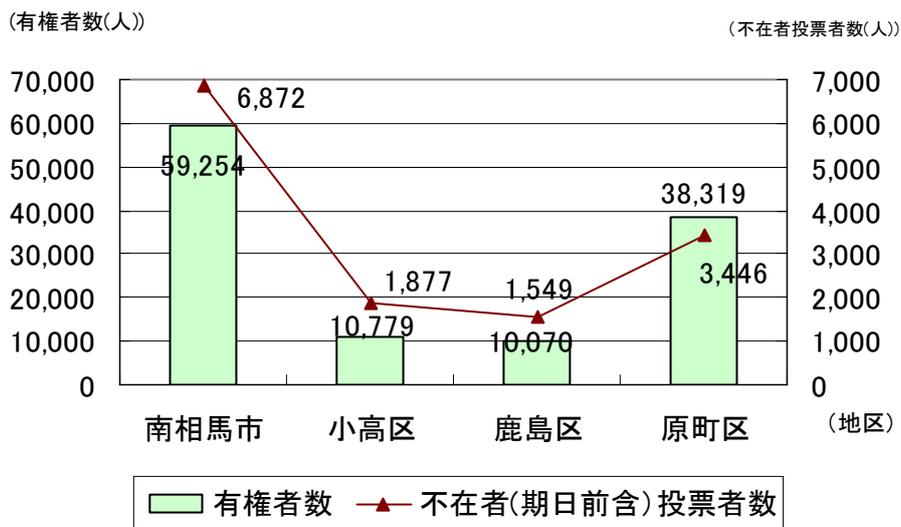


出典：選挙管理委員会資料より作成

注：H18 市議選は旧市町単位の3選挙区の平均値 H19 県議選の旧小高、鹿島町は無投票

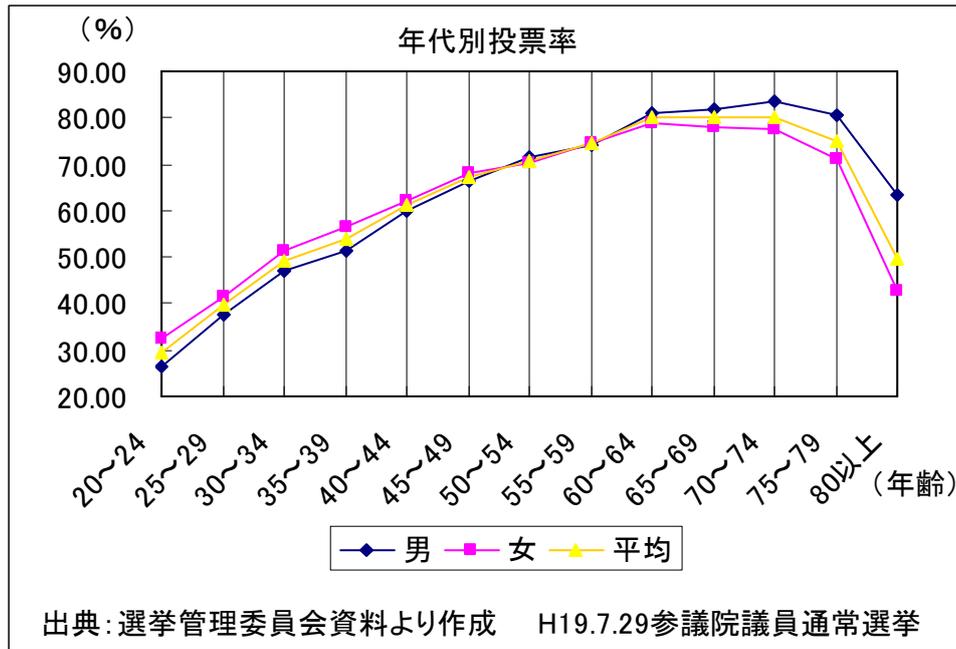
2 有権者数・不在者投票者数

有権者数と不在者(期日前)投票者数



出典：選挙管理委員会資料より作成 H19.7.29 参院選

3 年代別投票率



4 選挙費用の推移

選挙費用の推移

選挙名	選挙期日	費用	
南相馬市長選	平成 18 年 1 月 29 日	25,465,102	(単位: 円)
南相馬市議選	平成 18 年 11 月 12 日	40,323,962	
参院選	平成 19 年 4 月 22 日	23,398,151	選挙区(補欠選挙)
	平成 19 年 7 月 29 日	36,049,886	選挙区

出典: 各旧市町決算書、南相馬市決算書

5 市議会傍聴者数

議会傍聴者数

年度	会議名	月	本会議	委員会
平成18年	第1回臨時会	1	11	
	第2回定例会	3	159	
	第3回臨時会	5	86	
	第4回定例会	6	90	6
	各常任委員会	8		12
	第5回定例会	9	151	5
	第6回定例会	12	191	11
	合計		688	34
平成19年	各常任委員会	1		5
	第1回定例会	3	256	
	第2回定例会	6	64	
	第3回定例会	9	104	3
	第4回定例会	12	123	5
	合計		547	13

出典: 議会事務局資料より作成

注: 平成18年は9月議会まで

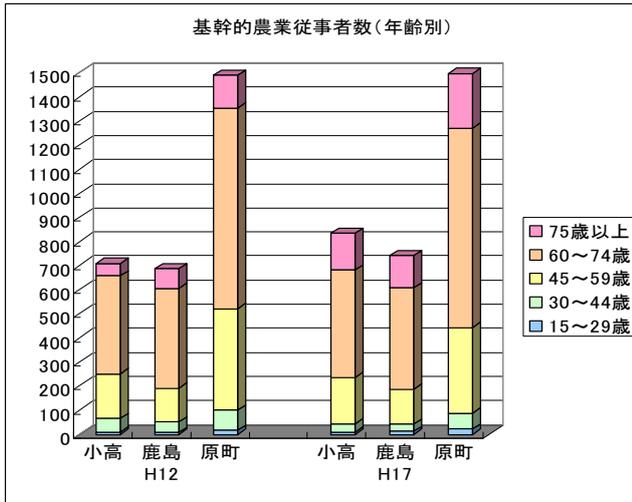


1 農林水産業の振興

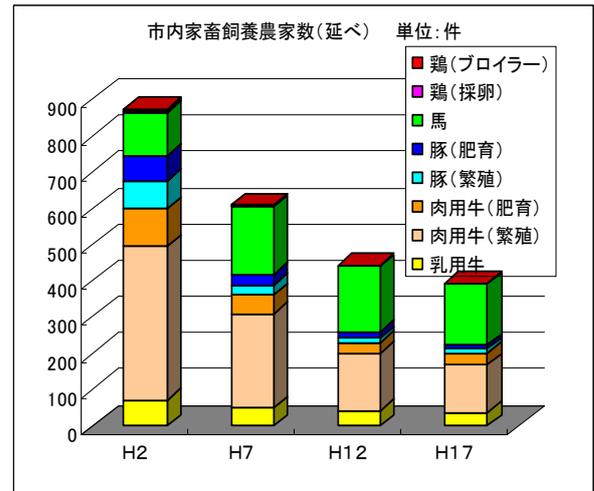
地域特性を活かした作物の生産拡大によって、効率的かつ安定的な農林水産業経営が展開される

基本施策

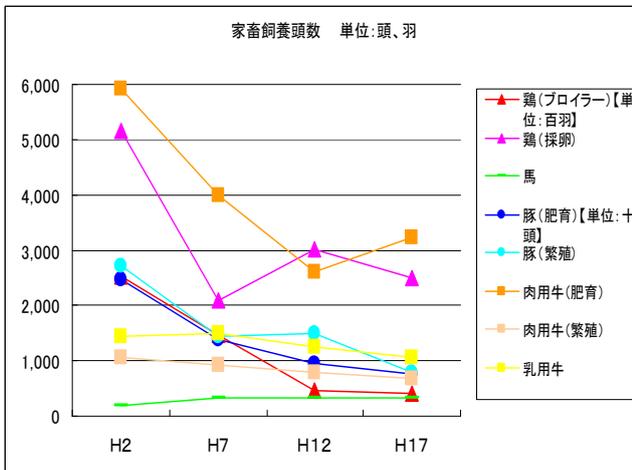
- 1 意欲のある担い手を育成し、強い農業を創ります。
- 2 農業生産性を磨く農業生産基盤を整備します。
- 3 市場が認める商品づくりで、産地ブランドを磨きます。
- 4 水土里を活かす美しい農山漁村の環境を創ります。



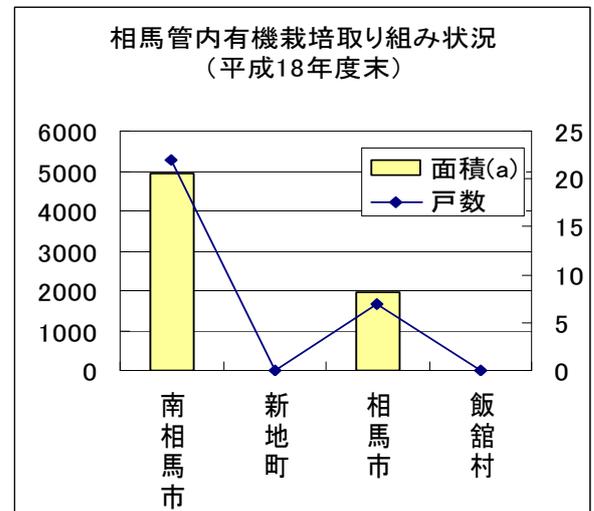
出典：農林水産課資料



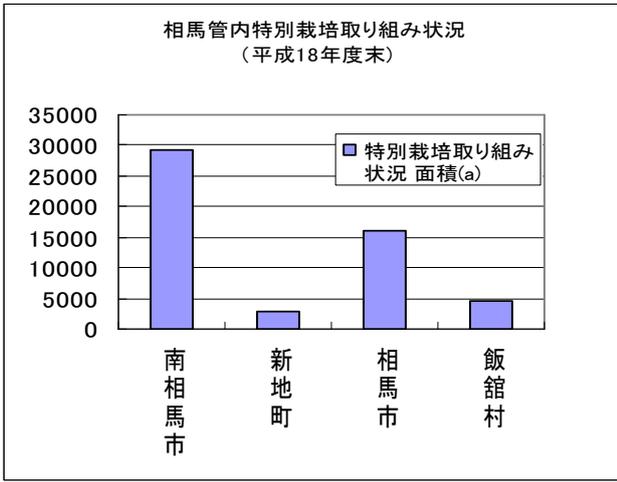
出典：農林業センサス・農林水産課資料・農業委員会資料



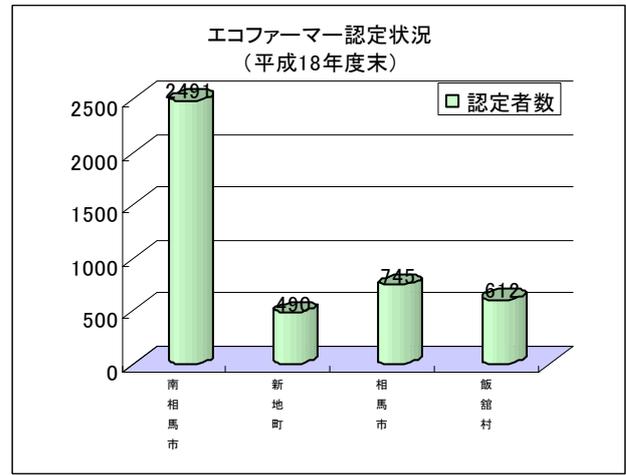
出典：農林業センサス・農林水産課資料・農業委員会資料



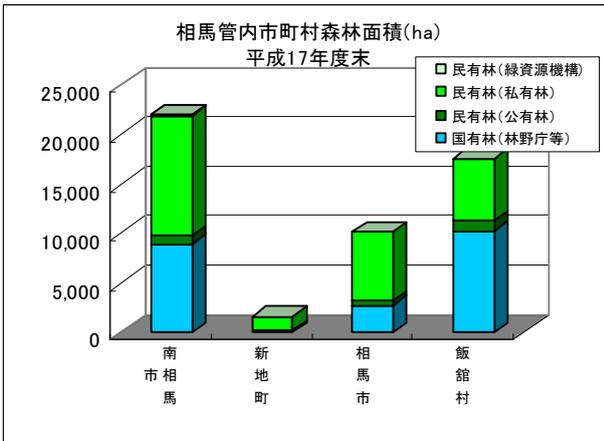
出典：農林水産課資料



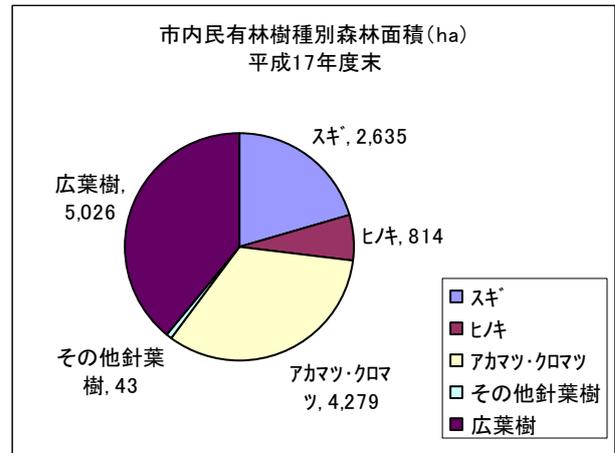
出典：農林水産課資料



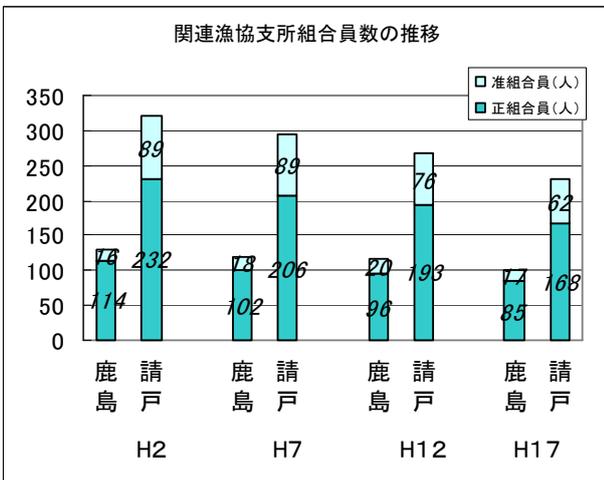
出典：農林水産課資料



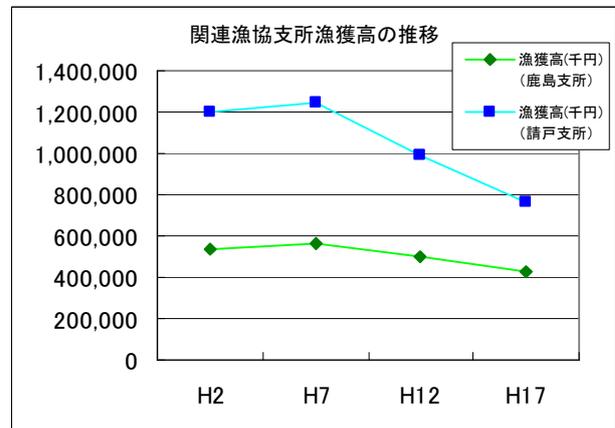
出典：H18 県森林林業統計書



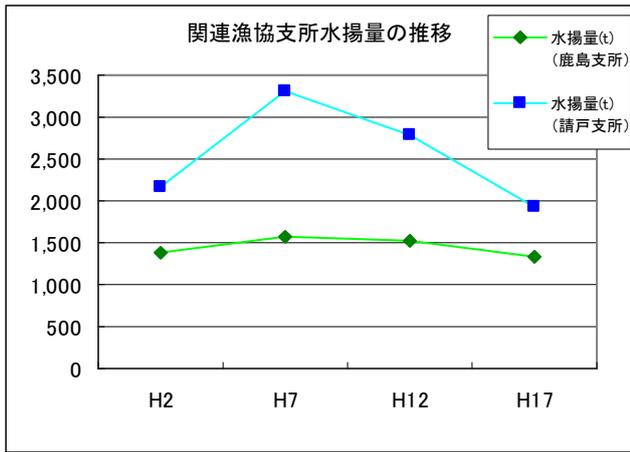
出典：H18 県森林林業統計書



出典：漁業協同組合業務報告書



出典：漁業協同組合業務報告書



出典：漁業協同組合業務報告書



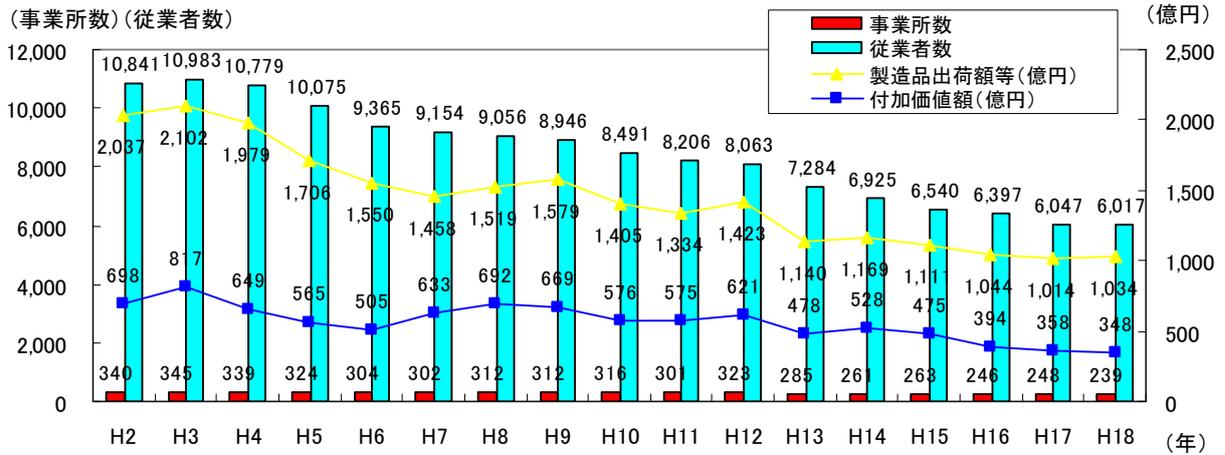
2 都市型産業の振興

企業立地、既存事業所の育成・支援や起業機会の拡充により、市民が安定して働く場が確保されている

基本施策

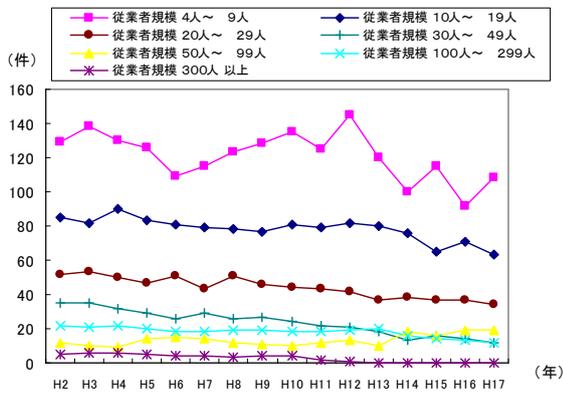
- 1 強み産業を活かして企業誘致を推進します。
- 2 地域産業を磨く事業所の経営革新を支援します。
- 3 起業・創業への挑戦を応援し、仕事創りを支援します。
- 4 必要とされる職業能力を磨き、地域就労を支援します。

事業所数、従業員数、製造品出荷額等、付加価値額の推移(従業員4人以上)



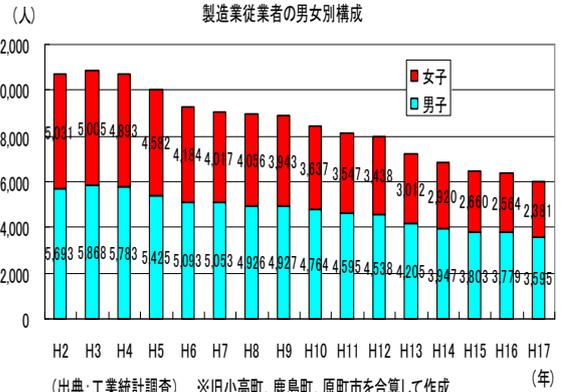
(出典:工業統計調査) ※旧小高町、鹿島町、原町市を合算して作成 ※H18は速報値

従業員規模別事業所の状況



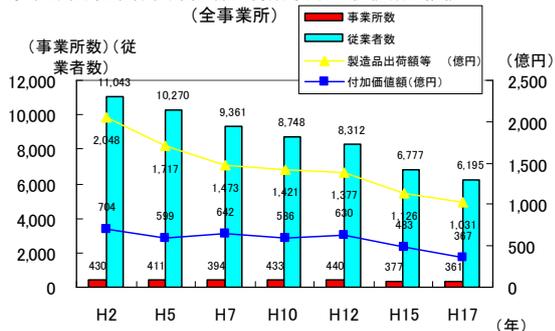
(出典:工業統計調査) ※旧小高町、鹿島町、原町市を合算して作成

製造業従業員の男女別構成



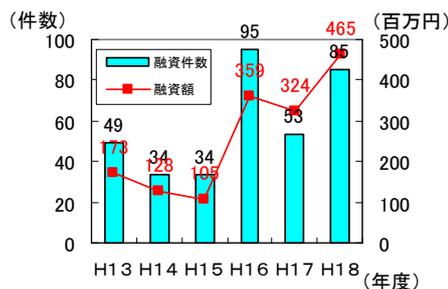
(出典:工業統計調査) ※旧小高町、鹿島町、原町市を合算して作成 ※4人以上の事業所、常用労働者対象

事業所数、従業者数、製造品出荷額等、付加価値額の推移



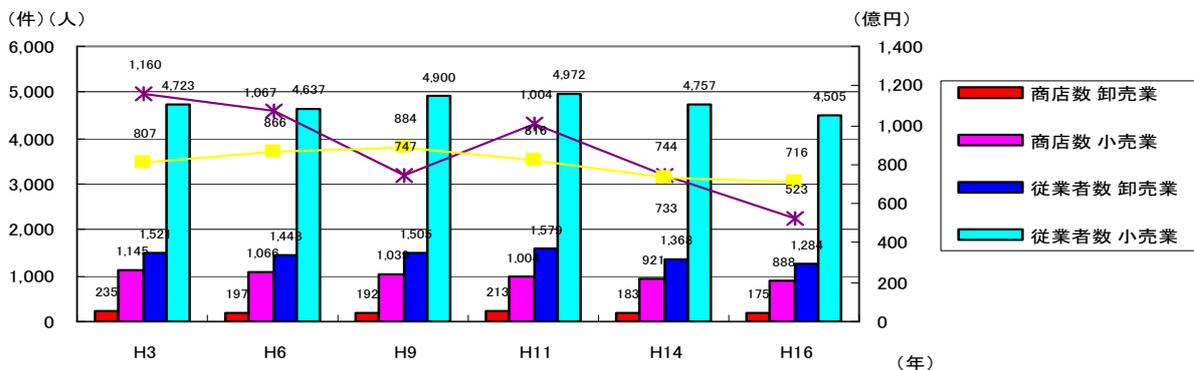
(出典:工業統計調査)
 ※旧小高町、鹿島町、原町市を合算して作成
 ※全事業所の調査は西暦の末尾が0、3、5、8年のみ

預託を通じての中小企業者への融資事業の実績 (南相馬市中小企業振興資金制度)



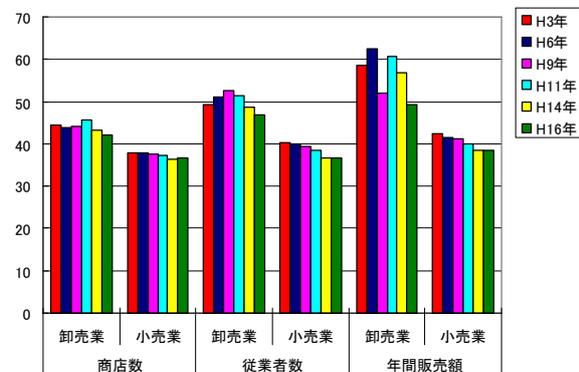
(出典:商工労政課資料)
 ※平成17年12月31日以前は、原町区のみ対象事業

卸・小売業別の商店数・従業者数及び年間販売額



(出典:商業統計調査) ※旧小高町、鹿島町、原町市を合算して作成

相双地区における南相馬市の商業のシェア



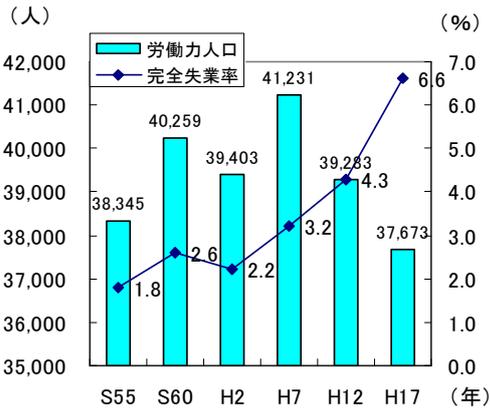
(出典:商業統計調査) ※旧小高町、鹿島町、原町市を合算して作成

ゆめサポートの主な活動実績

	起業件数	企業間取引斡旋実績
H17(1月~3月)	2件	4件 1,050万円
H18(4月~3月)	4件	19件 16,834万円

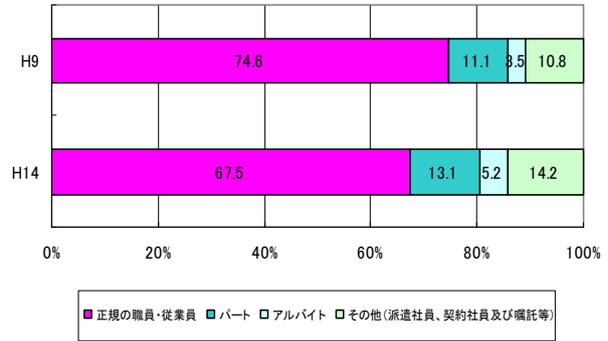
(出典:商工労政課資料)

労働力人口と完全失業率の推移



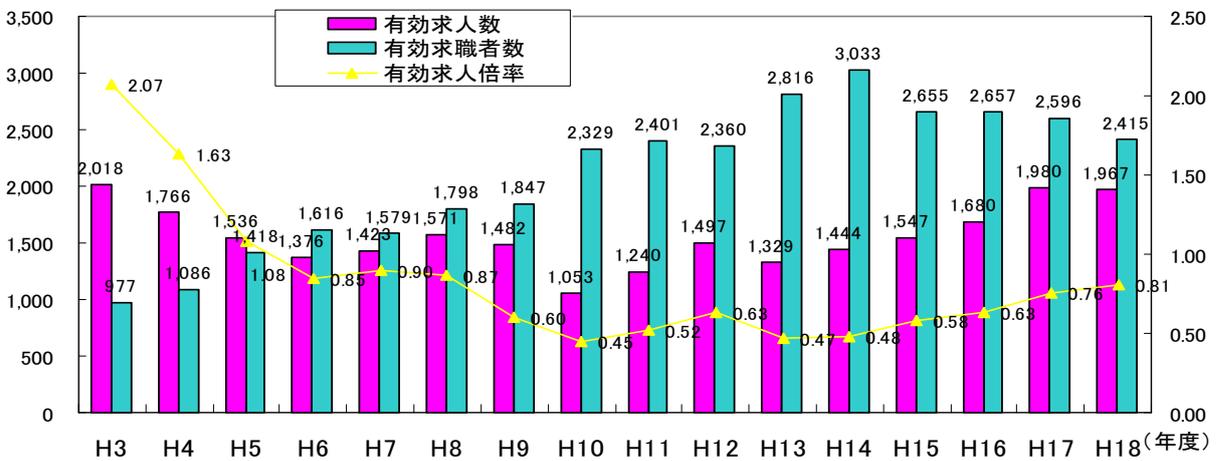
(出典: 国勢調査)
※旧小高町、鹿島町、原町市を合算して作成

従業上の地位、雇用形態別構成比



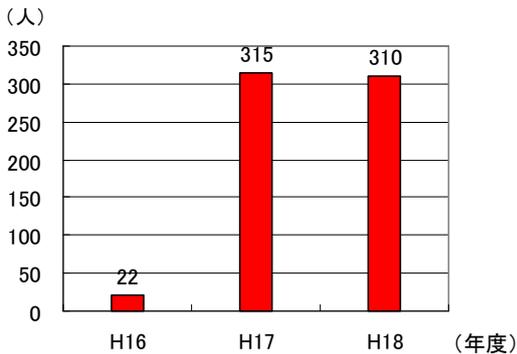
(出典: 就業構造基本調査) ※福島県内全体の推移

相馬公共職業安定所における職業紹介状況の推移(月平均) (人・件) (倍)



(出典: 相馬公共職業安定所資料) ※相馬地方全体の推移

就職サポートコーナーみなみそうま利用者の就職決定者数



(出典: 商工労政課資料)
※H16年9月から毎週土曜日に開設、同年11月から毎週金・土曜日に変更
※H17年11月から毎週月曜日から土曜日までに変更

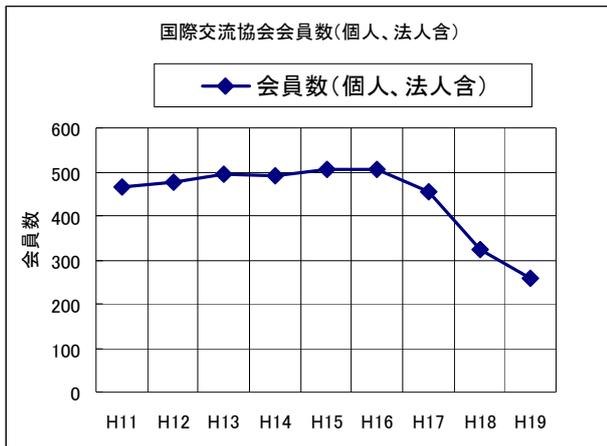


3 観光交流の振興

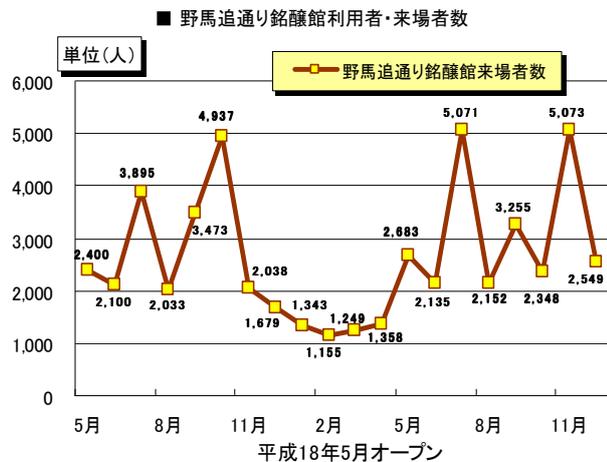
恵まれた自然と歴史文化を活かし、観光・交流人口が拡大している

基本施策

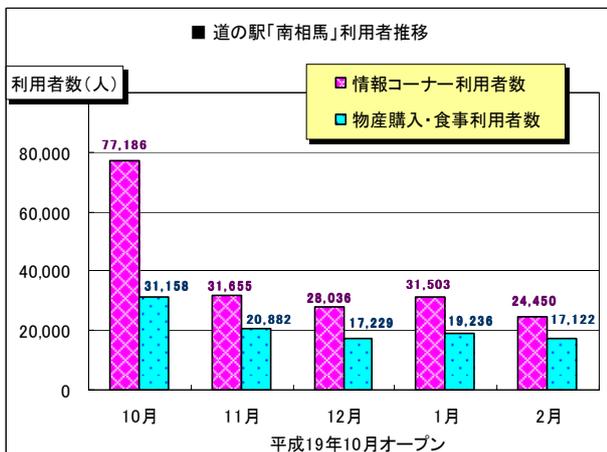
- 1 相馬野馬追と多彩な自然を活かした周年観光を推進します。
- 2 多彩な自然やスポーツ・文化を活かして交流人口を拡大します



出典：南相馬市国際交流協会



出典：(社)原町観光協会



出典：(株)野馬追の里

平成19年度南相馬市国際交流協会事業計画

1. 交流部会事業

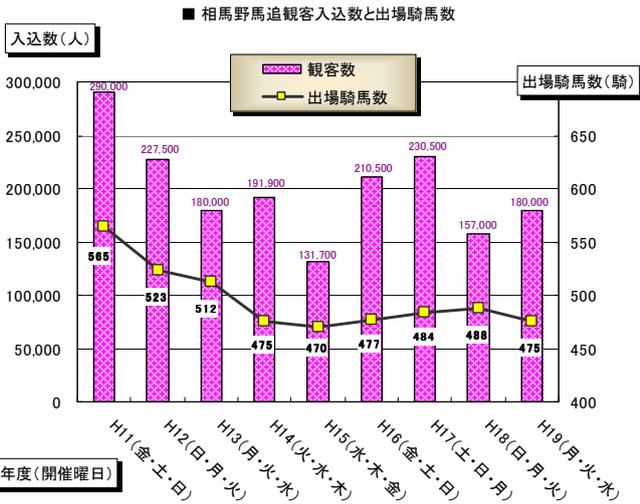
- ①姉妹都市相互派遣交流事業
 - ・アメリカオレゴン州ペンドルトン市との教育交流
 - ・ペンドルトン市からの受入(7名)と南相馬市からの派遣(7名)
- ②ベトナム交流事業
 - ・ハノイ フォンドン大学生招待(2名)
 - ・ベトナムまつり
- ③地域国際交流/在住外国人交流事業
 - ・在日ブラジル人学校「日伯学園」との交流
 - ・在日外国人との交流会、相談会
- ④異文化体験事業
 - ・こどもハロウィンまつり
 - ・料理教室
- ⑤他団体交流事業
 - ・関係団体への事業協力
 - ・「ゆめはっとまつり」参加
 - ・「市民活動サポートセンターフェス」参加
- ⑥国際協力・支援事業
 - ・「あきいち2007」フリーマーケット
 - ・ユニセフ募金活動
 - ・緊急支援活動

2. 研修部会事業

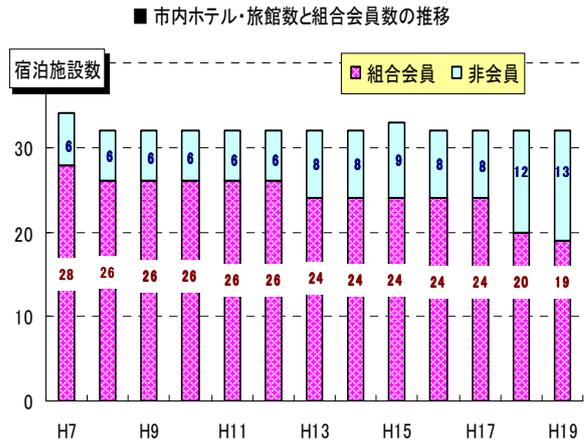
- ①日本語教育事業
 - ・日本語教授法研修会
 - ・在市外国人のための日本語教室
 - ・日本語ボランティア養成コース(県事業後援)
- ②国際理解研修事業
 - ・国際理解講座、講演会、出前講座
 - ・中国語、スペイン語、英会話教室

3. 広報部会事業

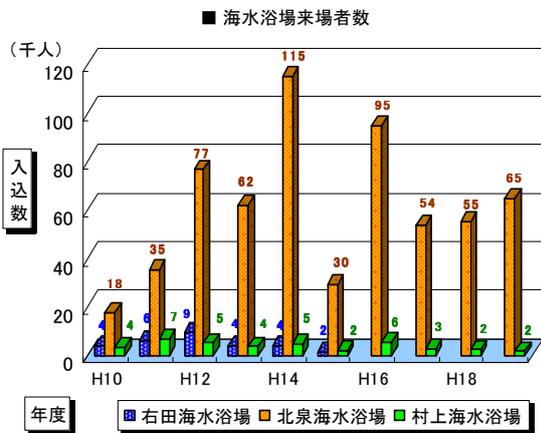
- ①機関紙「IあいIあいEYE」の発行
 - ・協会ホームページ及びパンフレット作成
 - ・情報収集、図書貸出



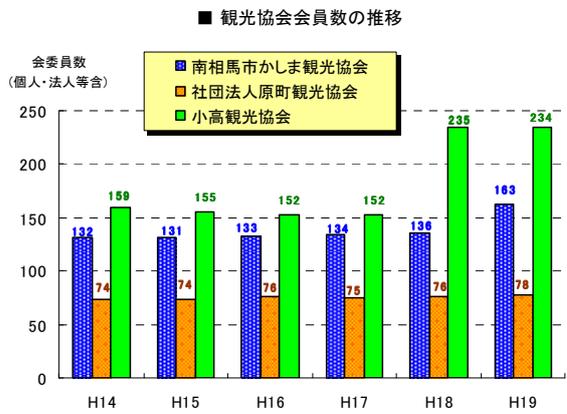
出典：相馬野馬追執行委員会



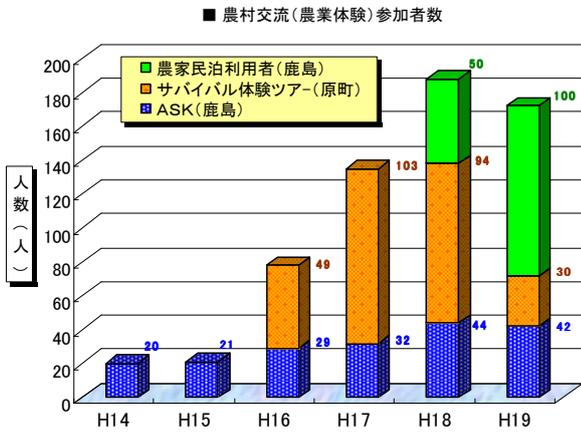
出典：南相馬市旅館組合



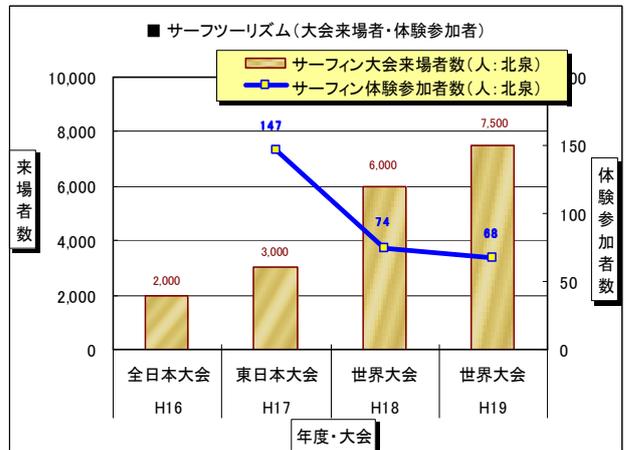
出典：南相馬市かしま観光協会・観光交流課・小高区産業課



出典：南相馬市かしま観光協会・(社)原町観光協会・小高観光協会



出典：ASK・サバイバル体験ツアー



出典：NPO法人ハッピーアイランドサーフツーリズム

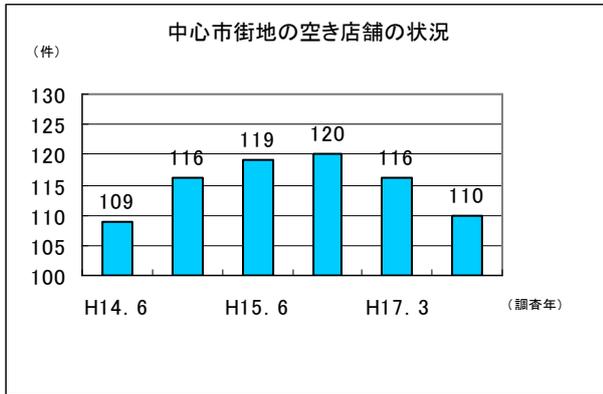


4 街なか活性化

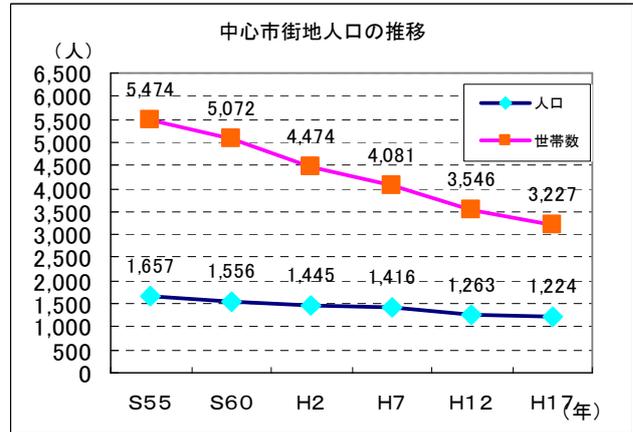
街なか居住人口の増加により魅力的な商店街が形成され、賑わいと活気にあふれている

基本施策

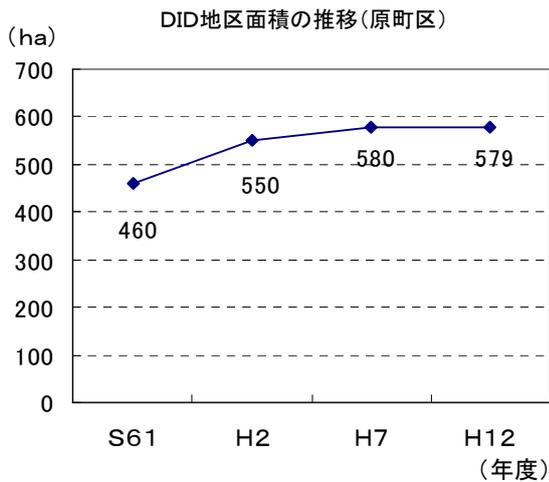
- 1 集積された都市機能を活かして街なか居住を誘います。
- 2 街並みと個店の魅力を磨き人が歩く街を創ります。



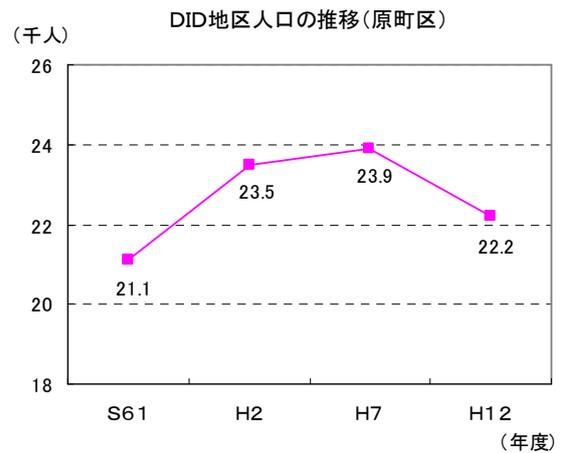
出典：商工労政課資料



出典：国勢調査



出典：都市計画年報



出典：都市計画年報

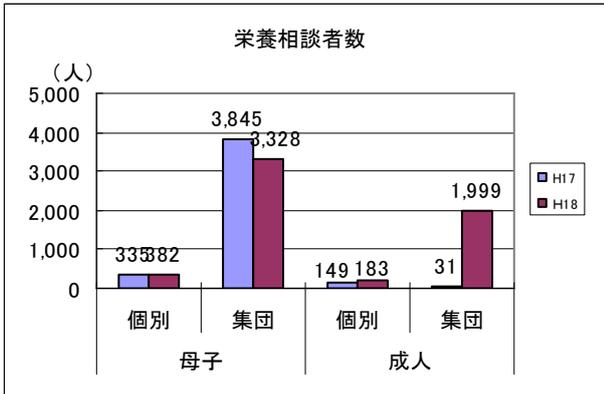


1 健康づくり

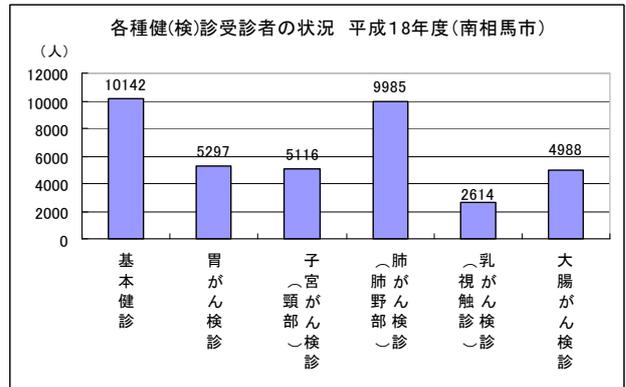
生涯を通じて、健康に暮らしています

基本施策

- 1 生活習慣病を予防し、心身の健康づくりを推進します
- 2 生涯を通じた健康の出発点となる母と子の健康づくりを推進します



出典：健康づくり課資料

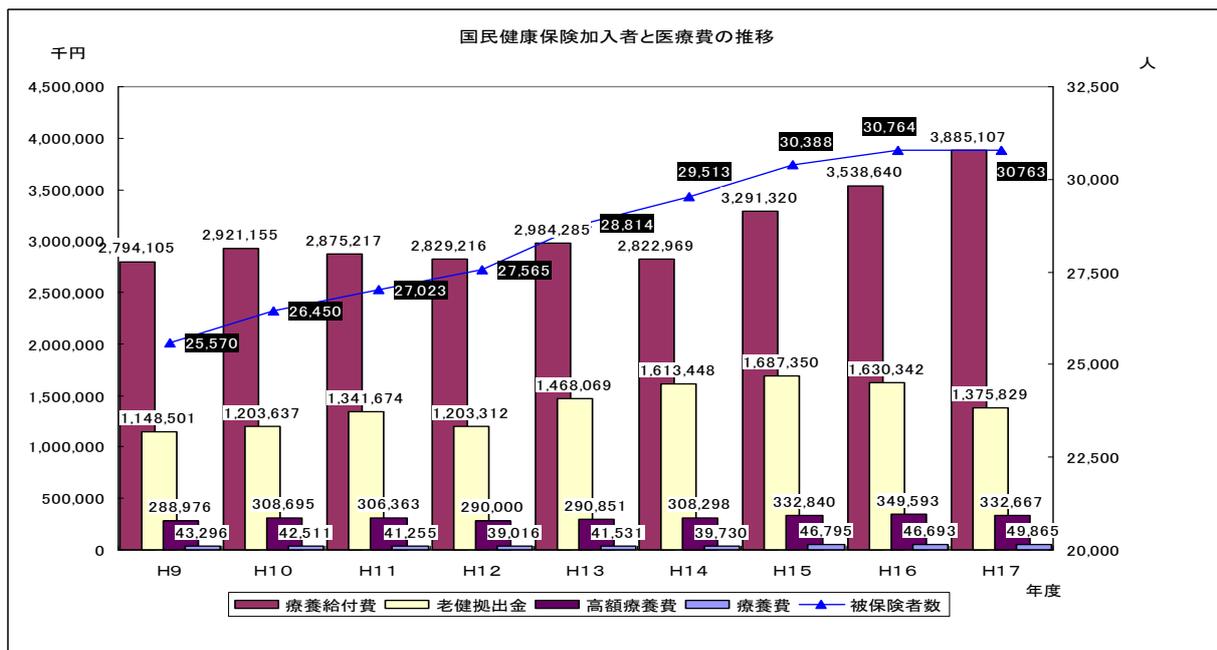


出典：健康づくり課資料

各種健(検)診実施内容

健(検)診名	対象者
基本健康診査	40歳以上
肺がん検診	40歳以上
胃がん検診	40歳以上
大腸がん検診	40歳以上
乳がん検診	40歳以上の女性(偶数年齢)
子宮がん検診	20歳以上の女性
骨粗鬆症検診	30歳～70歳までの女性(5歳節目)

出典：健康づくり課資料



出典：健康づくり課資料

予防接種事業実施状況

接種方式	種別	期別		H17南相馬市			H18南相馬市			
				対象者数	接種者数	接種率	対象者数	接種者数	接種率	
集団	BCG	期別なし		671	676	100.7	629	595	94.6	
	ポリオ	第1回		744	543	73.0	976	684	70.1	
		第2回		706	513	72.7	684	654	95.6	
個別	ジフテリア 百日ぜき 破傷風 (三種混合)	第I期	初回	第1回	882	685	77.7	1060	633	59.7
				第2回	921	652	70.8	633	596	94.2
			第3回	1006	657	65.3	596	538	90.3	
		第1期 追加		914	518	56.7	538	533	99.1	
	ジフテリア 破傷風 (二種混合)		第II期 追加		751	328	43.7	1346	284	21.1
	麻疹		定期		988	686	69.4	1405	3	0.2
	風疹		定期		1470	979	66.6	1405	47	3.3
	麻しん・ 風疹混合		定期					1405	941	67.0
	日本 脳 炎	第I期	初回	第1回	925	74	8.0	4044	1	0.0
				第2回	914	57	6.2	1	1	100.0
			追加		859	66	7.7	74	1	1.4
第II期		687	21	3.1	2470	0	0.0			
第III期		491	10	2.0						

出典：地域保健・老人保健報告

乳幼児健康診査実績

H18	実施回数	対象者数	受診者数	受診率	健診結果	
					異常なし	有所見
3～4か月児健康診査	37	629	628	99.8%	369	259
9～10か月児健康診査	24	680	670	98.5%	405	265
1歳6か月児健康診査	26	649	631	97.2%	353	278
3歳児健康診査	28	691	668	96.7%	362	306

出典：健康づくり課



2 地域医療

病気になったら、いつでも、どこでも医療が受けられます

基本施策

- 1 安心して医療が受けられる環境をつくります
- 2 市立病院として機能を充実し市民からの信頼を磨きます
- 3 安定した国民健康保険制度運営で市民の安心を創ります

■夜間小児救急医療事業

夜間小児救急医療事業とは、夜間に子どもが急病になった時の医療体制を充実させることにより、子どもの健康を守り安心して暮らせることを目的に、平成18年10月16日から実施されました。対象は15歳以下の子どもで、南相馬市立総合病院で午後7時～午後10時まで毎日診療できる体制をとっています。

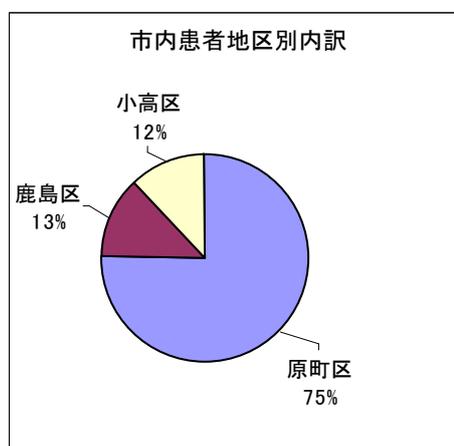
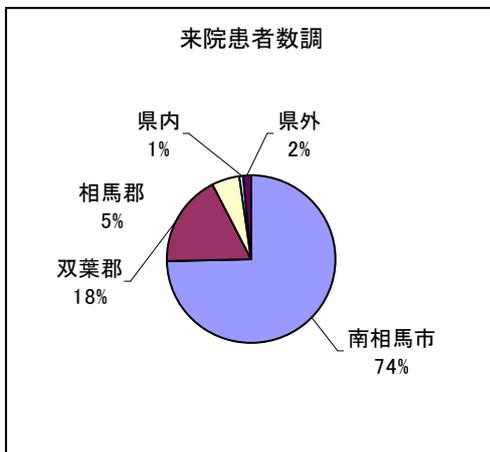
(1) 受診患者数

総受診者数	1,703	人
1日平均患者数	10.2	人
入院患者数	13	人

(2) 地域別患者数

南相馬市	新地町	相馬市	飯館村	浪江町	双葉町	大熊町	富岡町
1,269	1	37	53	131	36	73	50
楢葉町	広野町	葛尾村	川内村	いわき市	他県内	県外	合計
4	0	4	7	6	5	27	1,703

(単位：人)



(3) 年齢構成

5歳以下	6～9歳	10歳以上	合計
1,344 (79%)	229 (13%)	130 (8%)	1,703

(単位：人)

(4) 他の時間帯の来院

17時～19時	22時～24時	0時～2時	2時～4時	4時～6時	6時～	合計
221	116	79	38	19	23	496

(単位：人)

出典：市立病院地域医療連携室資料

■市立病院診療科目

総合病院	標榜診療科目	内科・麻酔科・循環器科・消化器科・小児科・小児外科・外科・整形外科 脳神経外科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リウマチ科 放射線科・リハビリテーション科
	その他診療科目	神経内科・呼吸器科・心臓血管外科
小高病院	標榜診療科目	内科・小児科・外科・整形外科・眼科・放射線科・リハビリテーション科

■市立病院病床数

区分		総合病院	小高病院	計
一般病床	一般	170	48	218
	救急	10	0	10
	リハビリ	50	0	50
	計	230	48	278
療養病床	医療	0	30	30
	介護	0	21	21
	計	0	51	51
合計		230	99	329

総合病院経営理念

より良い医療サービスが提供できる病院づくり

公的病院として求められる救急医療、小児医療体制の整備を図り、高齢社会に不可欠なリハビリテーションの充実にも努めます。

また、治療に当たっては、病気とその治療方法について十分説明し、患者さんの意思を尊重した患者さん本位の医療を行います。

小高病院経営理念

1 医療の信頼

よい医療は、患者さんの信頼がなくてはできません。私どもは、診療に当たって、患者さんへの十分な説明とご理解、ご同意のもとに信頼される医療に務めます。

2 誠の医療

私どもは、自分の職務に誠心誠意を尽くします。

3 研鑽

近年の医学・医療の進歩は、目覚ましいものがあります。私どもは、これに遅れないように日々研鑽に励むと共に、安全かつ適切

な医療機器の導入に努め、患者さんのご満足が頂ける医療を目指します。

4 地域医療への貢献

私どもは、「小高病院に行けばなんとかしてくれる。」という地域住民の期待に応えるために、24時間体制で地域の医療機関との連携を保ち、患者さんに「適切で良質な医療」が提供できるよう努力いたします。

出典：総合病院、小高病院資料



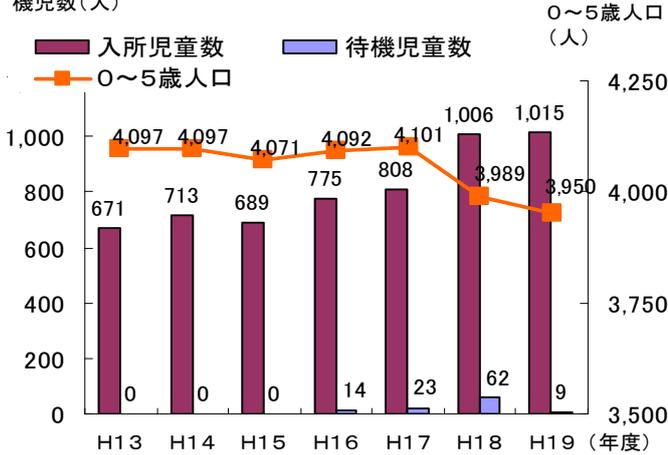
3 子育て

家族が、安心して子どもを育てることができます

基本施策

子どもを育てる人や家庭に地域の知恵を活かします

就学前人口と保育園入所数、待機児童数
保育所入・待機児童数(人)

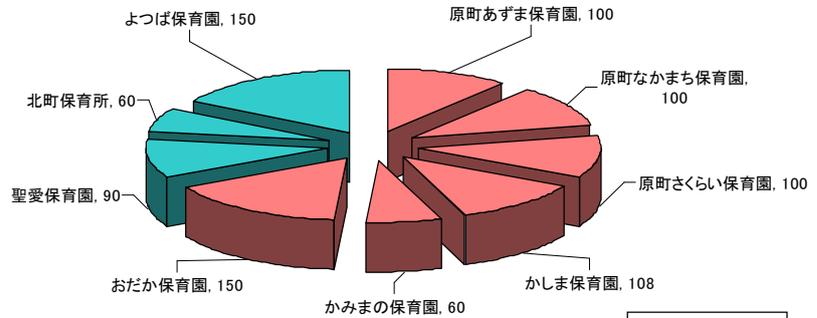


※平成19年10月末現在

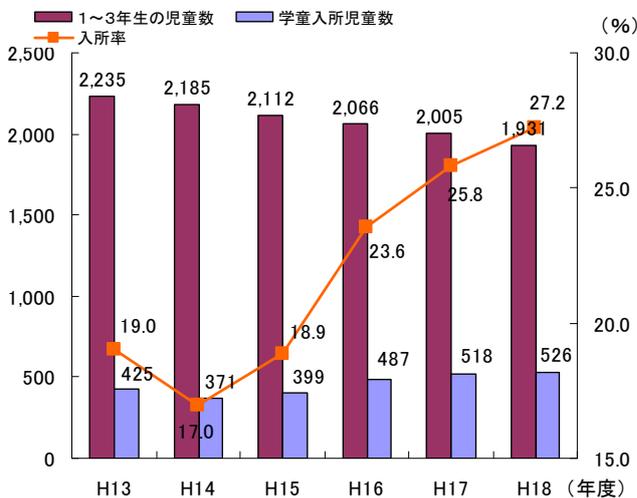
特別保育サービスの種類と実施状況

区分	保育所名	特別保育サービス			
		0歳児保育	延長保育	一時保育	障がい児保育
公立	原町あずま保育園	×	○	○	○
	原町なかまち保育園	×	○	×	○
	原町さくらい保育園	○	○	×	○
	おだか保育園	○	○	○	○
	かしま保育園	○	○	○	○
	かみまの保育園	×	×	×	○
私立	聖愛保育園	○	○	×	○
	北町保育所	○	○	×	○
	よつば保育園	○	○	×	×

保育園の定員内訳(平成19年10月現在)



学童保育入所者数と入所率の推移



出典：男女共同子ども課



4 社会福祉

地域で生活する人が、助け合い、支えあい暮らしています

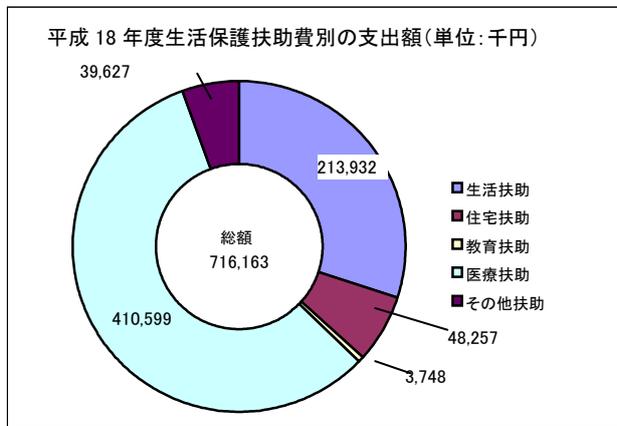
基本施策

- 1 地域の力を活かした地域福祉活動の活性化を推進します
- 2 障がい者が自分らしく生きて自分を活かせる環境創りをします
- 3 青少年の社会性を磨き社会的自立を促進します
- 4 男女ともに責任を分かち合いいきいきと暮らせる社会を創ります

生活保護被保護世帯数・世帯類型別被保護世帯数

年度	被保護世帯数	保護率(‰)	世帯類型別被保護世帯数				
			高齢者世帯	母子世帯	障がい世帯	傷病世帯	その他世帯
H10	121	3.4	58	8	9	42	4
H11	126	3.6	64	8	9	41	4
H12	140	4.2	69	6	12	47	6
H13	152	4.6	69	6	14	55	8
H14	186	6.0	78	9	14	67	18
H15	296	5.8	141	13	22	90	30
H16	299	5.8	147	16	26	90	20
H17	315	6.2	132	16	30	102	35
H18	328	6.2	137	16	32	112	31

出典：平成15、16年度旧原町市の福祉及び平成15、16年度旧原町市決算成果報告書、平成17、18年度南相馬市の福祉



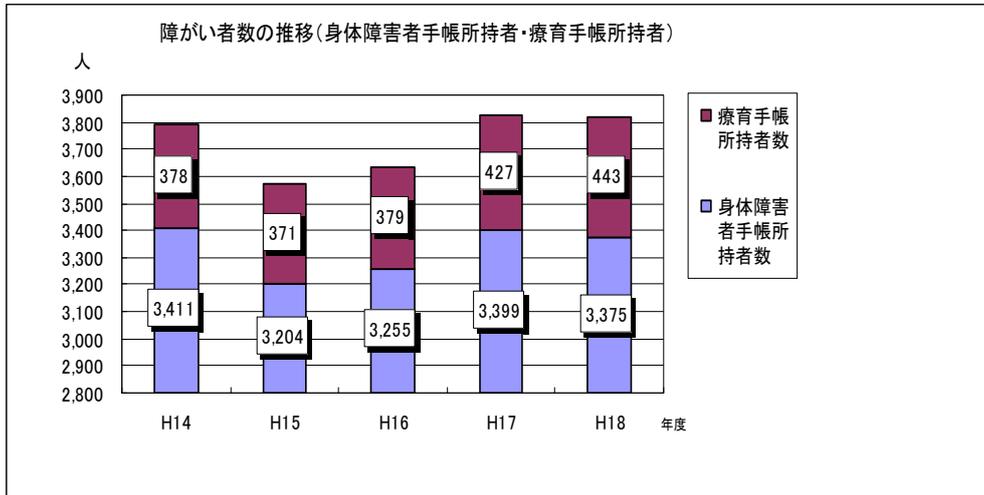
出典：平成18年度南相馬市の福祉

<比較データ>平成18年度県内他市の状況

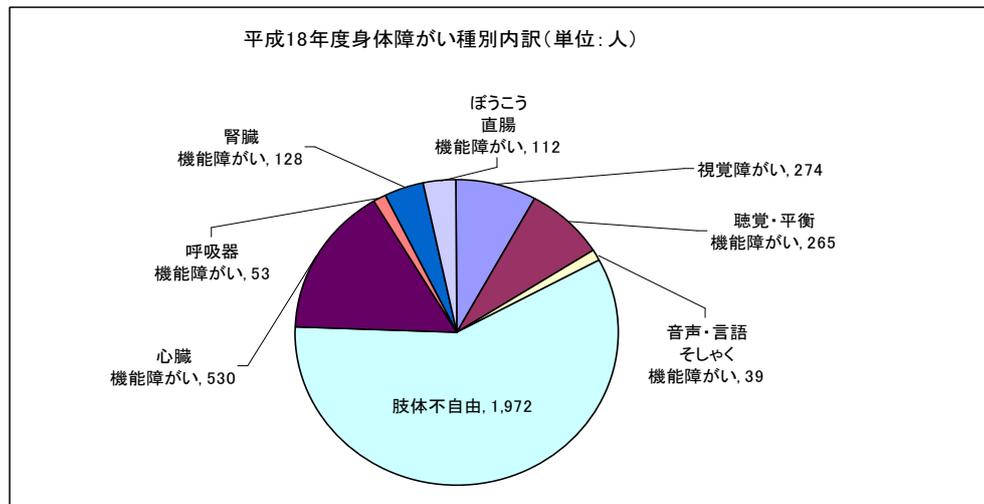
	被保護世帯数	保護率(‰)
福島市	1,720	8.2
相馬市	175	5.6
会津若松市	1,078	11.2
二本松市	204	4.4
白河市	241	4.5
須賀川市	362	6.1
いわき市	2,827	11.8
郡山市	1,597	6.5
喜多方市	318	7.3
田村市	140	4.8
伊達市	221	4.8
本宮市	76	3.3

出典：福島県「生活保護速報」

注：‰は千分の一を表す



出典：平成14～16年度旧小高町及び旧鹿島町決算成果報告書、14～16年度旧原町市の福祉、及び17、18年度南相馬市の福祉



●市内の障がい児・者支援施設等(H19.4.1現在)

旧法知的障がい者授産施設
1. 原町共生授産園
旧法知的障がい者通動寮
2. 原町学園アフターケアセンター
グループホーム
3. グループホームむつみ寮
4. グループホームけやき寮
5. グループホームさくら寮
6. ゆうゆうの里
7. なごみの里
8. いやしの家
知的障がい児施設
9. 原町学園
児童デイサービス事業所
10. のびっこらんど愛愛
11. あーず
生活介護・生活訓練事業所
12. デイさぼーとびーなっつ
就労継続支援B型
13. 自立研修所ビーンズ
地域活動支援センターⅢ型
14. ひばり就労支援作業所
15. 自立研修所えんどう豆
16. ポニーハウス
17. ほっと悠
18. あさがお
小規模作業所
19. 身友会作業所
20. ほっと悠あゆみ
21. ほっと悠Ms

●主なサービスの実施状況(単位:件)

	H15	H16	H17	H18
身体障がい児者補装具費支給等事業	420	422	314	248
障がい児者日常生活用具給付等事業	13	37	29	156
重度心身障がい者医療費助成事業	26,243	26,038	19,825	24,043
人工透析患者通院交通費助成事業	14	12	11	6
在宅障がい者対策事業	52	54	49	36
手話奉仕員等派遣事業	40	24	23	27

出典：平成18年度南相馬市の福祉

●支援費制度実利用者数(単位:人)

年 度	H15	H16	H17	H18
身体障がい児者居宅介護	22	25	13	22
知的障がい児者居宅介護	16	74	117	94
身体障がい者施設訓練等支援	15	21	18	19
知的障がい者施設訓練等支援	85	76	80	93
地域生活援助事業支援	9	10	8	15
通 勤 寮 支 援	4	5	5	5
合 計	151	211	241	248

出典：平成18年度南相馬市の福祉

注：平成18年度からは自立支援法による

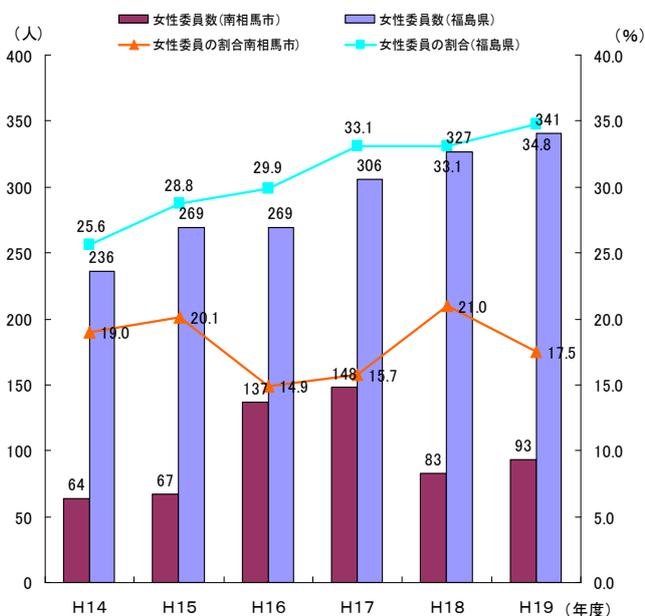
委員会・審議会等における女性委員の人数及び割合の推移(単位:人、%)

	南相馬市						福島県					
	組織数	女性委員を含む組織数	女性委員を含む組織数の割合(%)	委員総数	女性委員数	女性委員の割合(%)	組織数	女性委員を含む組織数	女性委員を含む組織数の割合(%)	委員総数	女性委員数	女性委員の割合(%)
H14	32	27	84.4	336	64	19.0						
H15	32	28	87.5	333	67	20.1						
H16	81	57	70.4	917	137	14.9	65	64	98.5	899	269	29.9
H17	82	59	72.0	940	148	15.7	66	65	98.5	924	306	33.1
H18	31	29	93.5	396	83	21.0	69	68	98.6	989	327	33.1
H19	39	32	82.1	531	93	17.5	69	68	98.6	980	341	34.8

出典:男女共同こども課資料

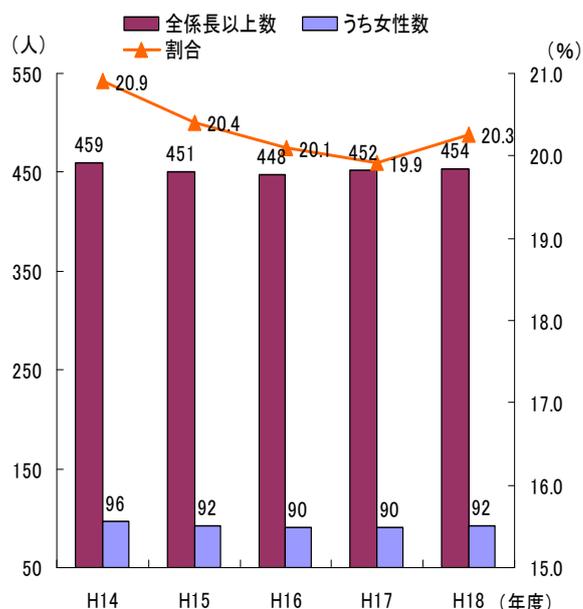
(注)H14,15は旧原町市のみ

委員会・審議会等における女性委員の人数及び割合の推移

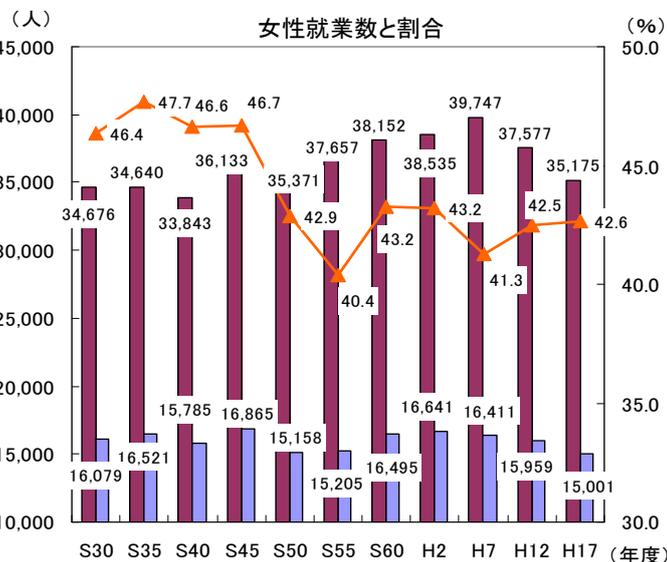


出典:男女共同こども課資料

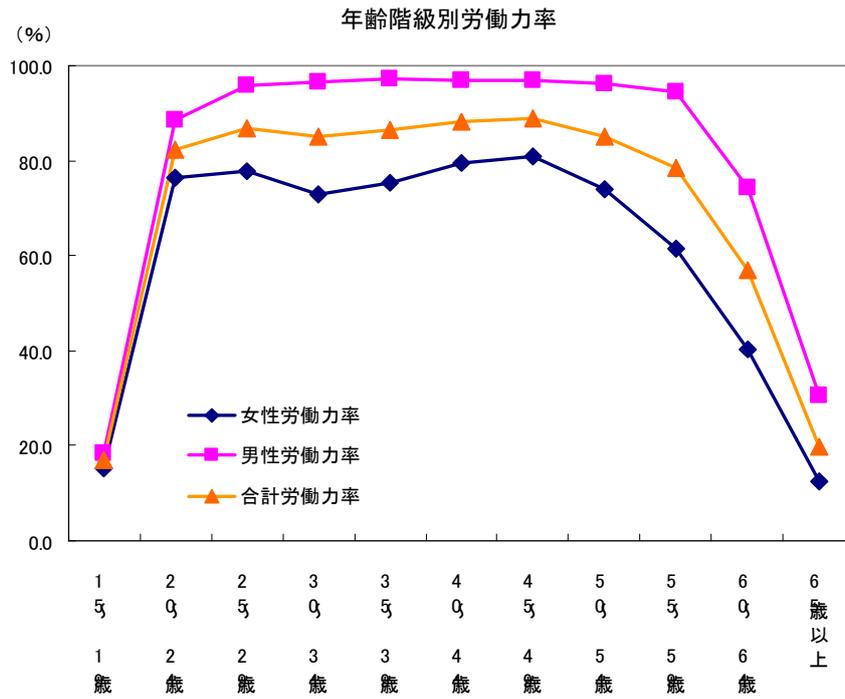
南相馬市役所における係長職以上の人数及び女性職員の割合



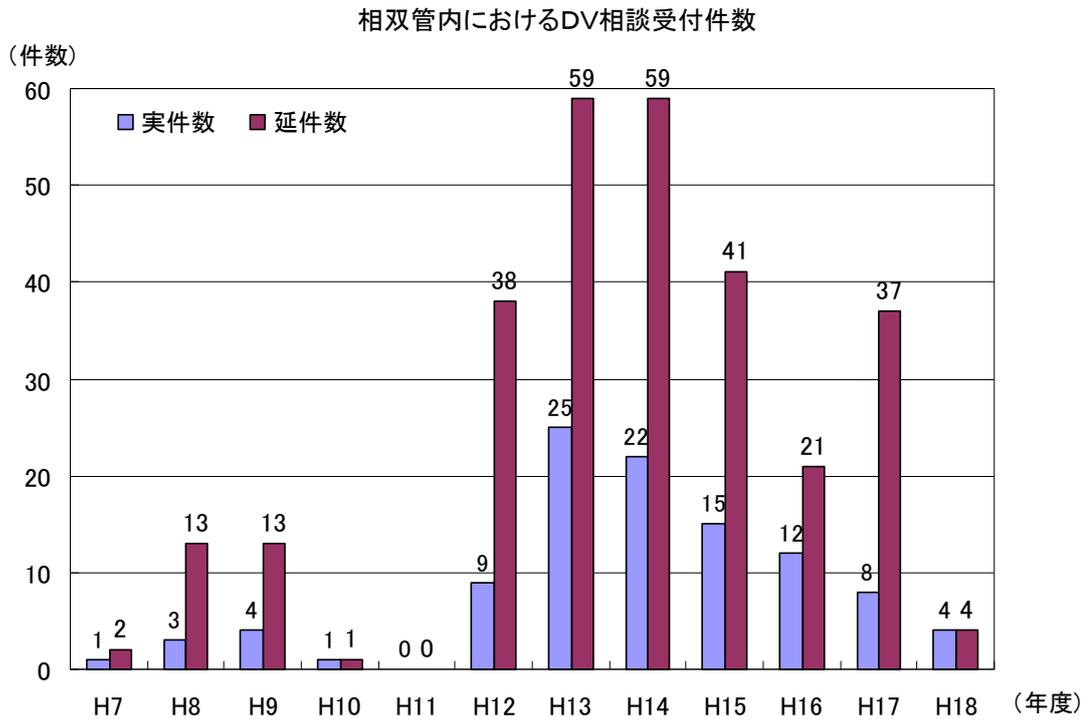
出典:男女共同こども課資料



出典:男女共同こども課資料



出典：男女共同子ども課資料



出典：福島県相双保健福祉事務所資料より作成

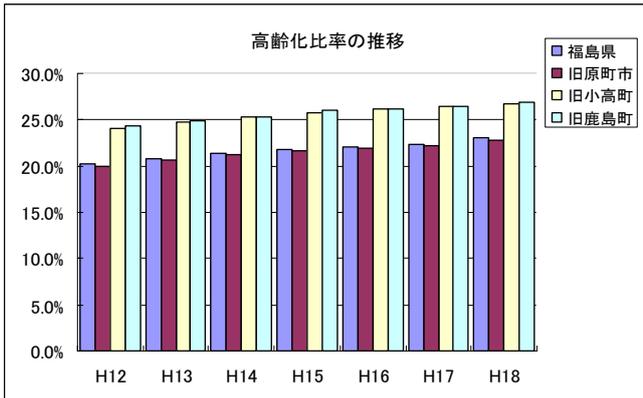


5 高齢福祉・介護

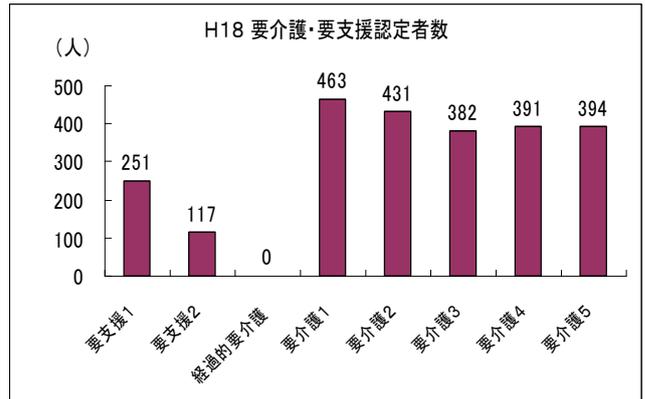
高齢者が健やかに生きがいをもって生活しています

基本施策

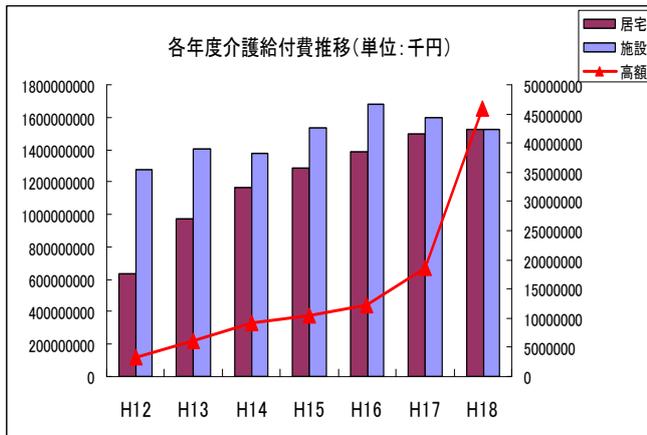
- 1 高齢者の意欲と知恵を活かした社会参加を推進します
- 2 高齢者が自分の力を活かし安心して暮らせるよう支援します
- 3 介護関連サービスの質を磨き介護保険制度の安定的運営に努めます



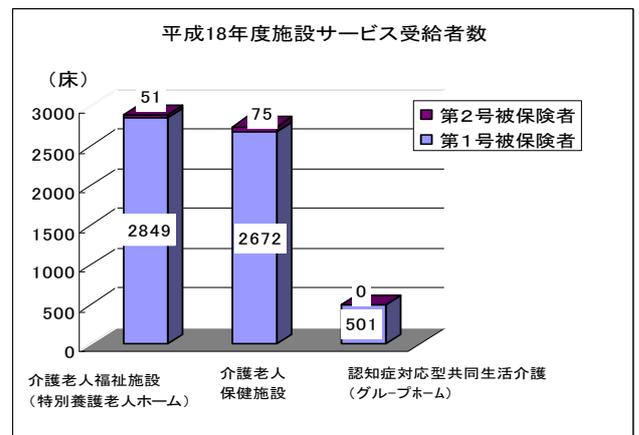
出典：高齢福祉課資料



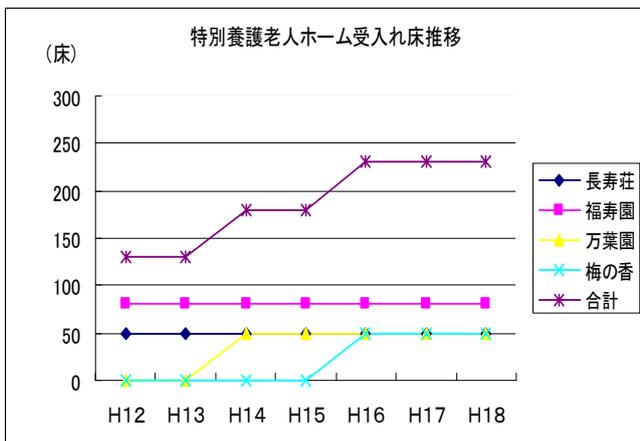
出典：高齢福祉課資料



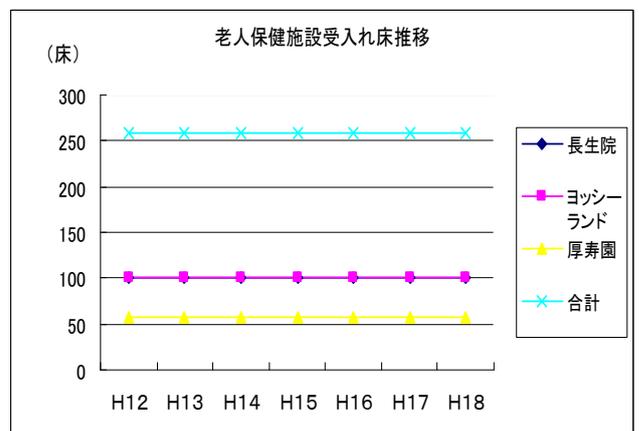
出典：高齢福祉課資料



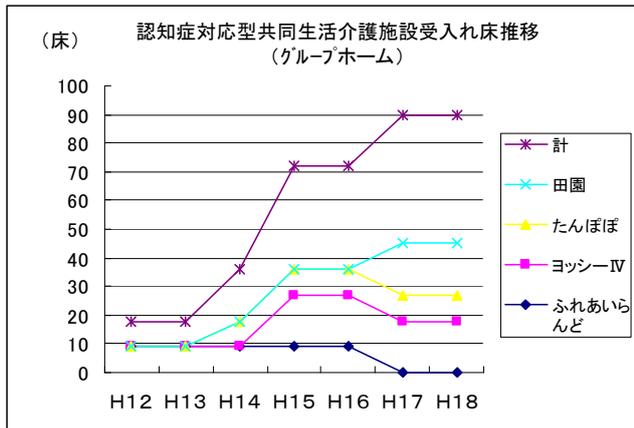
出典：高齢福祉課資料



出典：高齢福祉課資料

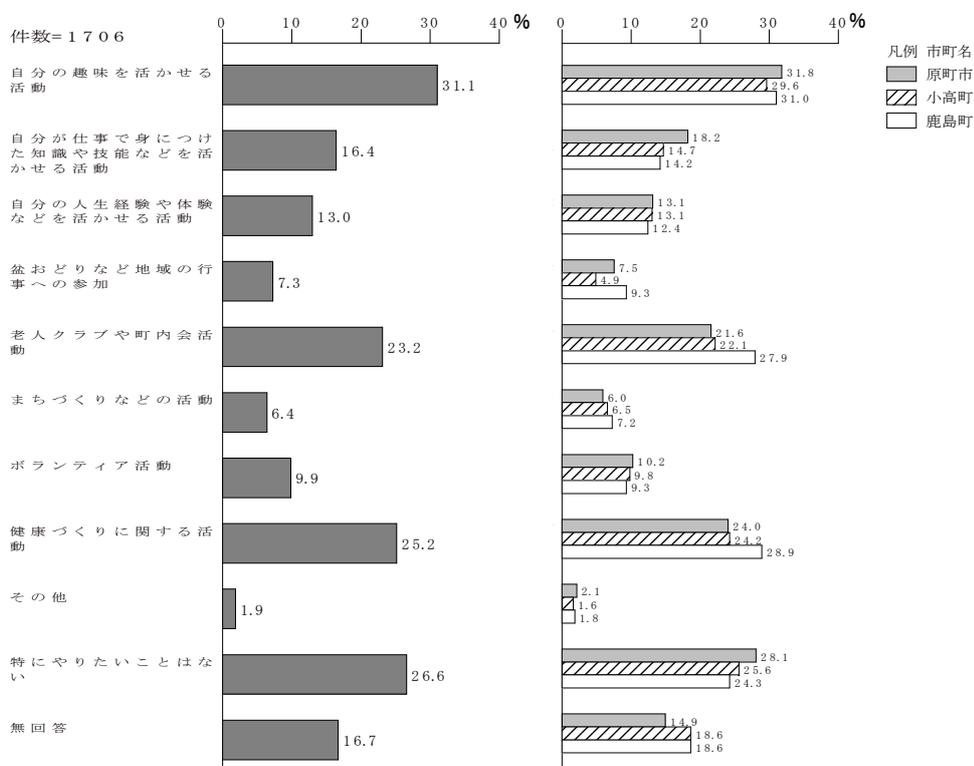


出典：高齢福祉課資料



出典：高齢福祉課資料

<一般高齢者が今後してみたい活動>



出典：高齢者総合計画策定調査（平成16年度）※一般高齢者調査より



1 学校教育

子どもたちが、安全な環境の中で、豊かな心・自ら学ぶ意欲・健やかなからだを育んでいます

基本施策

- 1 「幼稚園・保育園・小学校」の連携を活かして、子どもを育みます
- 2 学ぶ心と元気なからだをつくり、「生きる力」を育みます

原町一中	原町二中	原町三中	石神中	鹿島中	小高中	平均
29.1	28.3	29.5	27.6	26.5	30.0	28.5

出典:学校教育課資料

原一中	原二中	原三中	石神中	鹿島中	小高中	小学校	計
171	97	153	165	183	168	240	1,177

出典:学校教育課資料

平成19年度前期サタースクール事業の状況

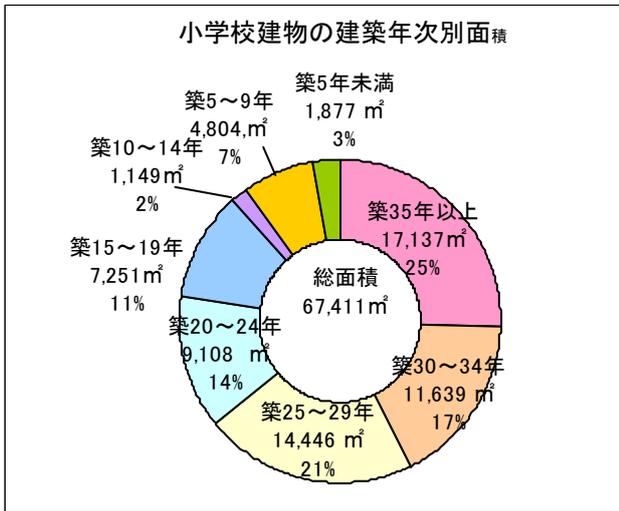
学校名	入校者数			講師数	実施回数	学校名	入校者数			講師数	実施回数						
原一小	前期	22	2	18	原一中	前期	18	2	19								
原二小	前期	17	2	17	原二中	前期	14	2	19								
原三小	前期	13	1	18	原三中	前期	15	2	19								
高平小	前期	16	1	17	石神中	前期	10	1	19								
大甕小	前期	12	1	16	鹿島中	前期	12	1	19								
太田小	前期	14	1	17	小高中	前期	19	2	19								
石一小	前期	12	1	17	/												
石二小	前期	11	1	18													
鹿島小	前期	15	1	18													
真野小	前期	4	1	18													
八沢小	前期	10	1	18													
上真野小	前期	13	1	18													
小高小	前期	28	2	18													
福浦小	前期	6	1	18													
金房小	前期	13	1	18													
鳩原小	前期	0	0	0													
小学校計	206			18							264	中学校計	88			10	114

出典:学校教育課資料

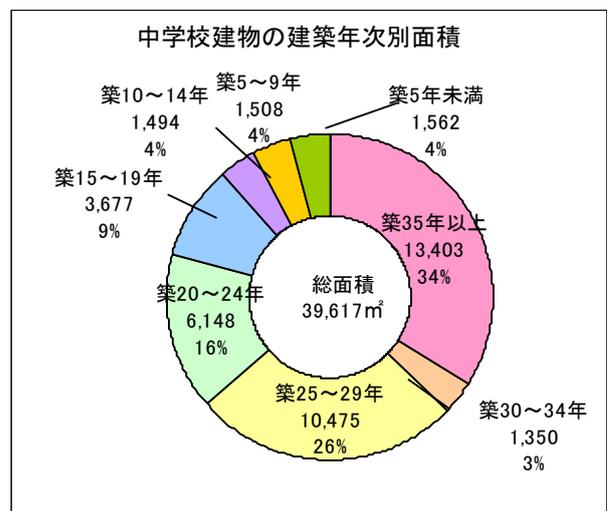
○市立小・中学校の耐震改修状況

		棟数	S56以前の建築		耐震診断 実地済		改修の 必要なし		改修済		耐震診断 実施率	H18末改修率
			棟数	棟数	棟数	棟数	棟数	棟数				
小学校	校舎	38	25	25	6	6	100%	24%				
	体育館	16	4	2	0	0	50%	0%				
中学校	校舎	22	10	9	0	3	90%	30%				
	体育館	7	2	1	1	1	50%	50%				

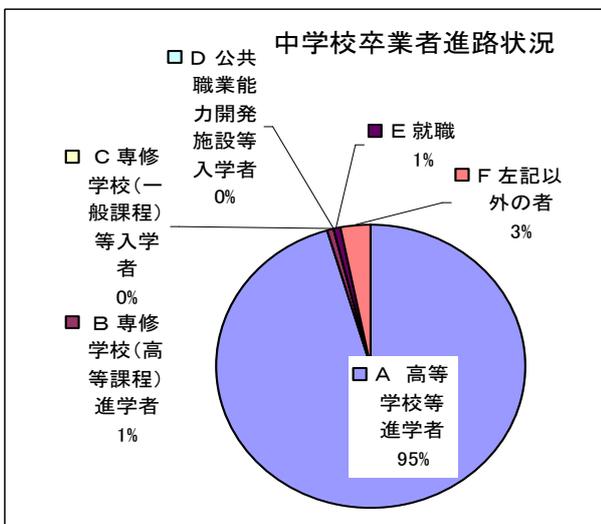
出典:教育総務課資料



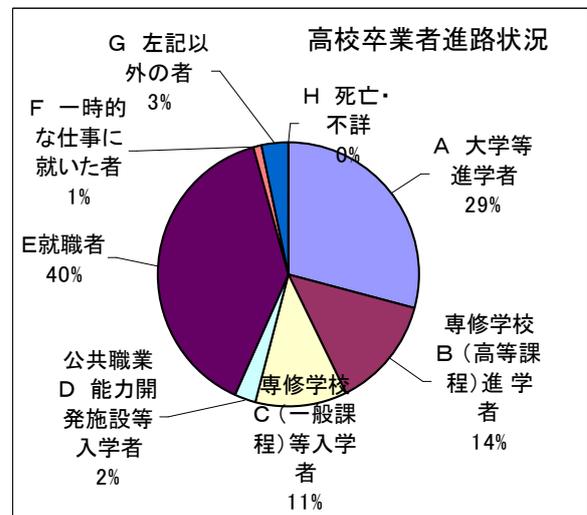
出典：教育総務課資料



出典：教育総務課資料



出典：教育総務課資料



出典：教育総務課資料

学校評議員人数

学校名	評議員数(人)	学校名	評議員数(人)
原町第一小学校	6	小高小学校	5
原町第二小学校	5	福浦小学校	5
原町第三小学校	7	金房小学校	5
高平小学校	5	鳩原小学校	5
大甕小学校	5	小学校計	83
太田小学校	5	原町第一中学校	5
石神第一小学校	5	原町第二中学校	5
石神第二小学校	5	原町第三中学校	6
鹿島小学校	5	石神中学校	5
真野小学校	5	鹿島中学校	5
八沢小学校	5	小高中学校	5
上真野小学校	5	中学校計	31

出典：学校教育課資料

小中学校ホームページ開設状況

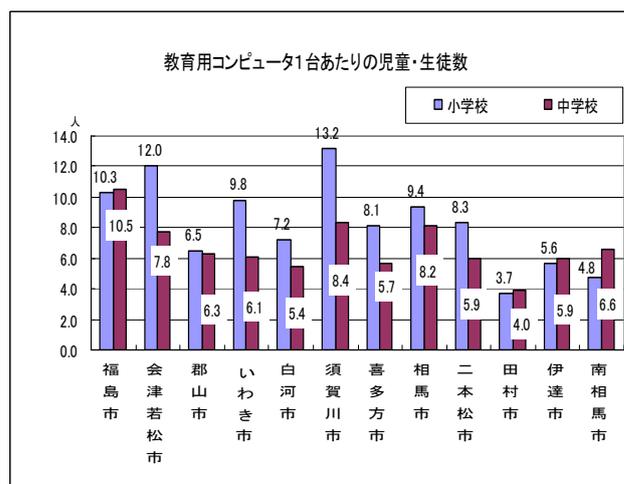
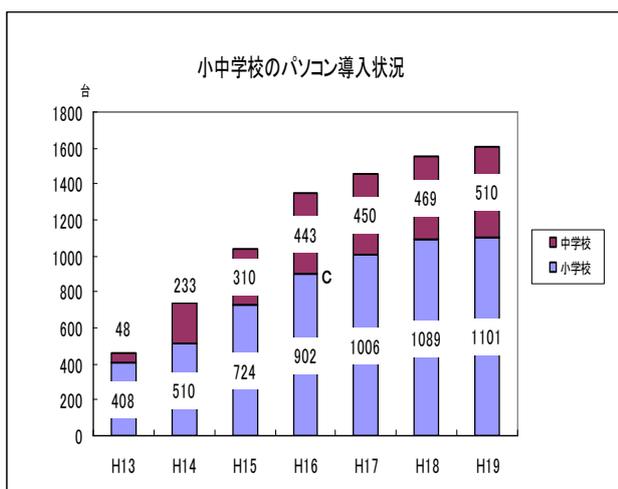
学校名	ホームページアドレス
原町第一小学校	http://www.haramachi1-e.fks.ed.jp/
原町第三小学校	http://www.haramachi3-e.fks.ed.jp/
高平小学校	http://www.takahira-e.fks.ed.jp/
原町第一中学校	http://www.haramachi1-j.fks.ed.jp/
鳩原小学校	http://www5.ocn.ne.jp/~hato/

出典：学校教育課資料

子ども110番の車

	協力事業者	会社	台数
原町区	タクシー（旭・昭和・原町・平和）	4	38
	東北電力	1	12
	官公庁（合庁・郵便局・東北農政局・市）	4	126
	JAそうま	1	35
	団体（社協・シルバー人材センター・商工会議所）	3	12
	相馬ガス	1	20
	宅配業者（日通・平和運輸・ヤマト急便）	3	36
	警備会社（セコム・福島総警）	2	3
	計	19	282
小高区	区役所	1	16
	タクシー（富士・三和・観光）	3	17
	団体（社協・福祉会）	2	23
	JAそうま	1	20
	小高区計	5	76
鹿島区	区役所	1	20
	タクシー（北郷・鹿島）	2	7
	団体（社協）	1	19
	JAそうま	1	50
	鹿島区計	5	96
合 計		29	454

出典：学校教育課資料



出典：学校教育課資料



2 生涯学習

地域に暮らす人たちが、生涯にわたり学んでいます

基本施策

- 1 「いつでも、どこでも、だれもが」学習したい心を活かします
- 2 芸術・文化活動がもたらす潤いと活力を暮らしに活かします
- 3 家庭と地域の輪をつくり、子どもを育てます

◆市内生涯学習施設

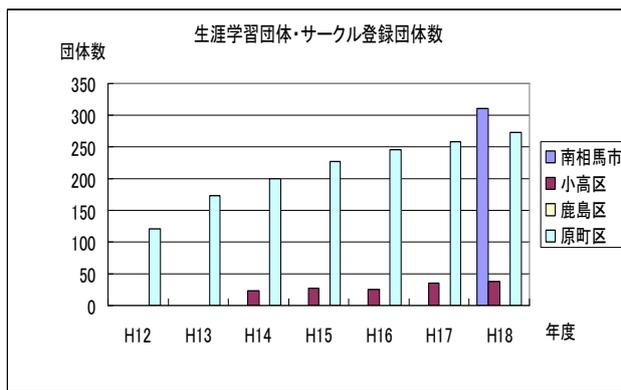
施設名及び構造	施設の概要		主な講座
原町生涯学習センター RC造2F	第1会議室(和室)28帖 第2会議室(和室)24.5帖 料理実習室 50人分 事務室 談話室	第1研修室 75席 第2研修室 75席 研修室(和室) 48席 資料室 視聴覚教室 135席	成人大学 婦人学級 高齢者学級 パソコン教室 邦楽琴教室 等
ひがし生涯学習センター RC造	会議室 40席 研修室(洋室)40帖 料理実習室 12席	図書談話コーナー(44.1㎡) 事務室 陶芸室 (119.25㎡)	婦人学級 高齢者学級 陶芸教室 等
太田生涯学習センター RC造	和室研修室 (87㎡) 大会議室 (153㎡) 研修室 (88㎡) 料理実習室 30人分	図書談話コーナー(76㎡) 資料室 事務室	婦人学級 高齢者学級 男だけの料理教室 水墨画教室
大甕生涯学習センター RC造	会議室(和室) 42帖 会議室兼研修室 90席 料理実習室 30人分	図書談話コーナー(22㎡) 資料室(18㎡) 事務室	婦人学級 高齢者学級 陶芸教室 等
高平生涯学習センター RC造	大会議室 90帖 研修室(和室) 40帖 研修室(洋室) 60席	料理実習室 30人分 図書談話コーナー(88㎡) 事務室	婦人学級 高齢者学級 美術教室 等
石神生涯学習センター RC造	大会議室 96帖 研修室(和室) 48帖 研修室(洋室) 44席	料理実習室 40人分 図書談話コーナー(31㎡) 事務室	若妻学級 高齢者学級 報徳講座 等
ひばり生涯学習センター RC造	エントランスホール(78㎡) 多目的ホール(204㎡) 学習室(和室99㎡) 学習室(72㎡)	メディアホール(60㎡) ボランティア室(36㎡) 調理室(36㎡) 創作室(69.30㎡) 事務室	家族ふれあい広場 こども自然塾 籐工芸講座 パン粘土講座 等
鹿島生涯学習センター RC造3F	ホール(735.65㎡) 和室(18.75㎡) 図書室(120㎡) 事務室1(53.75㎡) 調整室(16.63㎡) センターピンスポットライト室(12.88㎡)	リハーサル室(50㎡) 控え室(15㎡) IT研修室(48㎡) 事務室2(24.97㎡) シーリングライト室(20.58㎡)	孫育て学級 ひこばえ学級 軽登山教室 ふるさと少年教室 パソコン教室 各種短期セミナー
浮舟文化会館 RC造2F	大ホール(309.74㎡) 第2研修室(86.40㎡) 図書室(116.51㎡) 第1和室(16.65㎡) 多目的室(86.40㎡)	第1研修室(86.40㎡) 第3研修室(15.50㎡) 埴谷・島尾記念文学資料館(88.09㎡) 第2和室(35.75㎡) 創作室(66.40㎡)	青年交流事業 ボランティア事業 婦人教育事業 子どもふれあい教室 各種講座事業

出典:平成19年度教育要覧

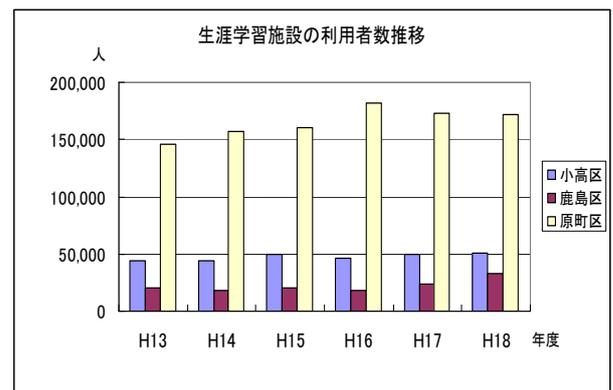
■新図書館のサービス達成目標

		新図書館整備基本計画(旧原町市)		南相馬市として試算	
		開館当初	将来	開館当初	将来
人口		50,000 人	50,000 人	73,000 人	73,000 人
人口一人当り貸出冊数		8 冊	10 冊	8 冊	10 冊
個人貸出登録者数		20,000 人	25,000 人	29,200 人	36,500 人
年間貸出冊数	総数	400,000 冊	500,000 冊	584,000 冊	730,000 冊
	登録者一人当り	20 冊	20 冊	20 冊	20 冊
必要となる 開架貸出図書冊数 (回転数)		114,286 冊	166,667 冊	166,857 冊	243,333 冊
		3.5 回	3.0 回	3.5 回	3.0 回
必要となる 年間購入図書冊数 (更新頻度)		22,857 冊	27,778 冊	33,371 冊	40,556 冊
		5 年	6 年	5 年	6 年
貸出登録者の年間来館者数		480,000 人	600,000 人	700,800 人	876,000 人
年間延来館者数		624,000 人	780,000 人	911,040 人	1,138,800 人
1日当たり来館者数 (280日開館として)	平日	1,170 人	1,520 人	1,708 人	2,219 人
	土・日	2,340 人	3,040 人	3,416 人	4,438 人

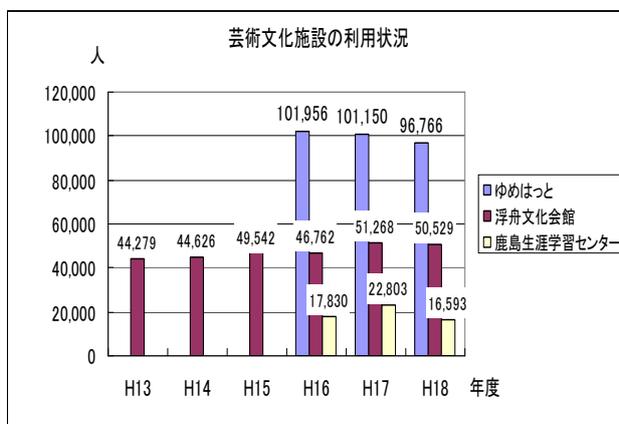
出典:原町市新図書館整備基本計画 2004



出典：生涯学習課資料

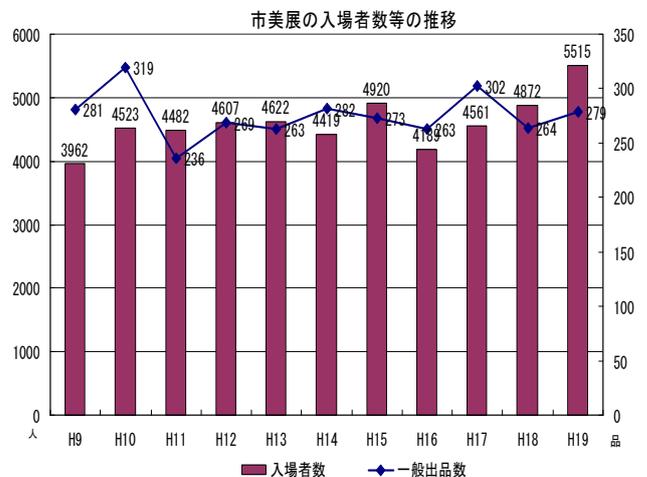


出典：生涯学習課資料

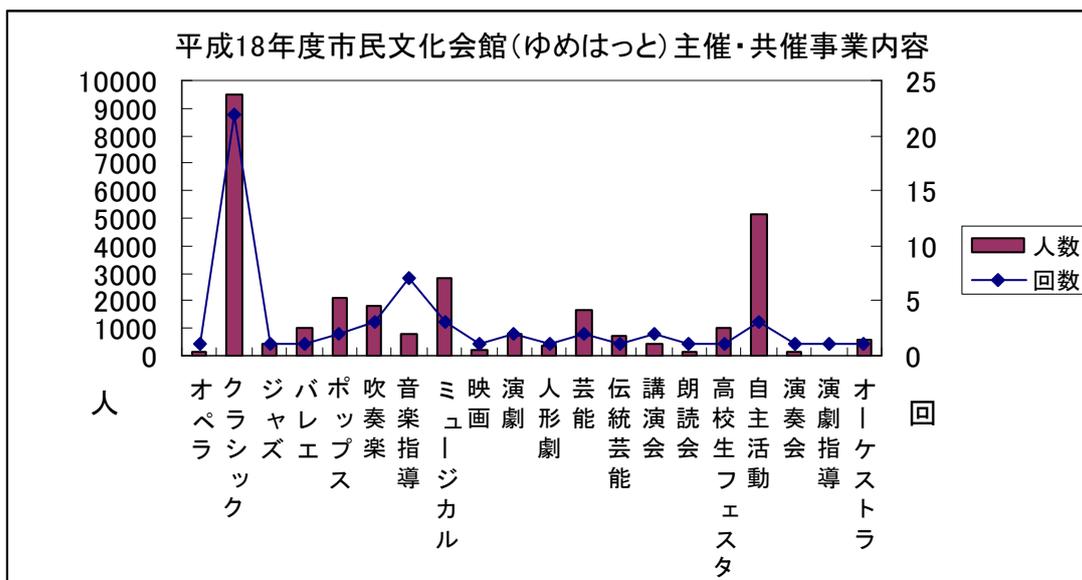


(注1) 浮舟文化会館 12年度完成
市民文化会館 15年度完成
鹿島生涯学習センター16年度完成

出典：生涯学習課資料



出典：生涯学習課資料



出典：生涯学習課資料

各種講座の開設状況(原町区・南相馬市)

年 度	生涯学習まちづくり出前講座	博物館講座	博物館体験学習	指導者育成	家庭教育講座	子育て講座	計
H11	130	9	12	1	26	0	178
H12	114	13	13	1	25	0	166
H13	86	12	12	1	19	12	142
H14	120	12	12	1	17	18	308
H15	127	11	13	1	25	13	190
H16	182	11	12	2	18	13	238
H17	234	12	16	1	19	20	302
H18	281	12	13	3	65	19	393

出典：生涯学習課資料



3 生涯スポーツ

地域に暮らす人たちが、気軽にスポーツを楽しんでいます

基本施策

- 1 生涯にわたる豊かなスポーツライフを応援します
- 2 競技力を高める体制をつくります

スポーツ施設
南相馬市スポーツセンター
南相馬市馬事公苑
南相馬市雲雀ヶ原陸上競技場
夜の森公園テニスコート
南相馬市テニスコート
南相馬市弓道場
南相馬市野球場
南相馬市民プール
小川体育館
南相馬市サッカー場
北新田第一運動場
北新田第二運動場
北新田野球場
南相馬市相撲場
ふれあいドーム
栄町柔剣道場
鹿島町民体育館
千倉体育館
牛島体育館
前川原体育館
千倉グラウンド
前川原グラウンド
南海老グラウンド
千倉テニスコート
鹿島町B&G海洋センター
みちのく鹿島球場
小高体育センター
中部運動場
西部運動場
東部運動場
片草運動場

学校教育施設
原町第一小学校
原町第二小学校
原町第三小学校
高平小学校
大甕小学校
太田小学校
石神第一小学校
石神第二小学校
原町第一中学校
原町第二中学校
原町第三中学校
石神中学校
鹿島小学校
真野小学校
八沢小学校
上真野小学校
鹿島中学校
小高小学校
金房小学校
福浦小学校
鳩原小学校
小高中学校

平成18年度スポーツ施設利用状況（社会体育施設）

	小高区	鹿島区	原町区	合計
施設数	5	10	16	31
利用人数	59,782	104,931	257,383	422,096

出典：スポーツ振興課資料

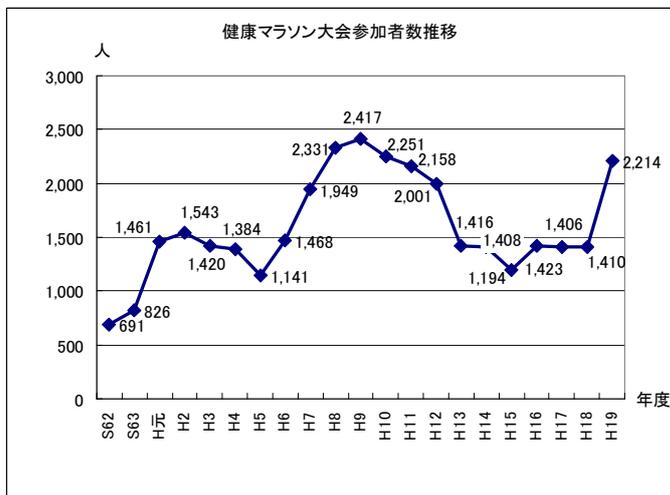
平成18年度スポーツ施設利用状況（学校教育施設）

	小高区	鹿島区	原町区	合計
施設数	5	5	12	22
利用人数	55,395	16,421	102,120	173,936

出典：平成19年度教育要覧より作成

○市内総合型地域スポーツクラブ設置状況

- ①はらまちふれあいスポーツクラブ 平成11年7月28日設立
- ②太田大甕スポーツクラブ 平成13年4月27日設立
- ③みなみそうま遊夢クラブ（原町 平成18年3月14日設立
- ④浮舟うきうきクラブ（小高区）平成18年3月18日設立



出典：スポーツ振興課長

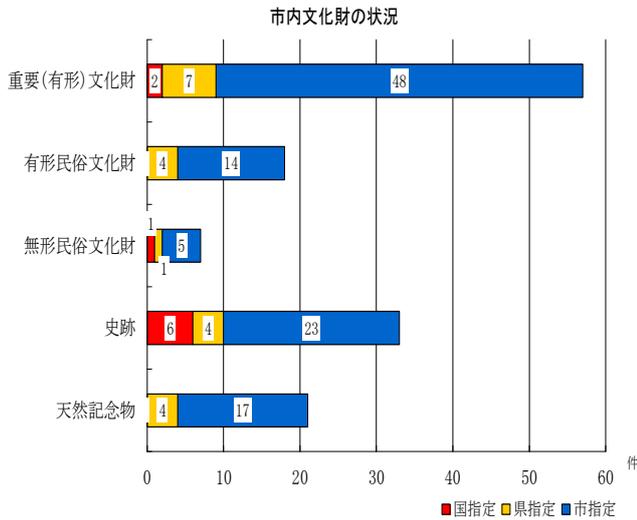


4 伝統文化

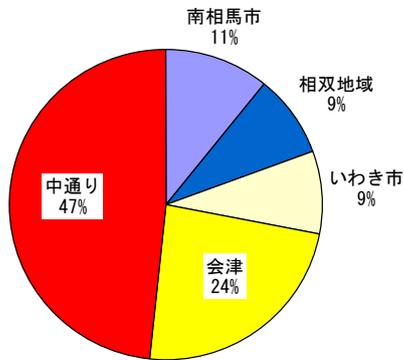
地域に関わる人たちが、郷土を愛し、伝統・文化を生活に生かしています

基本施策

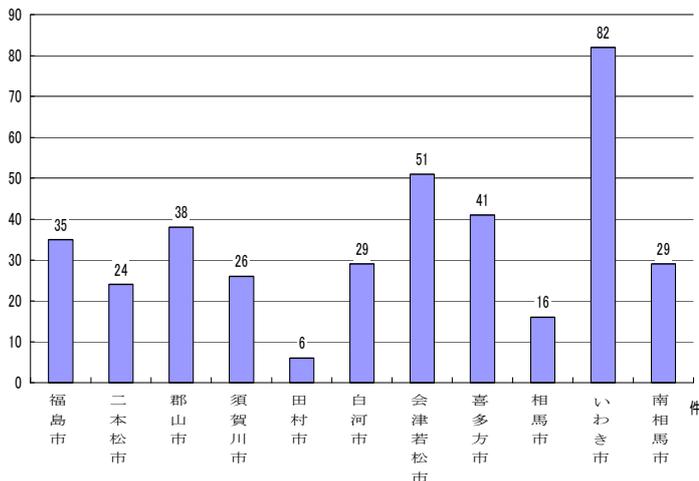
- 1 ふるさとの「たから」を守り活かし、次世代につなぎます
- 2 ふるさに学び、ふるさとのところを活かし、伝えます



市内の国・県指定史跡の状況



市内の国指定史跡数の比較



市内の主な国県指定文化財の状況

有形文化財

旧武山家住宅	国	原町区
刺繍阿弥陀名号掛幅	国	鹿島区
大名婚礼調度等	県	小高区
刺繍阿弥陀三尊来迎掛幅	県	鹿島区

有形民俗文化財

相馬野馬追額	県	小高区
旧修験渡邊家所蔵修験資料	県	鹿島区

無形民俗文化財

相馬野馬追	国	南相馬市ほか
日吉神社のお浜下りと手踊	県	鹿島区

史跡

薬師堂石仏 附阿弥陀堂石仏	国	小高区
浦尻貝塚	国	小高区
真野古墳群	国	鹿島区
羽山横穴	国	原町区
桜井古墳	国	原町区
小高城跡	県	小高区
横手古墳群	県	鹿島区
泉麿寺跡	県	原町区

天然記念物

大悲山の大スギ	県	小高区
海老浜のマルバシヤリンバイ自生地	県	鹿島区
泉の一葉松	県	原町区

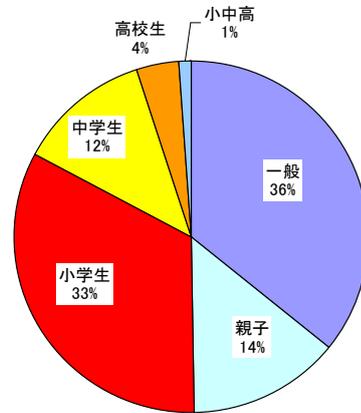
(注) 文化財は、国、県、市に指定されたものがあり、次のように分けられています。

- ・重要(有形)文化財は、建造物、絵画、古文書など
- ・有形民俗文化財は、衣食住など人の暮らしの移り変わりを知ることができるもの(絵馬や信仰の道具など)
- ・無形民俗文化財は、祭事や伝統芸能のこと
- ・史跡は、貝塚や古墳などの遺跡
- ・天然記念物は、動物や植物、地質鉱物など

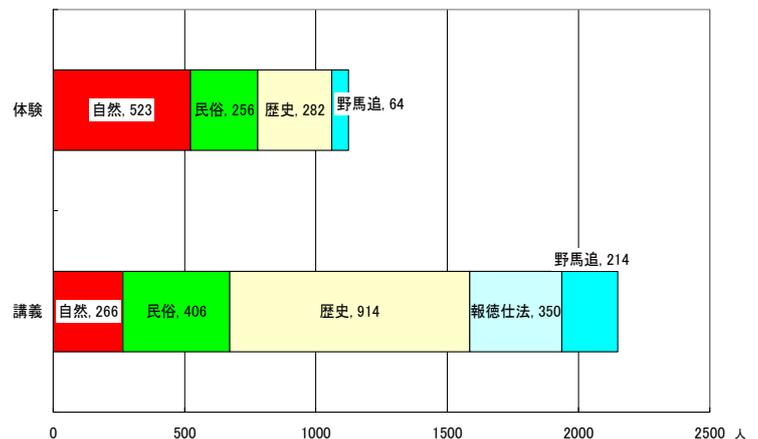
平成18年度「ふるさと学習」の主な講座一覧

内容	分野	内容	実施機関
阿武隈山地の水生生物	自然	講義	博物館
阿武隈の自然—動物を中心として	自然	講義	博物館
化石に学ぶ太古の原町	自然	講義	博物館
川の教室	自然	講義	博物館
相馬中村層郡栃達層について	自然	講義	博物館
本陣山の自然	自然	講義	博物館
森とともに生きる	自然	講義	博物館
福島県の川と魚	自然	講義	博物館
大田神社と野馬追について	野馬追	講義	博物館
野馬追のいまとむかし	野馬追	講義	博物館
野馬追意外史	野馬追	講義	博物館
金次郎ってどんな人	報徳仕法	講義	博物館
二宮尊徳と報徳仕法	報徳仕法	講義	博物館
海と川の信仰	民俗	講義	博物館
民話の世界	民俗	講義	博物館
昔のくらしと今のくらし	民俗	講義	博物館
むかしの道具	民俗	講義	博物館
方言調査からみえるもの	民俗	講義	博物館
古文書解読講座	歴史	講義	博物館
戦時中の原町	歴史	講義	博物館
原町の移り変わり	歴史	講義	博物館
はらまちの文化財	歴史	講義	博物館
郡家の構造と泉慶寺跡	歴史	講義	博物館
中村藩の武芸・槍術	歴史	講義	博物館
博物館資料に見る原町の歴史—現代	歴史	講義	博物館
原ノ町の近代	歴史	講義	博物館
化石採集	自然	体験	博物館
草花プリント・はがきをつくろう	自然	体験	博物館
自然観察会・川で遊ぼう	自然	体験	博物館
自然工作教室	自然	体験	博物館
春の新田川を歩こう	自然	体験	博物館
せせらぎスクール「玉野川の生き物」	自然	体験	博物館
指旗づくり・甲冑の着装	野馬追	体験	博物館
正月飾りづくり	民俗	体験	博物館
ミニ俵作り	民俗	体験	博物館
わらそうり作り	民俗	体験	博物館
篠笛づくり	民俗	体験	博物館
ムシロ織り	民俗	体験	博物館
史跡めぐり	歴史	体験	博物館
縄文教室・縄文ポシェットを作ろう	歴史	体験	博物館
勾玉づくり	歴史	体験	博物館
史跡めぐり	歴史	体験	博物館
浦尻貝塚の秘密を探ろう	歴史	講義	小高区
小高町の弥生時代	歴史	講義	小高区
郷土を開いた人々	歴史	講義	小高区
少年少女化石探検隊	自然	体験	鹿島区

「ふるさと学習」の講座対象別参加人数



「ふるさと学習」への分野・講座形式別参加人数



出典：博物館資料



1 環境

環境にやさしい暮らしを実現しています

基本施策

- 1 ごみの減量や資源化に努める循環型社会を創ります。
- 2 自然と人が調和するまちを創ります。
- 3 環境への負荷を減らす暮らしを創ります。
- 4 健康で安全な快適生活環境を創ります。

南相馬地域の構成土地形状

範囲\名称	構成名称	形状
阿武隈山地	霊山、天明山地	中起伏山地
	花塚、高太石山地	小起伏山地
	国見、八丈石山地	山麓地
浜通り丘陵地	蒲庭丘陵	小起伏丘陵地
	物見岡丘陵	
	畦原丘陵	
	泉沢丘陵	
浜通り台地、低地	八沢低地	砂礫台地
	真野川低地	ローム質台地
	新田川低地	扇状地性低地
	雲雀原台地	三角州性定地
	太田、小高低地	自然堤防、砂州
	請戸川段丘	

出典：環境安全課資料

南相馬市における水路概要

地区	土水路km	三面コンクリートkm	その他km	計
鹿島	89.26	417.65	0	506.9
	17.6%	82.4%		100.0%
原町	93.35	485.69	0	579
	16.1%	83.9%		100.0%
小高	191.93	251.34	1.88	445.2
	43.1%	56.5%	0.4%	100.0%

出典：環境安全課資料

南相馬市の河川状況(2級河川)

水系名	河川名	延長m	流域km ²	水系名	河川名	延長m	流域km ²	水系名	河川名	延長m	流域km ²
真野川	真野川	40,580	170	新田川	新田川	62,906	255	小高川	小高川	21,531	64
	潤谷川	3,500	12		武須川	5,400	7		泉沢川	5,000	6
	上真野川	14,833	32		水無川	8,000	27		新川	2,600	4
	大日川	4,235	13		大木戸川	4,500	5		前川	9,598	27
	梵天沢川	1,000	9		笹部川	5,100	7		飯崎川	5,000	4
太田川	太田川	22,500	88	境掘川	4,000	3	北鳩原川	4,500	9		
	鶴江川	7,000	14	北川	4,800	9	川辰川	3,550	9		
	牛川	3,927	8				宮田川	6,880	14		
							岩落川	2,300	3		

出典：環境安全課資料

南相馬市の農業用溜池数

地区名	貯水量	個所数
鹿島	100千m ³ 以上	9
	50千m ³ 以上	5
	10千m ³ 以上	22
	10千m ³ 未満	63
原町	100千m ³ 以上	9
	50千m ³ 以上	7
	10千m ³ 以上	23
	10千m ³ 未満	51
小高	100千m ³ 以上	2
	50千m ³ 以上	4
	10千m ³ 以上	26
	10千m ³ 未満	71

出典：環境安全課資料

南相馬市における標高、温量指数と植物の主な分布域

気候帯	標高	温量指数(°C・月)		主に分布する植物		
		暖かさの指数	寒さの指数			
冷温帯	400m以上	85以下	-15以下	モミ	ブナ	シラキ、アワブキ、イワガラミ
	300~400m		-10~-15		イヌブナ	
中間帯	200~300m	85~90	-5~-10			アカメガシワ
	100~200m				90~95	アカガシ、ヤブツバキ、ヒサカキ シロダモ、キッコウハグマ
暖温帯	50~100m	95以上	-5以上	ウラジロガシ、シラカシ タブノキ、ユズリハ		
	50m以下				モチノキ	

出典：環境安全課資料

南相馬市で確認された生きものの

区分及び種類		主な種		レッドデータ等
植物	植生	自然植生：14代償植生：1	自然植生：ヤブコウジースダジイ群集、シロダモ群落、シキミモミ群集、モミ-イヌブナ群集、よし群落ほか、代償植生：クリ-コナラ群集、ヤマツツジ-アカマツ群集、竹林ほか	重要種
	植物相	— 164科 1538種	シダ植物：20科117種、裸子植物：6科20種、被子植物：(双子葉-離弁花類81科610種、合弁花類35科375種)、(単子葉植物22科416種)	127種
動物	哺乳類	7目 15科 35種	モグラ目5、コウモリ目8、サル目1、ネコ目7、ウシ目2、ネズミ目11、ウサギ目1	10種
	鳥類	17目 45科 207種	アビ-カイツブリ目5、ペリカン-コウノトリ目12、カモ-タカ-キジ-ツル目43、チドリ-ハト-カッコウ目45、フクロウ-ヨタカ目5、ハマツバメ-ブッポウソウ目3、キツツキ-スズメ目86	54種
	爬虫類	2目 5科 13種	カメ目3、有鱗目10(ニホントカゲ、ニホンカナヘビ、タチホヘビ、ヒバカリ、シロマダラ、アオダイショウ、ジムグリ、シマヘビ、ヤマカガシ、ニホンマムシ)	5種
	両生類	2目 6科 15種	有尾目4(トウホクサンショウウオ、クロサンショウウオ、ハコネサンショウウオ、アカハライモリ)、無尾目11(トウキョウダルマガエル、モリアオガエル、カジカガエルほか)	7種
	魚類	13目 34科 85種	ヤツメウナギ-ウナギ目3、ニシン-コイ目26、ナマス目2、サケトゲウオ-ボラ-ダツ-カサゴ目16、スズキ-カレイ-ワグ目36	15種
	昆虫類	20目 272科 1938種	トンボ目89、バッタ目60、カメムシ目176、コウチュウ目855、ハチ目91、ハエ目88、チョウ目539、トビムシ-シシノミ-カゲロウ-カワガラ-ゴキブリ-シロアリ-ナナフシ目ほか	18種
	底生動物	9目 21科 30種	触手動物門目1、モアライガイ目7、ニナ目4、イシガイ目4、ハマグリ目6、サンバコガイ目1、ワラジ目1、ヨコエビ目1、エビ目5	5種

出典：環境安全課資料

南相馬市で見られる動物の天然記念物

	名称	所在地	指定
1	カモシカ(哺乳類)	—	国
2	ヤマネ(哺乳類)	—	国
3	マガン(鳥類)	—	国
4	ヒシクイ(鳥類)	—	国
5	オジロワシ(鳥類)	—	国
6	イヌワシ(鳥類)	—	国
7	モリアオガエルの生息地	鹿島	市

出典：環境安全課資料

植物の天然記念物

	名称	所在区	指定
1	泉の一葉マツ	原町	県
2	初発神社のスダジイ樹林	原町	県
3	大悲山の杉	小高	県
4	マルバシヤリンバイ自生地	鹿島	県
5	医徳寺のしだれ松	原町	市
6	八坂神社のアカガシ樹林	原町	市
7	阿弥陀寺の大イチョウ	鹿島	市
8	日吉神社の杉	鹿島	市
9	鹿島御子神社の大けやき	鹿島	市
10	宝蔵寺の楓と大モミ	鹿島	市
11	冠嶺神社の樹林	鹿島	市
12	下大神宮のヒイラギ	鹿島	市
13	小林家のアカガシ	鹿島	市
14	行津の杉	小高	市
15	同慶寺のいちよう	小高	市
16	飯崎のしだれ桜	小高	市
17	上浦のキャラ	小高	市
18	大富のヒイラギ	小高	市

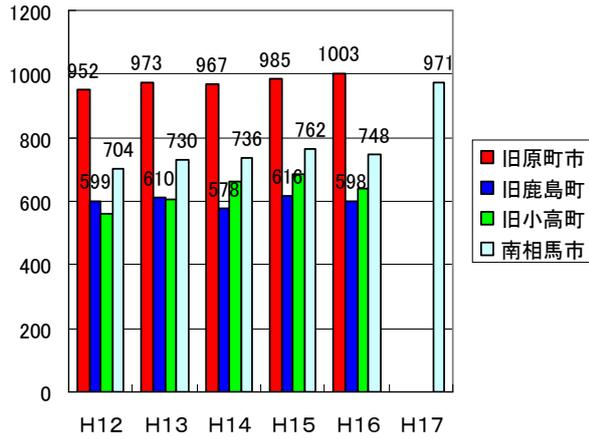
出典：環境安全課資料

南相馬市で確認された外来生物

区分	種数	うち特定外来生物	左の生物名称
哺乳類	5	1	アライグマ
鳥類	3	1	ガビチョウ
爬虫類	1		
両生類	1	1	ウシガエル
魚類	6	2	ブルーギル、オオクチバス
昆虫類	9		
甲殻類	1		
植物	103	2	アレチウリ、オオハンゴンソ

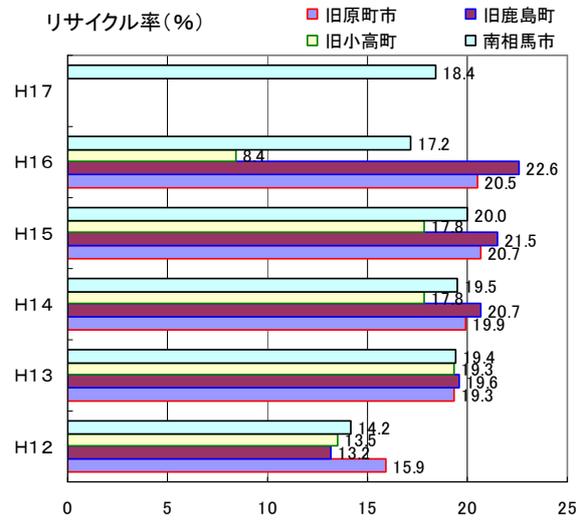
出典：環境安全課資料

1人1日当たりのごみ排出量(g)



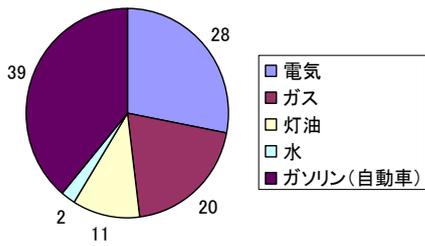
出典：福島県の一般廃棄物処理の状況

リサイクル率(%)



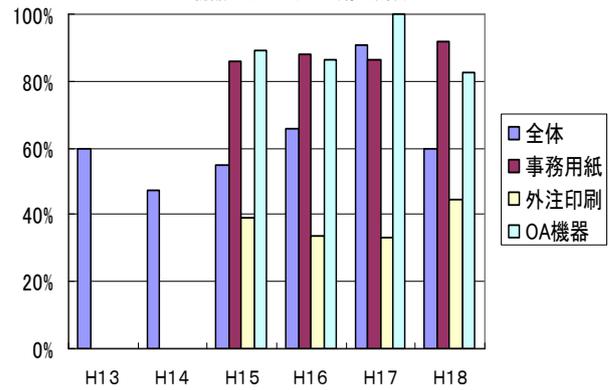
出典：福島県の一般廃棄物処理の状況

家庭におけるエネルギー源別CO2の排出割合(%)



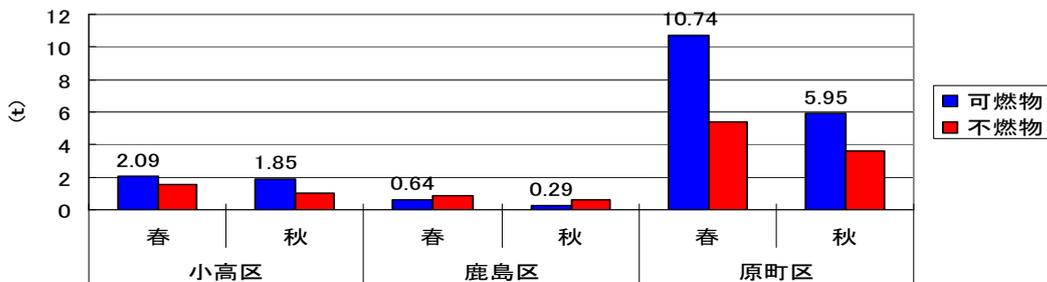
出典：(財)省エネルギーセンター
「民生用エネルギー消費機器の効率改善調査報告」(平成12年度)

市役所及び公共施設等における物品ごとのグリーン購入割合



出典：環境安全課資料

平成19年度クリーンデー回収量(t)



出典：環境安全課資料
実施日：春・・・4/22(鹿島・原町) 5/27(小高)
秋・・・10/28(小高) 10/21(鹿島) 11/18(原町)

(原町区)

①不法投棄処理件数

平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
43	46	38	48	58	49

②不法投棄の内訳(不法投棄廃棄物の主な種類ごとの数量)※年度ごと

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
テレビ(台)	8	3	38	15	24	58
洗濯機(台)	6	1	15	5	5	5
冷蔵庫(台)	6	2	17	9	6	8
エアコン(台)	1	0	8	4	1	2
ストーブ(台)	4	19	14	7	9	1
タイヤ(本)	577	22	457	40	320	476
バッテリー(台)	6	9	38	21	19	45
自転車(台)	33	62	34	17	29	15
バイク(台)	3	0	1	0	0	0
布団(枚)	18	8	0	0	0	0
カーペット(枚)	5	5	0	0	2	0
ベット(台)	2	1	0	1	0	0

出典：環境安全課資料（小高区・鹿島区データは除く）

墓地設置状況（原町区）

種別	区画数（基）	比率	残数
個人墓地	139	1.4%	0
共同墓地	4,039	41.6%	0
民間墓地	2,498	25.8%	550
市営墓地	3,031	31.2%	12
合計	9,707	100.0%	562

平成16年1月1日現在

出典：環境安全課資料

墓地実態調査結果（原町区）

年代別	無回答	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
希望者	2	0	26	129	221	381	235	115	12	1,121
比率	0.2	0	2.3	11.5	19.7	34.0	20.9	10.3	1.1	100.0

平成15年10月31日現在

出典：環境安全課資料



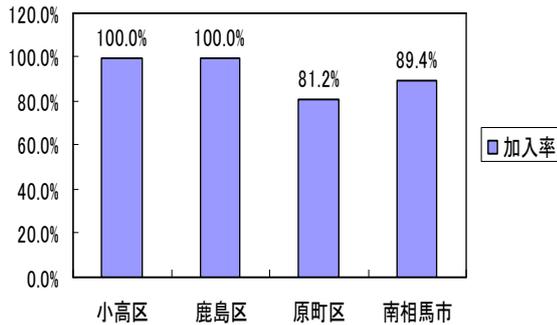
2 防災・消防

災害や危機に備えた暮らしができます

基本施策

- 1 様々な災害や危機に備える防災体制を創ります。
- 2 生命や財産を守る地域に密着した消防体制を創ります。

自主防災組織加入率



平成 19 年 4 月 1 日現在
出典：防災対策課資料

相互応援協定締結状況(災害対策)

協定名	相手方
災害時における相互応援協定書	浪江町
相馬地方広域市町村消防団相互応援協定	相馬市、新地町、飯館村
福島・宮城・山形広域圏災害時相互応援協定	福島市 外43市町村
杉並区及び南相馬市の災害時相互救助に関する協定書	東京都杉並区
南相馬市及び取手市災害時相互応援に関する協定	茨城県取手市

平成 19 年 4 月 1 日現在

出典：防災対策課資料

主な民間団体等との協定

協定名	相手方
災害時における南相馬市内郵便局と南相馬市の協力に関する協定	南相馬市内郵便局
災害時における相互応援協定に関する協定書	株式会社DNPファインケミカル
災害時の医療救護活動についての協定書	原町市医師会
災害時における生活必需物資等の供給協力に関する協定書	原町商店連合会
災害時の歯科医療救護活動についての協定書	南相馬市歯科医師会
災害時の施術救護活動についての協定書	社団法人福島県整骨医師会
災害非常無線通信の協力に関する協定	南相馬アマチュア無線クラブ
南相馬市水道部非常災害復旧の協力に関する協定	南相馬市管工事協同組合
災害復旧の協力に関する協定	南相馬市原町建設業組合

平成 19 年 4 月 1 日現在
出典：防災対策課資料

消防水利の現有状況

		設置数
消火栓	地下(単)	821
	地下(双)	7
	地上(単)	186
	地上(双)	12
防火水槽	100 m ³ 以上	5
	40 ~ 100 m ³ 未満	295
	20 ~ 40 m ³ 未満	45
合計		1,371

平成 19 年 4 月 1 日現在
出典：平成 19 年消防年報
(相馬地方広域消防本部)

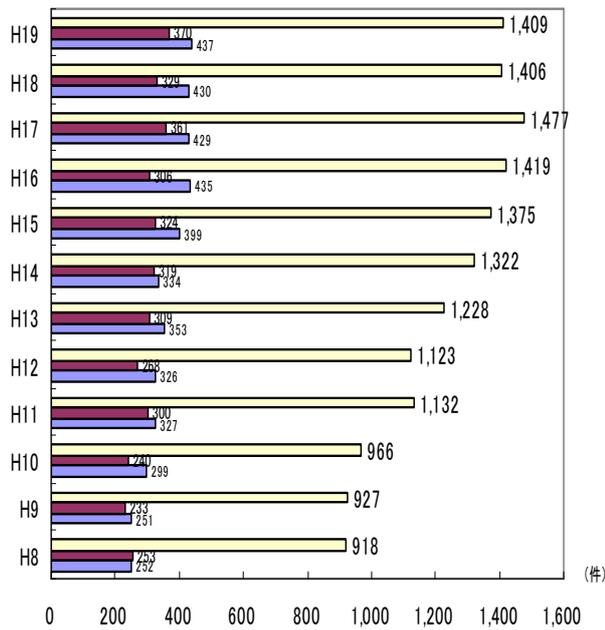
備蓄倉庫及び災害対策用物資備蓄状況

河川名	所在地	備蓄品目																	救命艇							
		ツルハシ(丁)	ナタ(丁)	掛矢(丁)	スコップ(丁)	斧(丁)	ペンチ(丁)	ハンマー(丁)	鎌(丁)	鋸(丁)	土のう袋(枚)	大型土のう袋(枚)	ビニールシート(枚)	縄(巻)	ロープ(巻)	杭木・鉄筋杭(本)	鉄線(kg)	一輪車(台)		チェンソー(台)	投光器(台)	発電機(台)	救命胴衣(着)	拡声器(台)	携帯無線機(台)	
小高川	南相馬市小高区 大井字観音前	7	5	10	30	5	8	9	5	5	5,000		100	5	30	100	20	4	1							2
真野川	南相馬市鹿島区 西町一丁目	4	7	5	45	5	5	2	18	5	400		20	5		70	20				2					
新田川	南相馬市原町区 橋本町三丁目	10	7	5	20	5	5	3	5	5	3,400	50	60	20	6	800	32					7	4	6	1	
		21	19	20	95	15	18	14	28	15	8,800	50	180	30	36	970	72	4	1	0	2	7	4	8	1	

平成 19 年 4 月 1 日現在
出典：防災対策課資料

救急出動件数

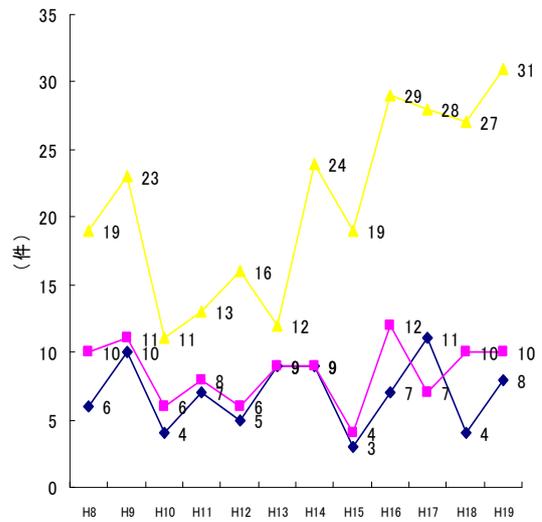
■ 小高区 ■ 鹿島区 □ 原町区



平成 19 年 4 月 1 日現在
出典：平成 19 年消防年報
(相馬地方広域消防本部)

火災発生件数

◆ 小高区 ■ 鹿島区 ▲ 原町区



平成 19 年 4 月 1 日現在
出典：平成 19 年消防年報
(相馬地方広域消防本部)



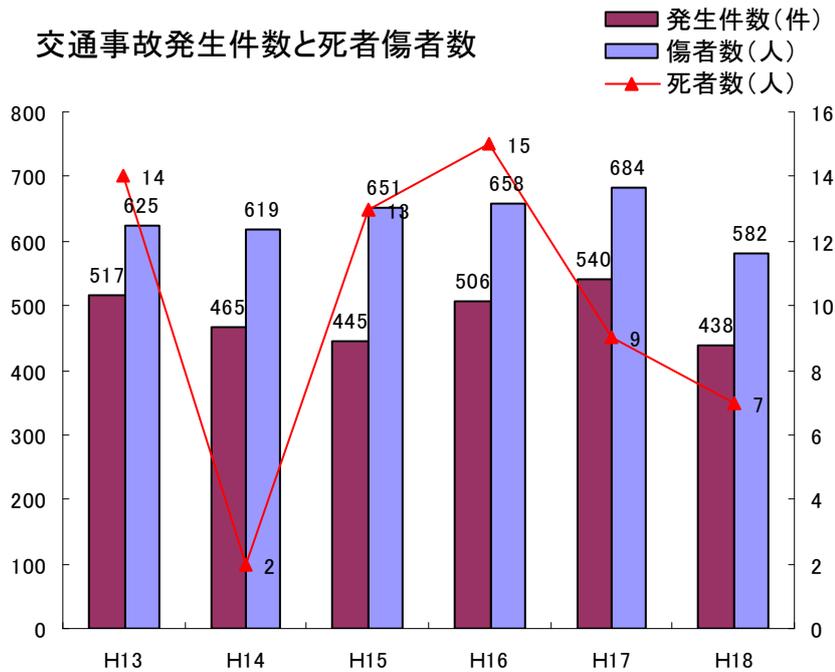
3 防犯・交通安全

安全・安心を実感できる暮らしができます

基本施策

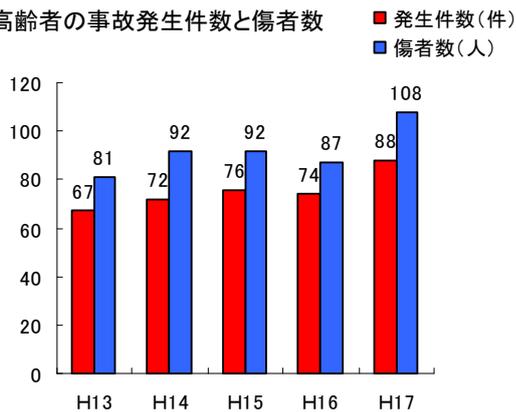
- 1 防犯の備えを地域連携で創ります。
- 2 交通安全に対する関心を高め事故を防止します。

交通事故発生件数と死者傷者数



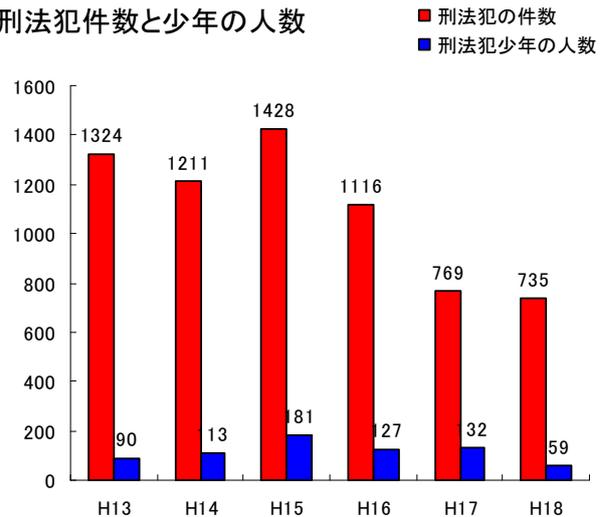
出典：平成 18 年福島県交通白書(福島県警察本部)

高齢者の事故発生件数と傷者数



出典：平成 17 年福島県交通白書(福島県警察本部)

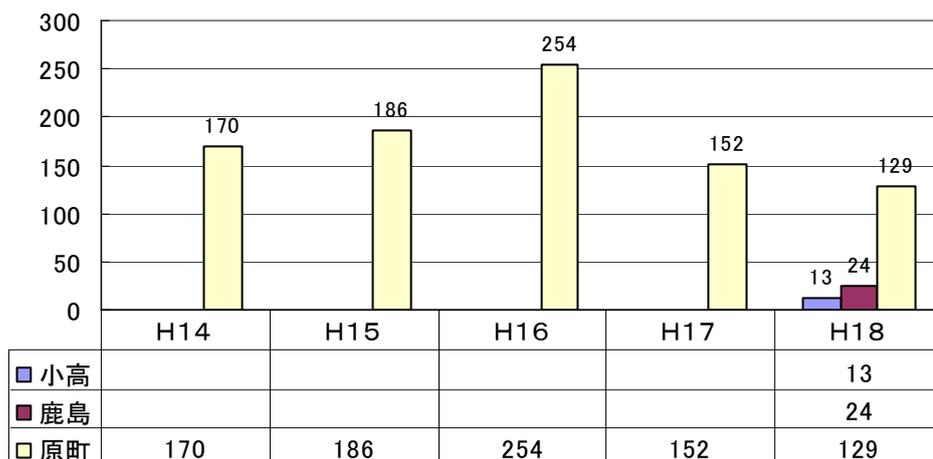
刑法犯件数と少年の人数



出典：平成 18 年広報みなみそうま(南相馬警察署)

市民相談件数

(件)



出典：市民課資料

市民相談実施状況

種別	実施月	実施曜日	区役所名
行政相談	毎月	第2木曜日	小高区役所
		第3木曜日	鹿島区役所
		第1木曜日	原町区役所
一般なんでも相談	毎月	※火曜日 ※木曜日	小高区役所
			鹿島区役所
			原町区役所
法律相談	毎月	第3木曜日	原町区役所

※火曜日の「一般なんでも相談」は、原町区役所のみ実施。

※木曜日の小高区役所、鹿島区役所の「一般なんでも相談」は、交互に実施し、「行政相談」がある日は除く。

※木曜日の原町区役所の「一般なんでも相談」は、「行政相談」と「法律相談」がある日は除く。

※なお、都合により変更となる場合があります。

平成19年4月1日現在

出典：市民課資料

● 4 暮らしと環境を守る安心で快適なまちづくり ●



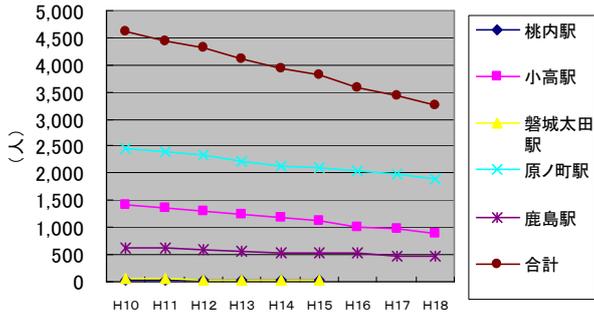
4 公共交通

日常生活に密着した交通手段が維持されています

基本施策

1 地域をつなぎ暮らしに生きる公共交通網を確保します。

南相馬市JR駅1日あたりの乗車人数の推移



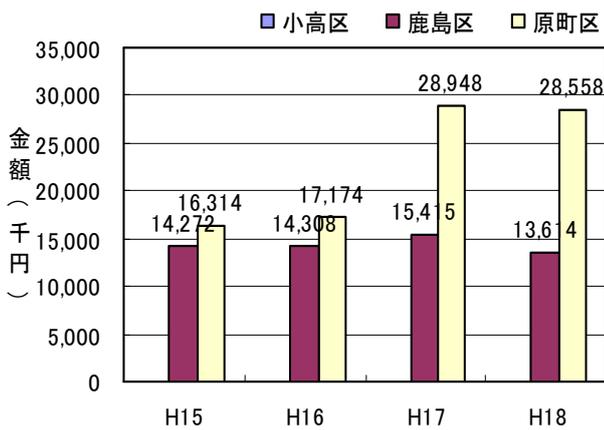
南相馬市各駅の乗降者数（単位：人）

駅名	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
桃内駅	27	25	30	36	36	36			
小高駅	1,425	1,356	1,307	1,241	1,181	1,115	1,019	965	902
磐城太田駅	55	58	44	38	33	38			
原ノ町駅	2,468	2,384	2,334	2,219	2,142	2,093	2,042	1,991	1,906
鹿島駅	630	616	597	564	529	523	524	484	461
合計	4,605	4,439	4,312	4,098	3,921	3,805	3,585	3,440	3,269

出典：「JR東日本ホームページ」各駅の乗車人員（1日平均）
（乗車人員の把握できる駅のみ掲載）

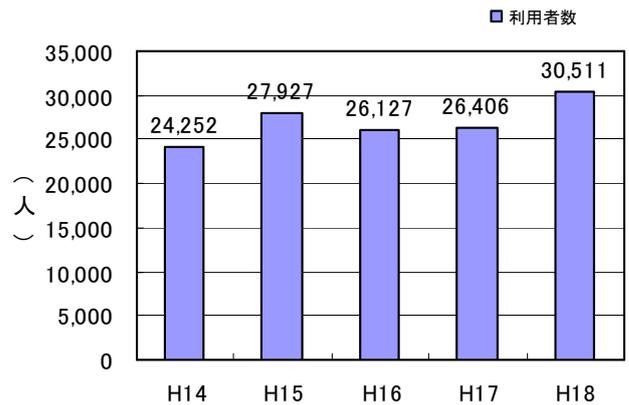
出典：「福島県統計年鑑」（注）数字は各駅の自駅乗車分（上り＋下り）1日あたり乗降者数＝総数÷365として算出。

路線バスへの補填金額の推移



出典：環境安全課資料

小高eまちタクシー年間利用者数



出典：小高区産業課資料

路線バス利用者数（単位：人）

No.	運行区	系統名	15年度	16年度	17年度	18年度	
1	鹿島	鹿島駅前・上板窪	6,160	6,120	5,768	4,763	
2	鹿島	鹿島農協前・樽原	405	1,770	85	238	
3	鹿島	樽原・右田浜	25,127	14,597	14,572	13,239	
4	鹿島	鹿島農協前・右田浜	9,901	6,506	4,987	4,087	
5	鹿島	鹿島農協前・大内・牛島	13,950	6,784	6,204	5,797	
6	鹿島	鹿島駅前・館前	697	967	1,400	995	
7	鹿島	原町	相馬営業所・車川・原町営業所	27,174	29,811	25,560	23,318
8	鹿島	原町	相馬営業所・立谷・原町営業所	16,926	14,439	15,045	13,594
9	鹿島	原町	原ノ町駅前・牛島	6,377	6,648	6,880	5,776
10	鹿島		むつみ荘前・上板窪	2,673	2,336	3,105	3,363
11	鹿島		むつみ荘前・館前	987	1,402	2,408	1,356
12	鹿島		南屋形・館前	4,483	2,206	1,785	759
13	鹿島		樽原・鹿島小学校	0	0	11,197	10,612
14	鹿島		鹿島農協前・右田浜・牛島	0	0	5,759	5,667
15		原町	原町営業所・川俣役場前	104,625	103,965	103,623	107,481
16		原町	原ノ町駅前・大妻循環	13,136	11,163	8,746	7,713
17		原町	原ノ町駅前・大妻	9,420	8,005	6,271	5,521
18		原町	原ノ町駅前・滝	6,825	6,138	7,231	7,063
19		原町	原ノ町駅前・渋谷	48,544	45,339	42,176	33,376
20		原町	原ノ町駅前・高平小	18,013	19,453	17,723	14,401
21		原町	原ノ町駅前・高平循環	19,309	21,767	23,315	16,639
22		原町	原ノ町駅前・高倉	1,061	1,106	1,149	1,141
23		原町	小木迫・太田小循環	0	0	5,397	9,820
24			塚原・小高小	9,235	6,758	21,973	0
合計			345,028	317,280	342,359	296,719	

出典：環境安全課資料



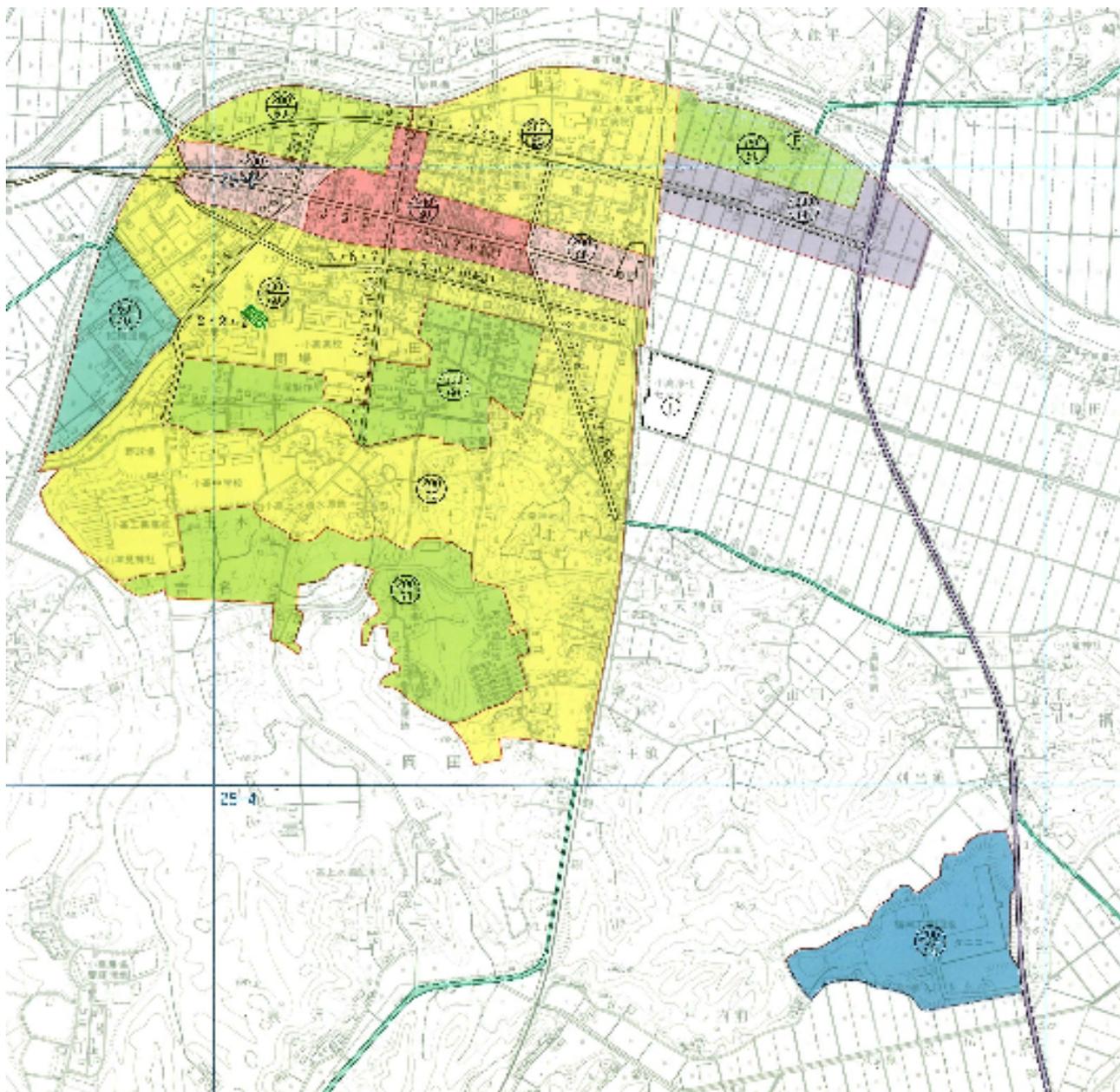
1 都市基盤

機能的で快適な暮らしができます

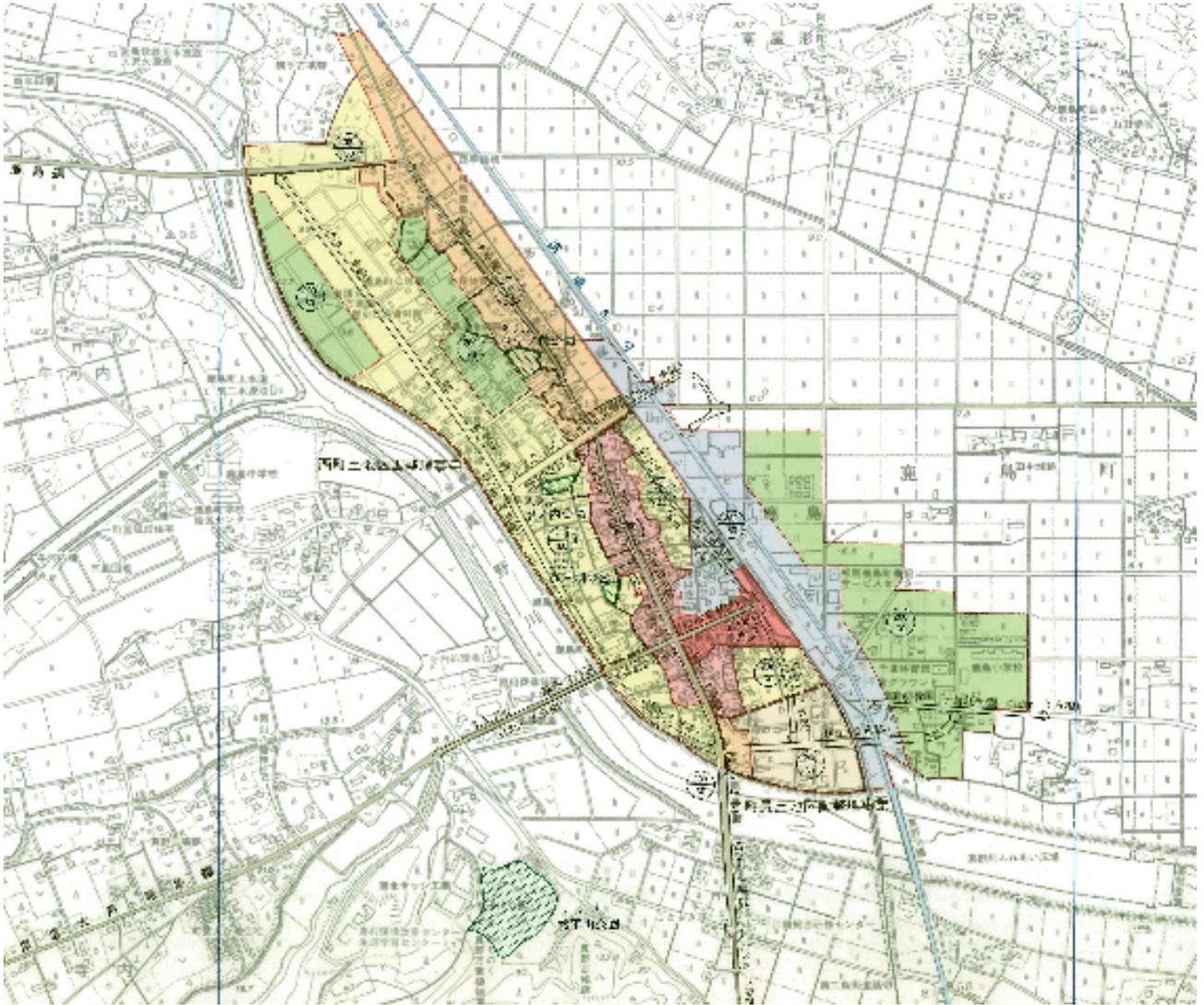
基本施策

- 1 調和のとれた計画的な都市空間を創ります。
- 2 安全で人にやさしい道づくりを推進します。

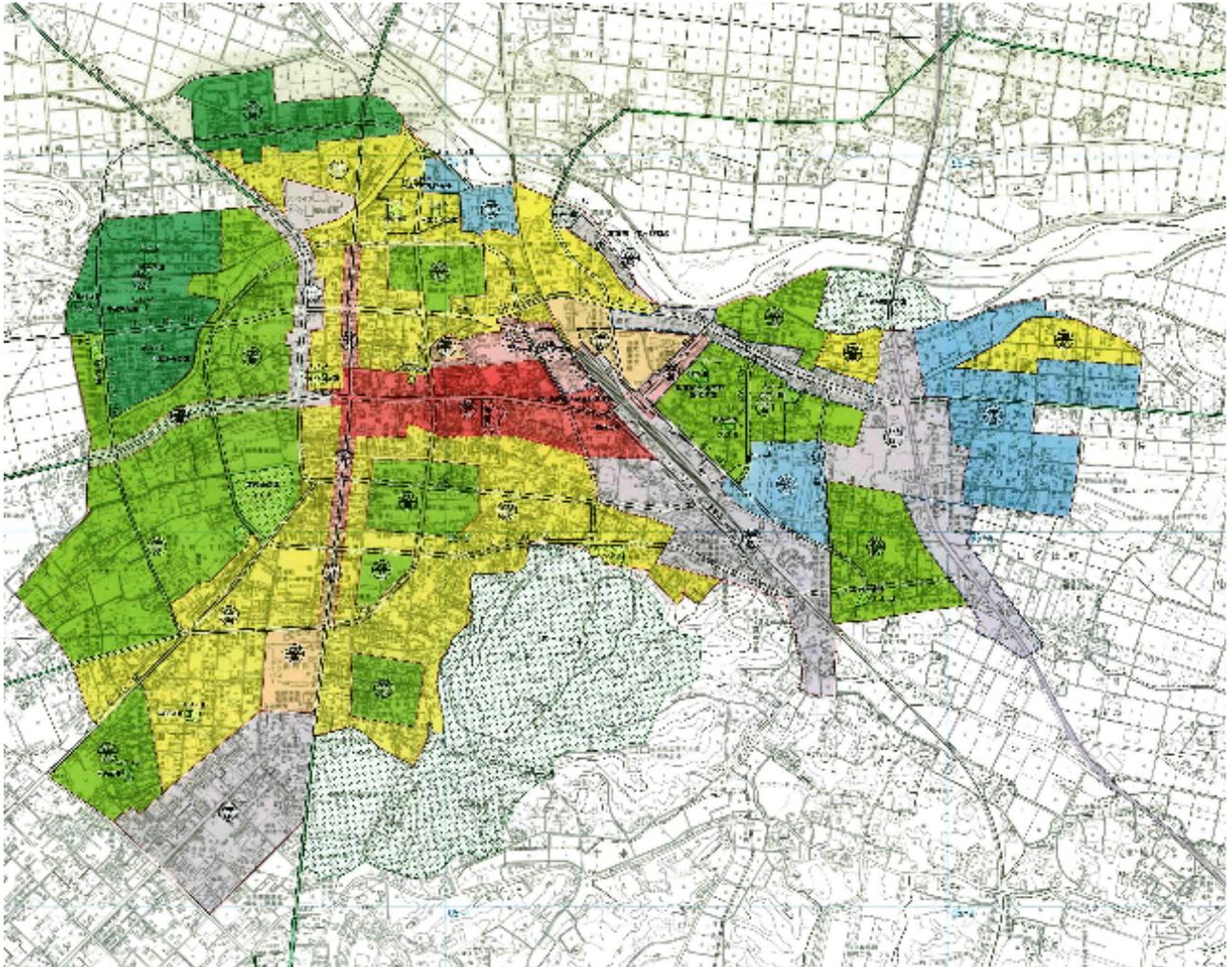
【小高都市計画図】



【鹿島都市計画図】



【原町都市計画図】



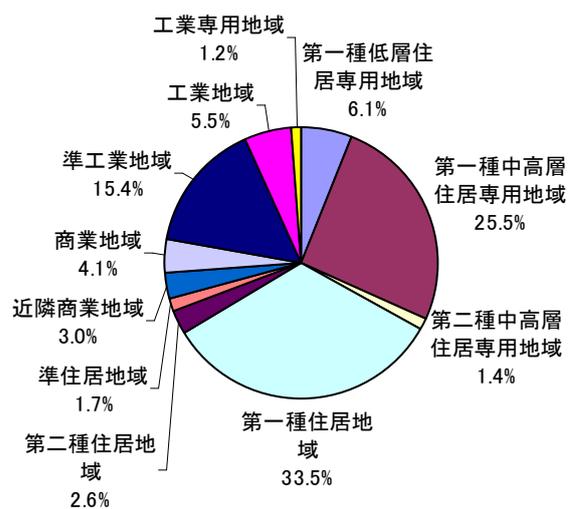
区 分	凡 例	備 考
都市計画区域		
用 途 地 域	第一種住居地域	(1) 第一種住居地域 (2) 第一種中密度住居地域
	第二種住居地域	(3) 第二種住居地域
	第一種住居地域	(4) 第一種住居地域
	第二種住居地域	(5) 第二種住居地域
	近隣商業地域	(6) 近隣商業地域
	商業地域	(7) 商業地域
	準工業地域	(8) 準工業地域
	工業地域	(9) 工業地域
地区計画		
公園		
都市計画道路		
下水式の処理施設		
市地区間整正事業		

区域区分の名称については原町市都市計画課で確認してください。

種 類	原町都市計画用途地域 (区域面積 7,518ha)			鹿島都市計画用途地域 (区域面積 5,945ha)			小高都市計画用途地域 (区域面積 6,823ha)		
	用途地域 面積(ha)	容積率 (%)	建ぺい率 (%)	用途地域 面積(ha)	容積率 (%)	建ぺい率 (%)	用途地域 面積(ha)	容積率 (%)	建ぺい率 (%)
第一種低層住居専用地域	56	80	50				8	60	40
第二種低層住居専用地域									
第一種中高層住居専用地域	190	200	60	30	200	60	47	200 150	60 50
第二種中高層住居専用地域	7	200	60				8	200	60
第一種住居地域	203	200	60	41	200	60	107	200	60
第二種住居地域	21	200	60	6	200	60			
準住居地域				18	200	60			
近隣商業地域	16	300	80	8.4	200	80	7	200	80
商業地域	31	400	80	3.2	400	80	9	400	80
準工業地域	136	200	60	18	200	60	7	200	60
工業地域	58	200	60						
工業専用地域							13	200	60
合計	718			124.6			206		

出典：都市計画課資料

■用途地域別面積の割合



出典：都市計画課資料

用語の説明

第一種低層住居専用地域	低層住宅の良好な環境を守るための地域です。小規模な店や事務所を兼ねた住宅や小中学校などが建てられます。
第一種中高層住居専用地域	中高層住宅の良好な環境を守るための地域です。病院、大学、500㎡までの一定のお店などが建てられます。
第二種中高層住居専用地域	主に中高層住宅の良好な環境を守るための地域です。病院、大学などのほか、1,500㎡までの一定のお店や事務所などが建てられます。
第一種住居地域	住居の環境を守るための地域です。3,000㎡までの店舗、事務所、ホテルなどは建てられます。
第二種住居地域	主に住居の環境を守るための地域です。店舗、事務所、ホテル、ぱちんこ屋、カラオケボックスなどは建てられます。
準住居地域	道路の沿道において、自動車関連施設などの立地と、これと調和した住居の環境を保護するための地域です。
近隣商業地域	近隣の住民が日用品の買物をする店舗等の業務の利便の増進を図る地域です。住宅や店舗のほかに小規模の工場も建てられます。
商業地域	銀行、映画館、飲食店、百貨店、事務所などの商業等の利便の増進を図る地域です。住宅や小規模の工場も建てられます。
準工業地域	主に軽工業の工場等の環境悪化の恐れのない工業の業務の利便を図る地域です。危険性、環境悪化が大きい工場のほかは、ほとんど建てられます。
工業地域	主として工業の業務の利便の増進を図る地域で、どんな工場でも建てられます。住宅や店は建てられませんが、学校、病院、ホテルなどは建てられません。
工業専用地域	専ら工業の業務の利便の増進を図る地域です。どんな工場でも建てられますが、住宅、店、学校、病院、ホテルなどは建てられません。

出典：都市計画課資料

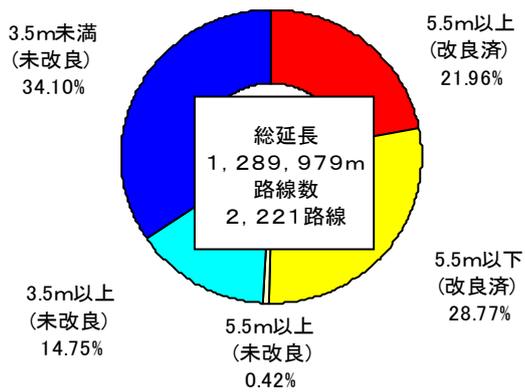
南相馬市の道路整備状況

区分	区役所別	路線数	実延長 (m)	改良済延長 (m)	改良済 (%)	舗装済延長 (m)	舗装率 (%)	
県道	主要地方道	5	142,176	112,276	79	133,461	94	
	一般県道	18	125,420	94,640	75	125,420	100	
	計	23	267,596	206,916	154	258,881	97.0	
市道	一級	小高区	12	38,611	38,231	99.0	38,223	99.0
		鹿島区	13	44,861	33,317	74.3	36,342	81.0
		原町区	19	67,839	67,681	99.8	66,906	98.6
		計	44	151,311	139,229	92.0	141,471	93.5
	二級	小高区	18	29,920	27,996	93.6	26,384	88.2
		鹿島区	19	26,646	21,149	79.4	22,245	83.5
		原町区	29	64,257	47,703	74.2	49,808	77.5
		計	66	120,823	96,848	80.2	98,437	81.5
	その他	小高区	468	253,123	117,926	46.6	127,179	50.2
		鹿島区	945	379,723	96,639	25.4	161,056	42.4
		原町区	698	384,999	203,789	52.9	225,208	58.5
		計	2,111	1,017,845	418,354	41.1	513,443	50.4
合計	小高区	498	321,654	184,153	57.3	191,786	59.6	
	鹿島区	977	451,230	151,105	33.5	219,643	48.7	
	原町区	746	517,095	319,173	61.7	341,922	66.1	
	計	2,221	1,289,979	654,431	50.7	753,351	58.4	

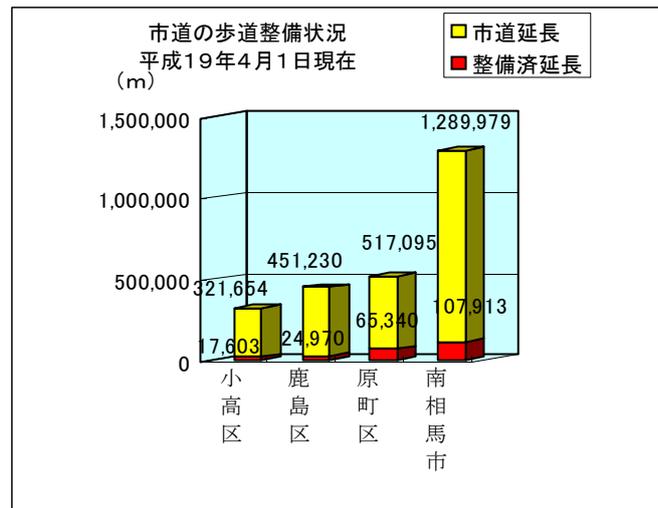
平成19年4月1日

出典：土木課資料

市道の道路幅員別状況
(平成19年4月1日現在)



出典：土木課資料



県内12市の道路舗装率

市名	舗装率 (%)
南相馬市	-
福島市	71.2
会津若松市	60.8
郡山市	59.7
いわき市	67.8
白河市	60.3
須賀川市	63.1
喜多方市	68.7
相馬市	60.5
二本松市	60.7
田村市	-
伊達市	-

出典：福島縣市町村要覧 2006



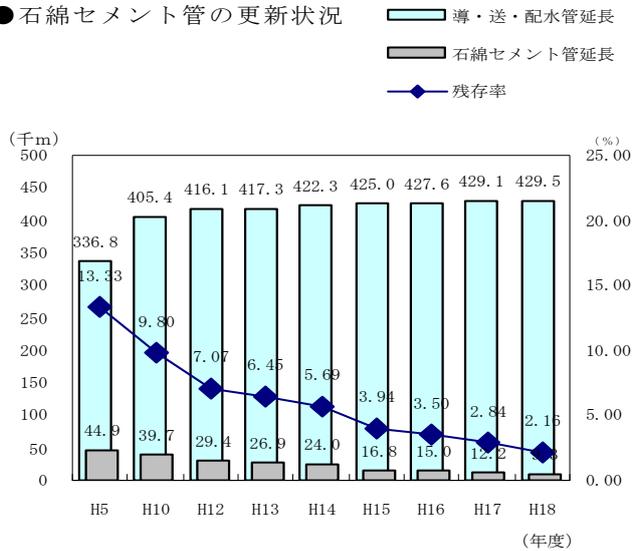
2 生活基盤

安全で便利な暮らしができます

基本施策

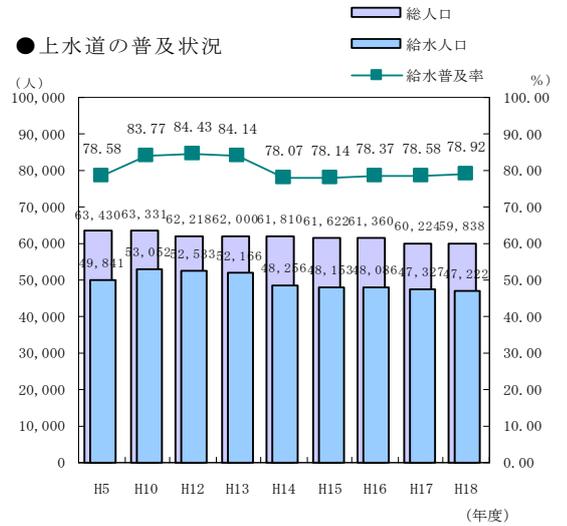
- 1 安全で安心な水の提供に努めます。
- 2 下水道を整備し、水環境を守ります。
- 3 安定的な水資源の確保に努めます。
- 4 国土保全に努め、河川や海岸の災害を防止します。
- 5 既存住宅の有効活用と安全な住環境を創ります。
- 6 便利な超高速インターネット環境を創ります。

● 石綿セメント管の更新状況



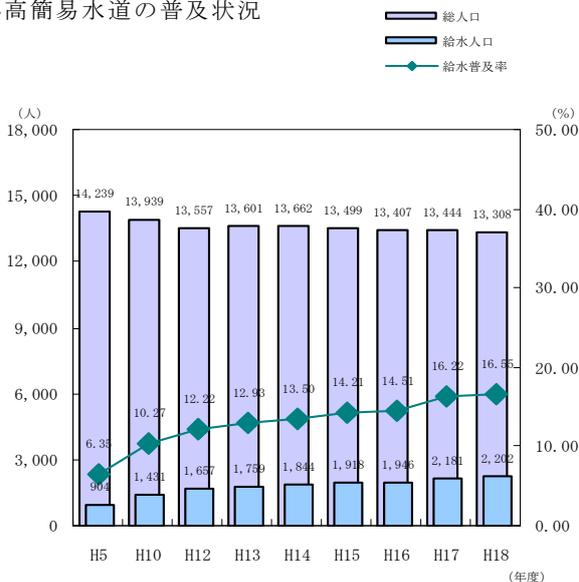
出典：水道課「水道事業のあらまし」
 (注) 小高区、原町区を合算。鹿島区は除く。

● 上水道の普及状況



出典：福島県作成統計資料「福島県の水道」
 (注) 小高区、原町区を合算。鹿島区は除く。

● 小高簡易水道の普及状況



出典：福島県作成統計資料「福島県の水道」
 ※平成12年 小高西部簡易水道事業給水開始
 ※平成17年、平成18年度 市町合併により、福島県統計局総人口による補正なし

●水質検査における検査項目及び検査箇所数

原水

年次	原町区						小高区(簡易水道含む)						鹿島区					
	毎日検査	箇所数	毎月検査	箇所数	全項目	箇所数	毎日検査	箇所数	毎月検査	箇所数	全項目	箇所数	毎日検査	箇所数	毎月検査	箇所数	全項目	箇所数
H7	1	5	12	11	35	12	-	-	10	6	36	6	-	-	8	6	44	6
H12	1	5	10	12	35	12	-	-	10	6	36	6	4	-	13	6	49	6
H17	1	6	9	13	40	13	-	-	2	3	42	6	4	1	15	2	55	2

浄水

年次	原町区						小高区(簡易水道含む)						鹿島区					
	毎日検査	箇所数	毎月検査	箇所数	全項目	箇所数	毎日検査	箇所数	毎月検査	箇所数	全項目	箇所数	毎日検査	箇所数	毎月検査	箇所数	全項目	箇所数
H7	1	6	12	11	35	12	-	6	10	6	36	6	-	6	8	5	44	5
H12	1	10	10	11	35	12	-	6	10	6	36	6	4	4	13	5	49	5
H17	1	10	9	10	40	10	-	6	2	6	42	6	4	5	15	7	55	4

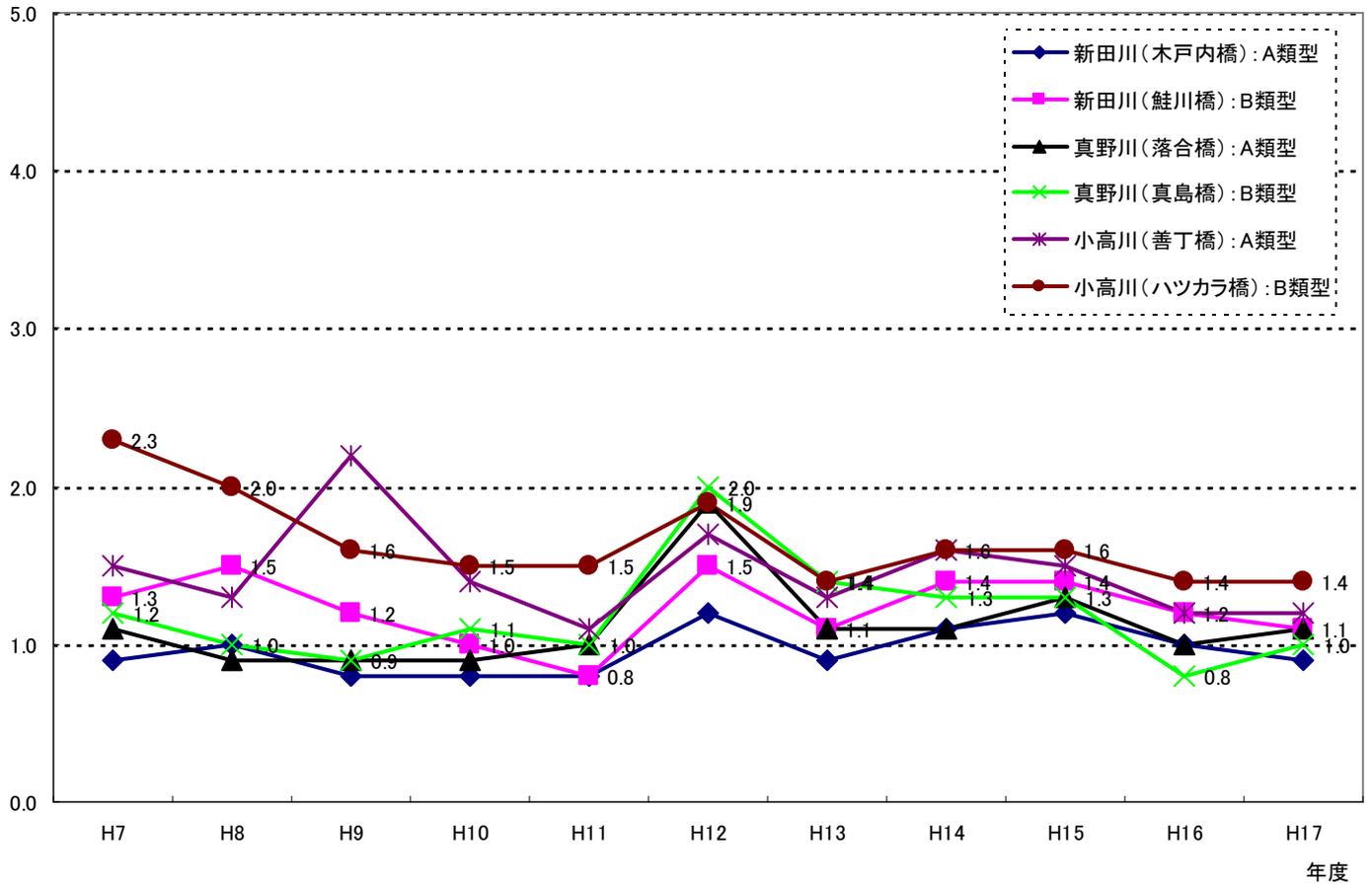
平成 18 年 4 月 1 日現在

出典：水道課資料（注）小高区、原町区を合算。鹿島区は除く。

河川の水質状況

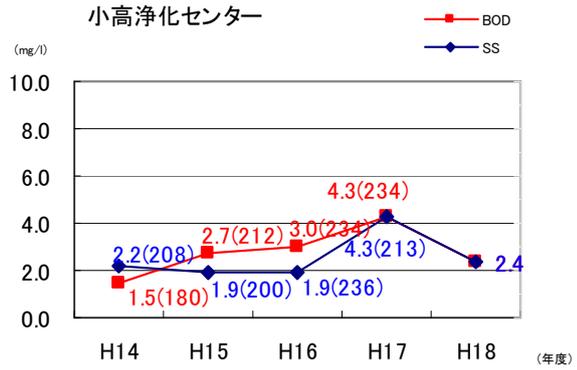
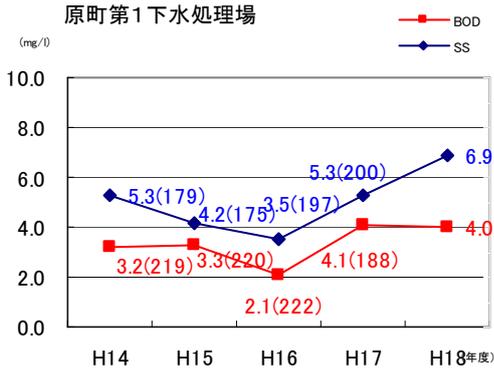
(mg/l)

◆河川水水質測定結果（BOD・年平均値）◆

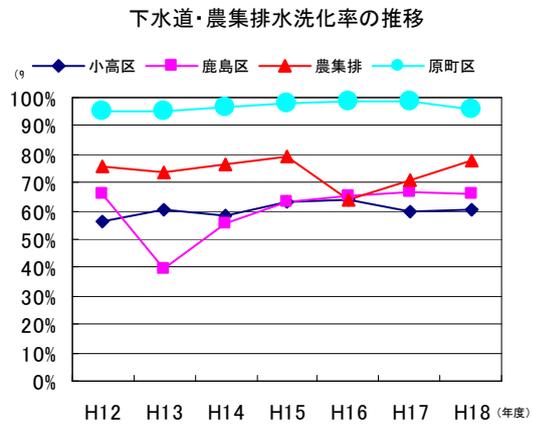
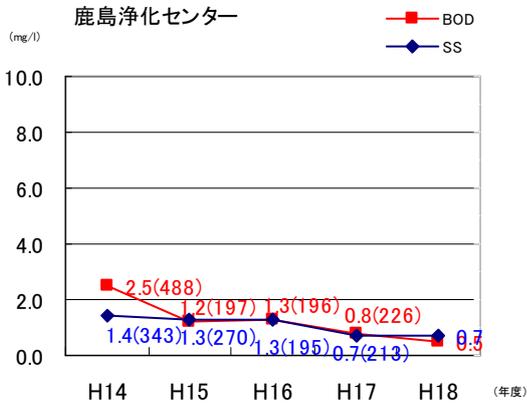


出典：環境安全課資料（福島県水質年報）

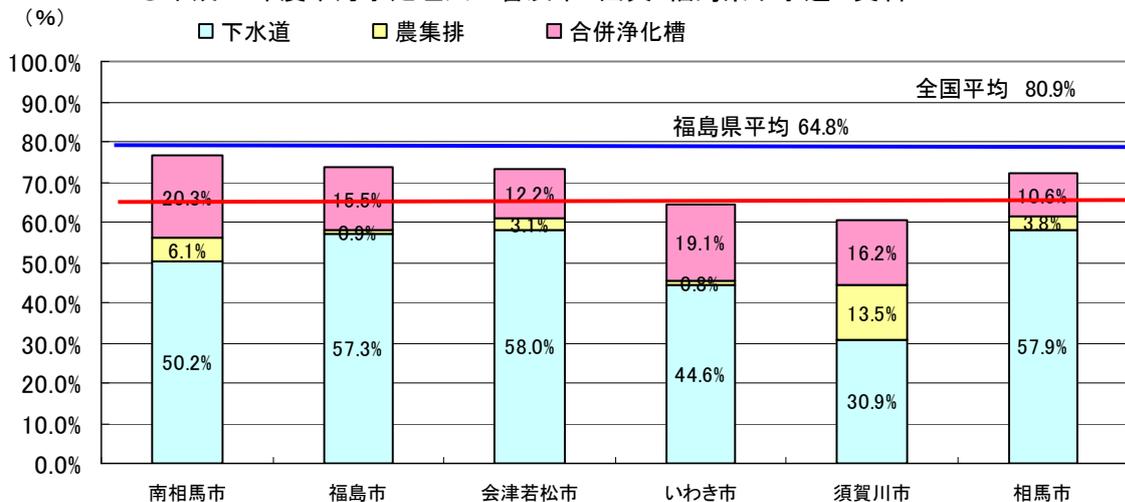
●各処理場放流水質の推移



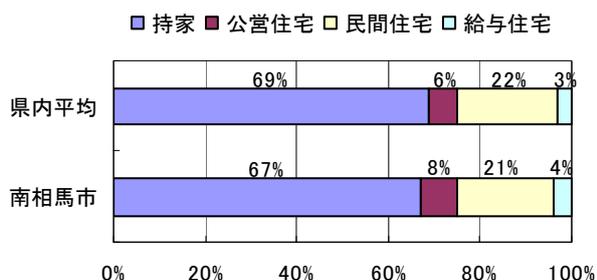
出典：下水道課資料（注）（ ）内の数値は処理場へ流入したときの水質



●平成18年度末汚水処理人口普及率 出典：福島県下水道G資料



■所有関係別住宅の割合



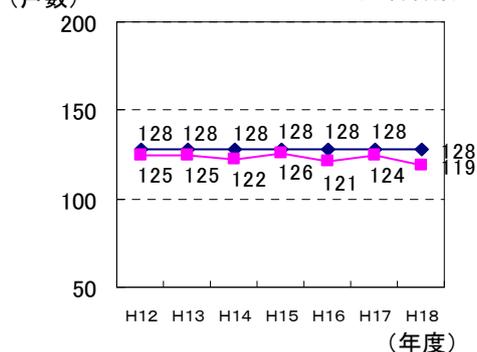
出典：平成17年国勢調査

■公的宅地分譲地について

分譲地名	所在	区画数	分譲年度
北町ニュータウン	原町区	114	H11
西町地区(1工区)	鹿島区	71	S54
西町地区(2工区)	鹿島区	30	S54
町尻地区	鹿島区	30	H9
三里団地	鹿島区	37	H16
飯崎住宅団地	小高区	12	H10

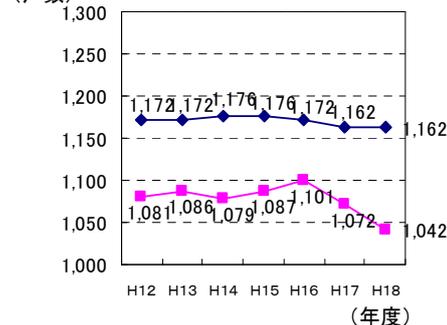
出典：都市計画課資料

■県営住宅入居数の推移 (戸数)



出典：相双建設事務所資料

■市営住宅入居数の推移 (戸数)



出典：都市計画課資料

■南相馬市木造住宅耐震診断者派遣事業	
対象者	昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅(旧基準の住宅)の所有者
個人負担	1戸当たり6,000円

出典：都市計画課資料

■耐震診断件数、耐震改修件数の推移

診断戸数(戸)	年 度	平成18年度	平成19年度
	小高区	1	1
鹿島区	2	3	
原町区	2	6	
計	5	10	

出典：都市計画課資料 (注) 平成19年度は見込み

■雇用促進住宅		
宿舎名	管理戸数	入居者数
鹿島宿舎	80	64
日の出宿舎	80	26
北長野宿舎	80	24

出典：財団法人雇用振興協会資料

平成18年11月30日現在

※日の出宿舎(H14から)、北長野宿舎(H18から)はストック計画のため、入居停止をしている。

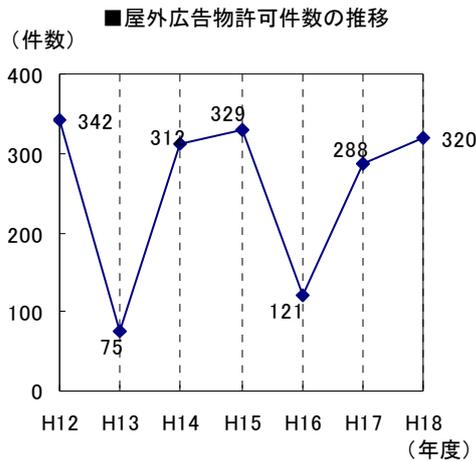


3 景観・緑化

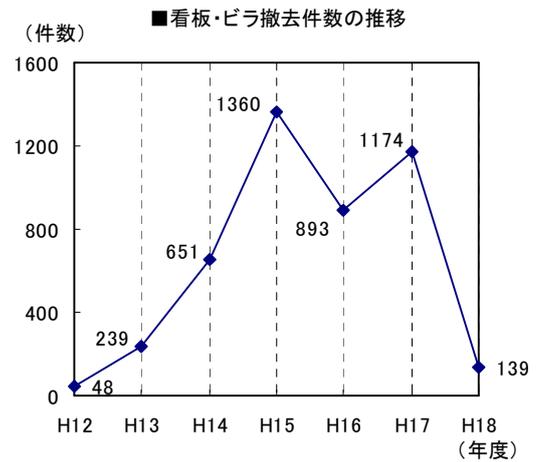
自然に親しみ・憩いを感じることができます

基本施策

- 1 まちの特性を活かし潤いのある景観を創ります。
- 1 心地よく憩える公園・緑地空間を創ります。



出典：都市計画課資料



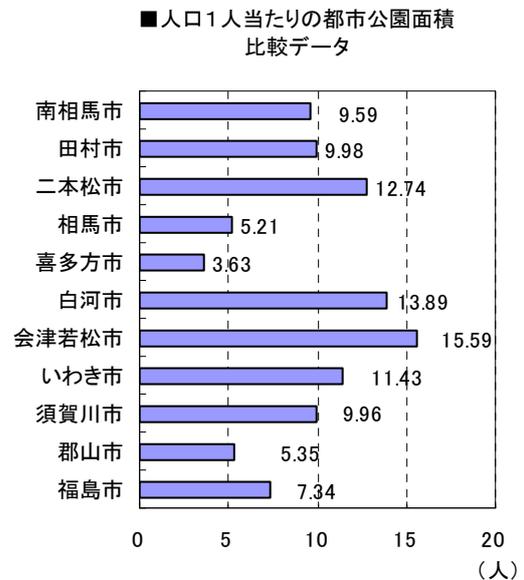
出典：都市計画課資料

■都市公園整備状況比較データ

	都市計画公園数	都市計画公園面積
南相馬市	37	698,525
福島市	56	2,134,800
郡山市	106	1,813,600
須賀川市	21	801,000
いわき市	133	4,050,600
会津若松市	38	1,906,200
白河市	9	664,600
喜多方市	16	132,300
相馬市	13	201,300
二本松市	9	447,100
田村市	13	431,600

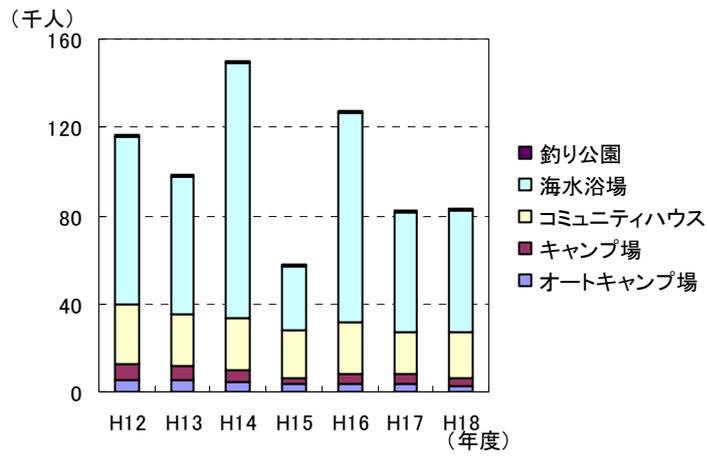
出典：平成 18 年度都市計画課資料

■人口一人当たりの都市公園面積



出典：平成 18 年度都市計画課資料

■北泉海浜総合公園利用状況



出典：都市計画課資料

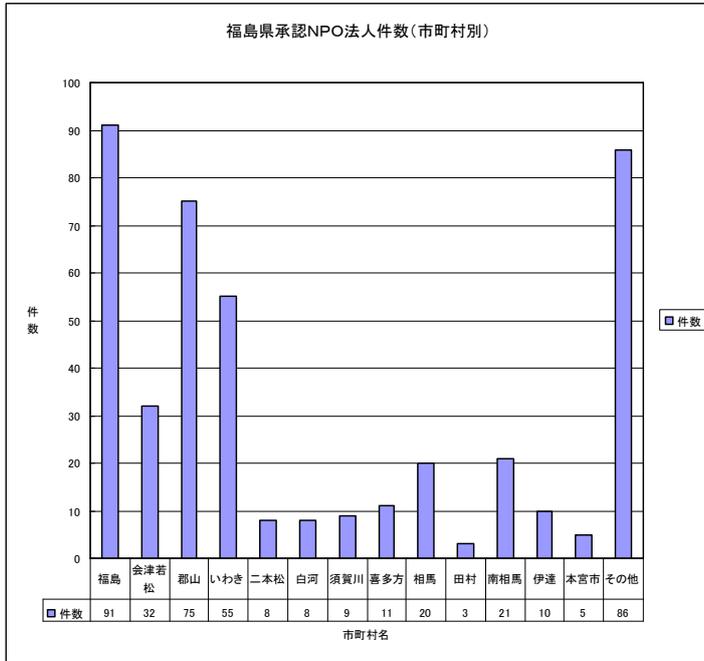


1 参加・協働

新しい公共空間の拡大による市民参加と協働が推進され、地域力が高まっています

基本施策

- 1 市民の自主的な参加と協働でまちを磨きます
- 2 まちづくりのための情報を市民と共有します

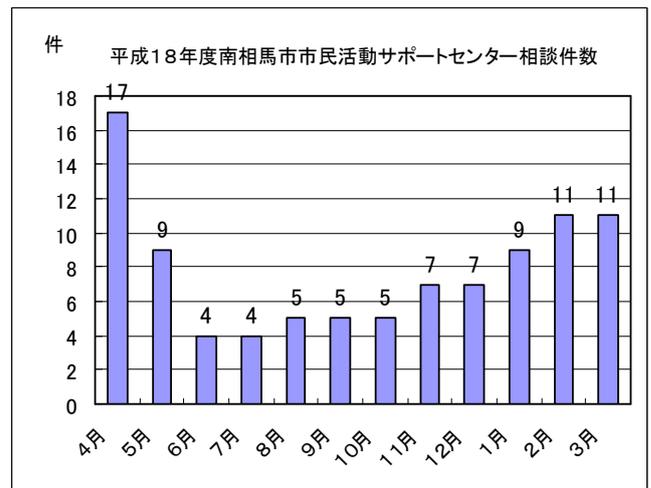
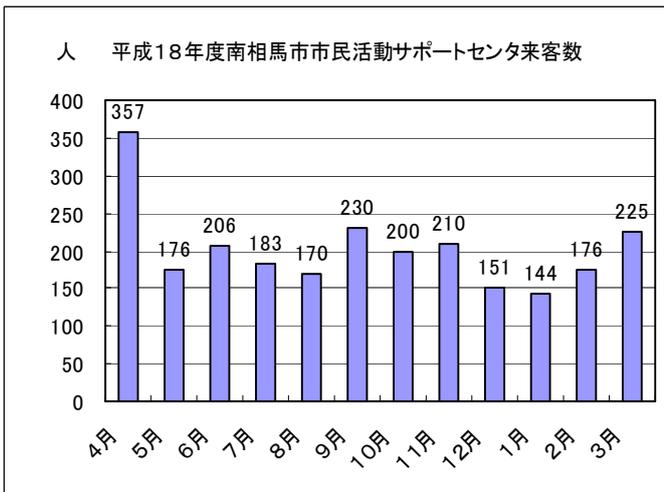


出典：福島県ホームページより作成

南相馬市のNPO法人件数(県の承認月日別)

年度	小高区	鹿島区	原町区	合計
H11	1		2	3
H12			2	2
H13				0
H14			1	1
H15		1	4	5
H16		2	2	4
H17		1	3	4
H18			2	2
H19				0
計	1	4	16	21

出典：福島県ホームページ

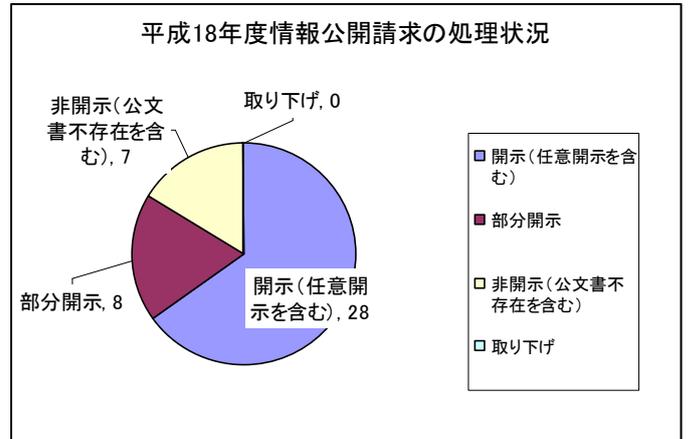
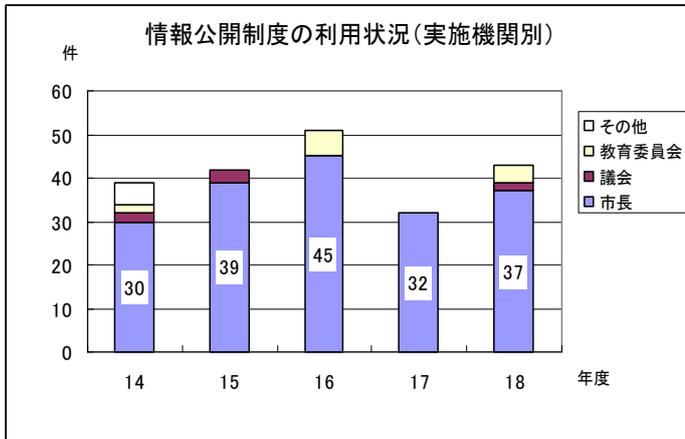


出典：自治振興課資料

個人情報取扱い事務件数

実施機関	件数	実施機関	件数
市長	600	議会	1
(市長公室)	(8)	教育委員会	46
(総務企画部)	(129)	選挙管理委員会	42
(市民生活部)	(132)	監査委員会	0
(健康福祉部)	(231)	公平委員会	0
(建設部)	(21)	農業委員会	48
(経済部)	(31)	固定資産評価審査委員会	2
(上下水道部)	(40)		
(病院)	(6)		
(訪問看護)	(2)	計	739

出典：人事法務課調 平成19年4月1日現在



出典：人事法務課資料

南相馬市自治基本条例体系

前文

第1章 総則
(目的) 第1条
(条例の位置づけ) 第2条
(定義) 第3条

第2章 まちづくりの基本原則
(情報の共有) 第4条
(まちづくりへの参加) 第5条
(協働によるまちづくり) 第6条

第3章 まちづくりの主体

第1節 市民等
(市民の権利と責務) 第7条
(子供) 第8条
(事業者等) 第9条
(コミュニティ) 第10条

第2節 議会
(議会の責務) 第11条
(議員の責務) 第12条

第3節 執行機関
(市長の責務) 第13条
(執行機関の責務) 第14条
(職員の責務) 第15条

第4章 参画と協働の仕組み
(情報の提供) 第16条
(市民参加の推進) 第17条
(協働の推進) 第18条
(住民投票) 第19条

第5章 市政運営の基本原則
(総合計画の策定) 第20条
(説明責任) 第21条
(個人情報の保護) 第22条
(財政運営) 第23条
(行政評価) 第24条
(行政手続) 第25条
(意見・提案等への対応) 第26条

第6章 地域自治区
(地域自治の推進) 第27条
(地域自治区の設置) 第28条

第7章 危機管理
(危機管理) 第29条

第8章 国や他の自治体等との連携
(国や他の自治体等との連携) 第30条

第9章 条例の検討及び見直し
(条例の検討及び見直し) 第31条



2 地域内自治・分権

地域の特性が尊重され、地域の自治・コミュニティ活動が活発に展開されています

基本施策

- 1 地域自治区の特徴を活かしたまちづくりを推進します
- 2 コミュニティの主体的な活動を推進します

■まちづくり委員会

－ 地域コミュニティを再生し、市民自治の確立を図る。－

南相馬市では、小学校や生涯学習センターの区域でまちづくり委員会（市民自治組織）の組織化に取り組んでいます。この委員会は地域で活動する行政区や団体、事業所の皆さんが一緒になって、地域のまちづくりについて幅広い意見の交換や話し合いができる場となり、課題の解決や地域の特性を活かしたまちづくりを実践することができるようになります。まちづくりに取り組む地域の活動を応援するため、市職員による人的支援や事業運営面における財政的支援を行なっています。

平成19年度まちづくり委員会事業内容

○鹿島区 上真野地区まちづくり委員会

- 1 健康ふれあいグラウンドゴルフ大会
- 2 家族でウォーキング大会 & 高速道路工事現場見学会
- 3 広報誌発行事業

○小高区 中部地区まちづくり委員会

- 1 まちなか児童館(空き店舗を利用し、子どもの居場所を提供する。)
まちなか笑店(地元小高商業高校生が地場)
- 2 産品等の販売をとおして高校生同士、地域住民の交流を育む。)
- 3 広報誌発行事業

出典: 自治振興課調べ

まちづくり委員会設立数(H19は実績、H20からは目標)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24
小高区	1	3	3	3	3	3
鹿島区	1	3	4	4	4	4
原町区		2	3	4	4	5
計	2	8	10	11	11	12

隣組加入率

戸数はH19. 7. 1現在

地区	隣組加入戸数	全戸数	加入率
小高地区	2,079	2,234	93.1
金房地区	797	825	96.6
福浦地区	712	730	97.5
小高区全	3,588	3,789	94.7

鹿島区

地区	隣組加入戸数	全戸数	加入率
鹿島地区	1,016	1,133	89.7
真野地区	761	897	84.8
八沢地区	457	486	94.0
上真野地区	919	991	92.7
鹿島区全	3,153	3,507	89.9

原町区

地区	隣組加入戸数	全戸数	加入率
原町	8,892	10,464	85.0
大甕	842	978	86.1
太田	952	1,073	88.7
石神	2,463	2,749	89.6
高平	881	1,129	78.0
原町区全	14,030	16,393	85.6

	隣組加入戸数	全戸数	加入率
南相馬市全	20,771	23,689	87.7

出典: 自治振興課調べ



3 行政経営

質の高い行政サービスの提供により市民満足度が向上しています

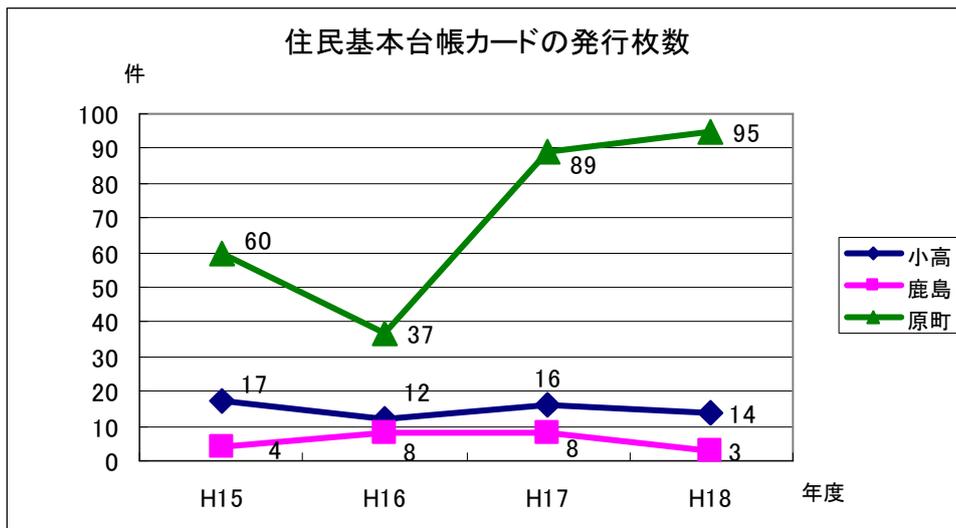
基本施策

- 1 行政経営のしくみを創り総合計画を推進します
- 2 わかりやすい組織機構を創り職員力を磨きます
- 3 民間活力を導入して行政サービスの質を磨きます
- 4 ICT活用して事務改善や暮らしの利便性を磨きます

基幹システムの導入年度と他市の導入状況

システム名	導入年度	全国導入率	県導入率	福島市	郡山市	いわき市	会津若松市	須賀川市	白河市	喜多方市	二本松市	田村市	相馬市
住民記録	昭和63年	95.8%	96.3%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
住民税	平成元年	96.3%	98.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産税	平成元年	94.9%	98.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財務会計	平成5年	89.1%	86.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事・給与	平成10年	92.1%	93.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
健康管理	平成10年	75.2%	77.8%	○	○		○	○			○	○	
グループウェア	平成11年	84.6%	72.0%	○	○	○	○	○	○		○	○	○
介護保険	平成12年	90.6%	93.8%	○	○	○	○	○	○		○	○	○
文書管理	平成14年	35.6%	42.7%	○	○	○	○		○				○
電子決裁	平成15年	11.1%	15.9%		○	○	○						
統合型GIS	未導入	12.3%	2.4%										

出典：情報政策課資料



出典：市民課資料

公共施設ネットワークの状況

速度	種別	施設	速度	種別	施設	
超高速通信	自営光	小高区役所	超高速通信	F T T H	クリーンセンター	
	自営光	小高保健福祉センター		F T T H	高松ホーム	
	自営光	浮舟文化会館		無線	原町あずま保育園	
	自営光	鹿島区役所		無線	原町なかまち保育園	
	自営光	農業農村改善センター		無線	原町さくらい保育園	
	自営光	鹿島保健センター		無線	牛越浄水場	
	自営光	鹿島区福祉サービスセンター		無線	牛来浄水場	
	自営光	鹿島小学校		無線	横川ダム管理事務所	
	自営光	真野小学校		無線	ワークマンセンター	
	自営光	八沢小学校		無線	維持センター	
	自営光	上真野小学校		無線	高平幼稚園	
	自営光	鹿島中学校		無線	大甕幼稚園	
	自営光	南分庁舎		無線	太田幼稚園	
	自営光	文化センター		無線	石神第一幼稚園	
	自営光	原町保健センター		無線	石神第二幼稚園	
	自営光	スポーツセンター		無線	やすらぎ広場	
	自営光	市立博物館		無線	訪問看護ステーション	
	自営光	総合病院		高速通信	D S L	おだか保育園
	自営光	石神生涯学習センター			D S L	小高病院
	自営光	高平生涯学習センター			D S L	小高幼稚園
	自営光	太田生涯学習センター	D S L		鳩原幼稚園	
	自営光	大甕生涯学習センター	D S L		金房幼稚園	
	自営光	ひがし生涯学習センター	D S L		福浦幼稚園	
	自営光	ひばり生涯学習センター	D S L		学校給食センター	
	自営光	原町第一小学校	D S L		まごころセンター	
	自営光	原町第二小学校	D S L		かしま保育園	
	自営光	原町第三小学校	D S L		鹿島幼稚園	
	自営光	高平小学校	D S L	真野幼稚園		
	自営光	大甕小学校	D S L	八沢幼稚園		
	自営光	太田小学校	低速回線	I S D N	かみまの保育園	
	自営光	石神第一小学校		I S D N	上真野幼稚園	
	自営光	石神第二小学校		I S D N	零浄化センター	
自営光	原町第一中学校	未接続				
自営光	原町第二中学校			斎場		
自営光	原町第三中学校					
自営光	石神中学校					

自営光：市保有の光ファイバー
 F T T H：民間の光ファイバーサービス
 無線：市民アクセス網
 D S L：民間の電話回線を使用したサービス
 I S D N：民間のデジタル回線
 未接続：正職員が配置されていて、未接続の施設



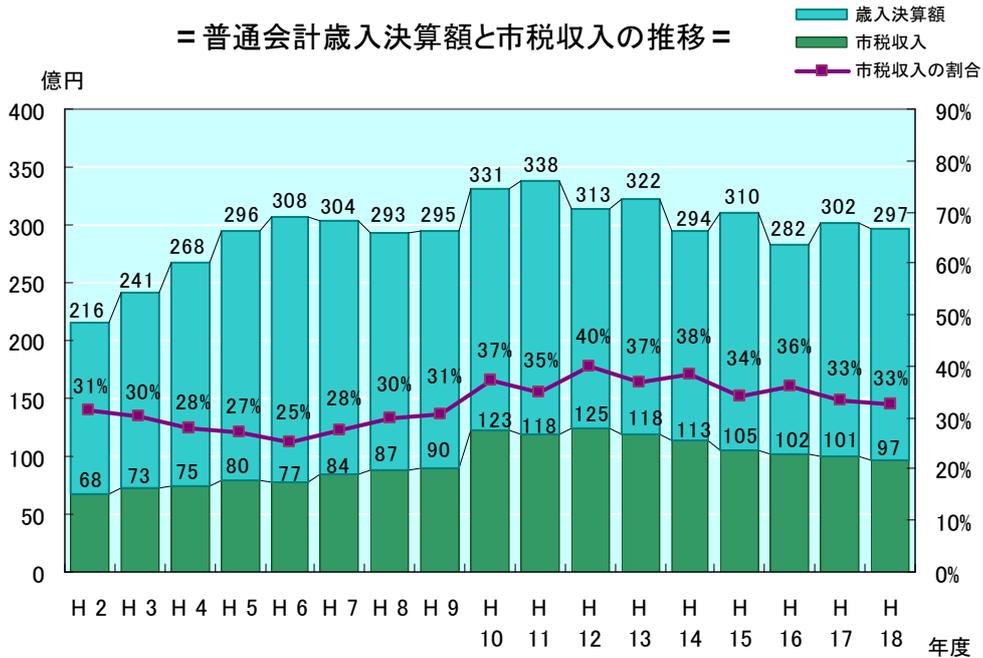
4 財政

報徳の教えのもと、計画的・効率的な健全財政が運営されています

基本施策

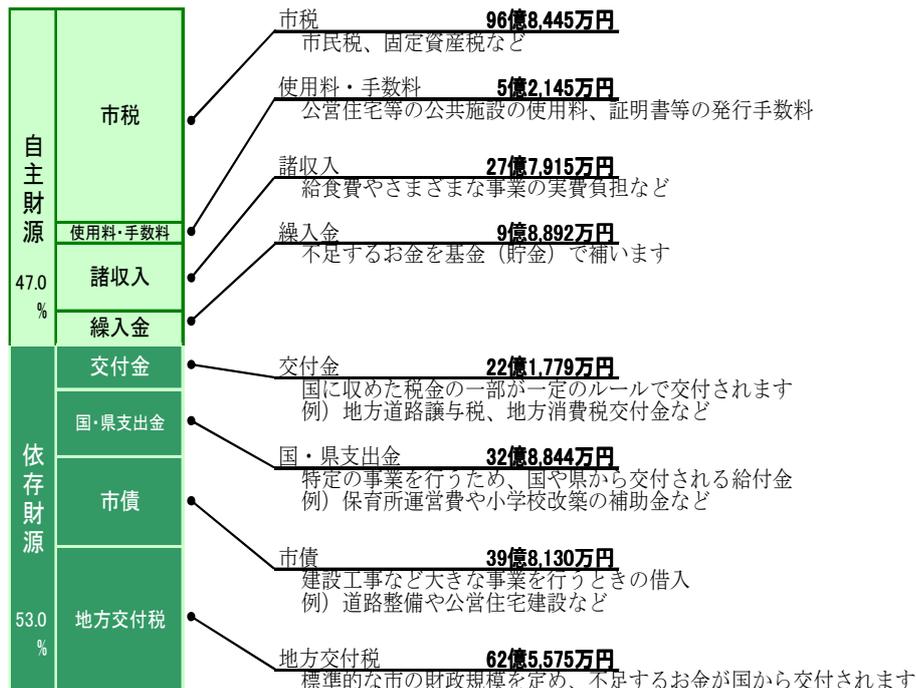
- 1 計画的・効果的な財政運営で貴重な財源を活かします
- 2 まちづくりに活かすための自主財源の確保を図ります

= 普通会計歳入決算額と市税収入の推移 =

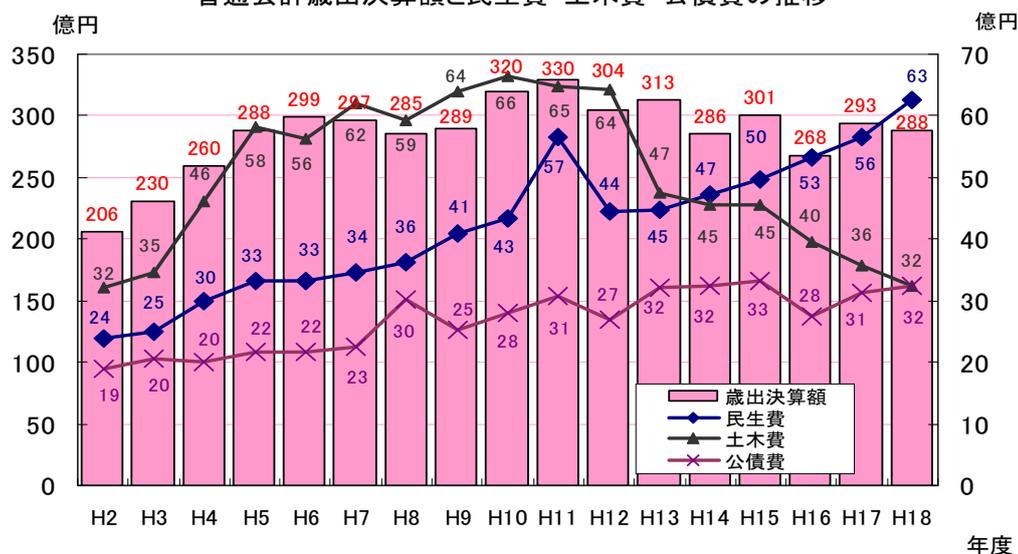


平成18年度普通会計歳入決算額

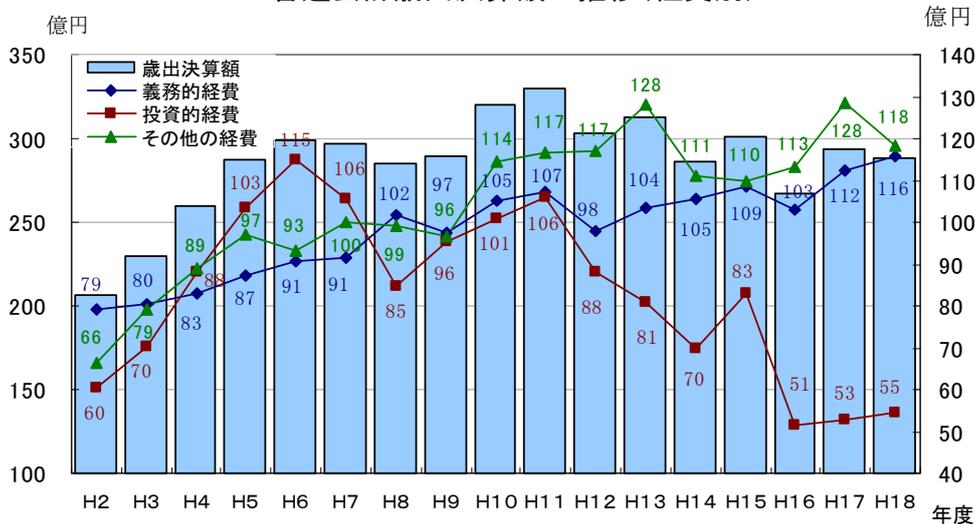
297億1,725万円



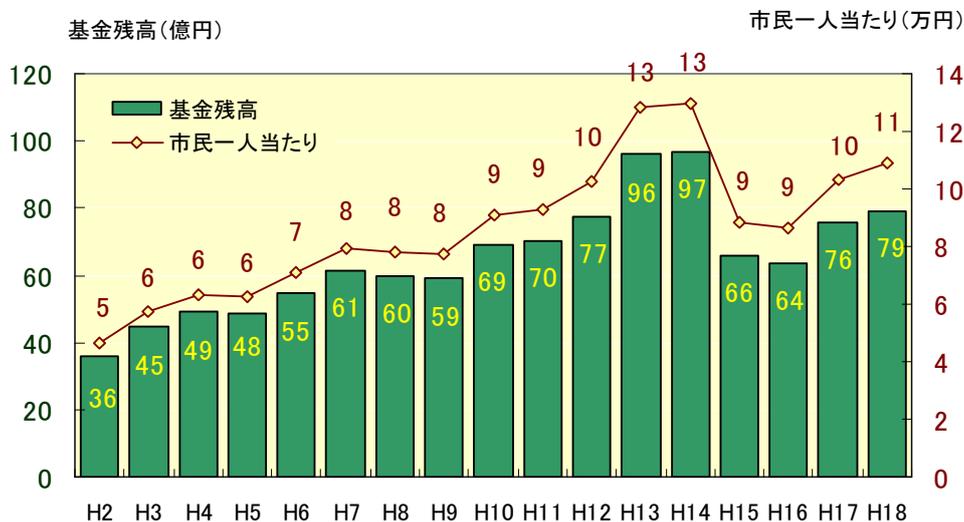
普通会計歳出決算額と民生費・土木費・公債費の推移



普通会計歳出決算額の推移(性質別)



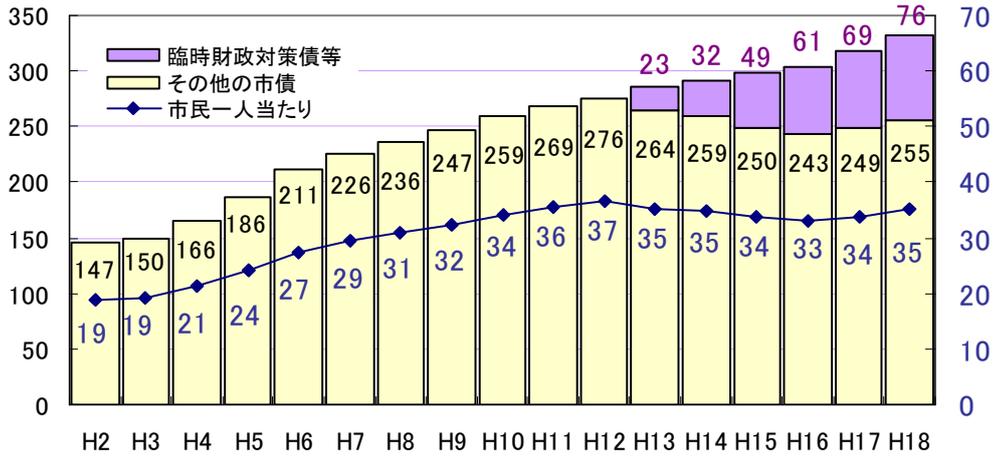
＝積立基金現在高(普通会計)の推移＝



地方債現在高(普通会計)の推移

地方債残高(億円)

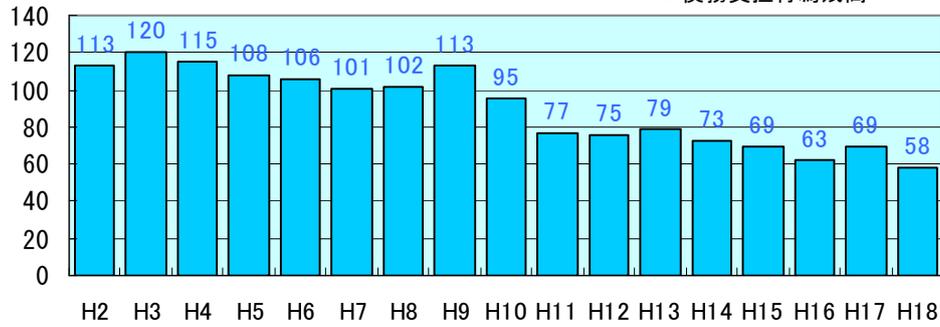
市民一人当たり(万円)



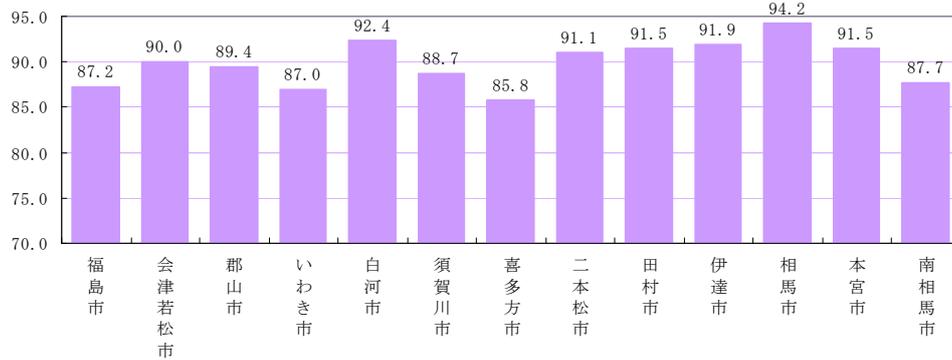
=債務負担行為残高=

億円

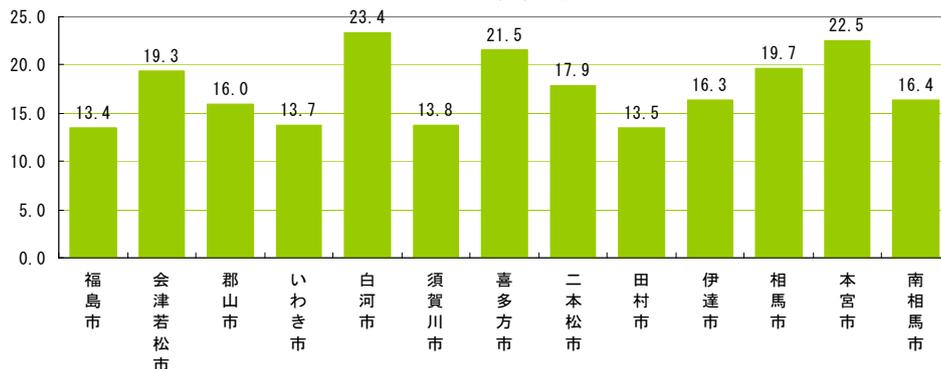
■ 債務負担行為残高



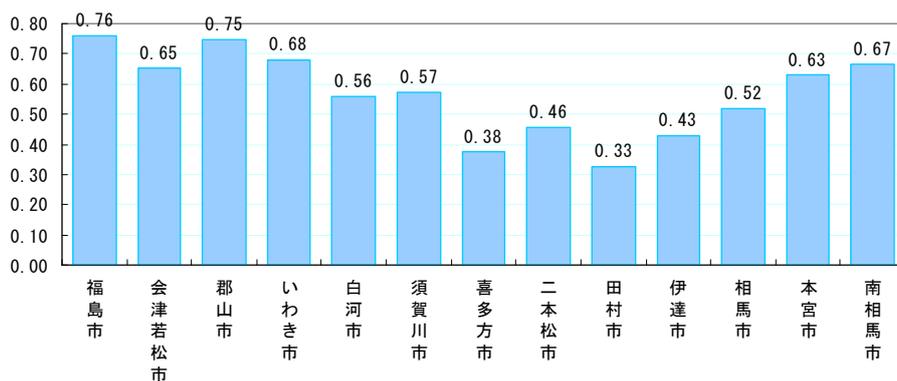
H17経常収支率(臨財債等含む)



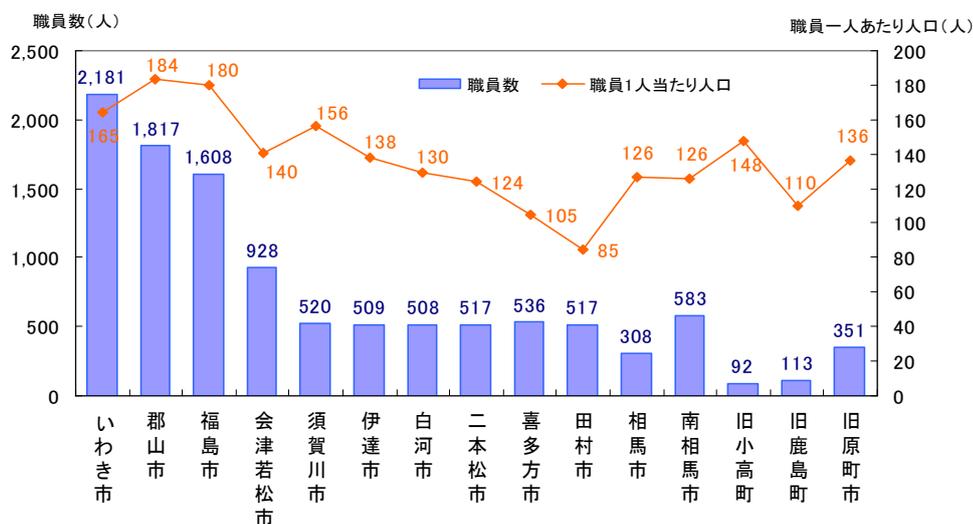
H17実質公債費比率



H17財政力指数



平成17年度 県内12市職員数と職員1人あたり人口

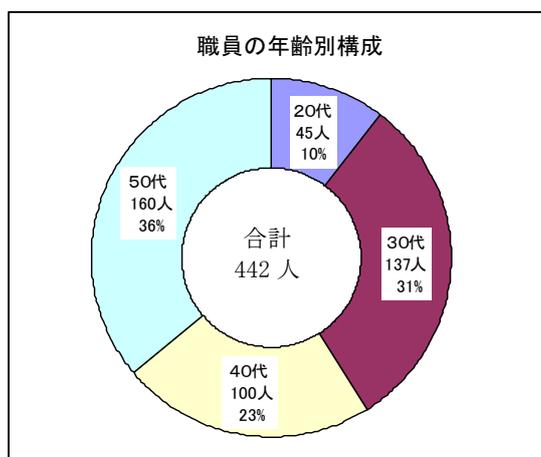


出典：財務課資料

人口：平成18年3月31日現在の住民基本台帳の数値

職員数：平成18年4月1日現在の普通会計における職員（教育公務員を除く）

*小高町、鹿島町、原町市は合併前の平成17年3月31日現在の数値を使用



出典：人事法務課資料

*基準日：平成19年4月1日現在の給与実態調査から資料作成

まちDス

■チームまちDス2007■

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 菅野 修 (総務企画部秘書広報課主査) | 大石 雄彦 (経済部街なか賑わい創出課主査) |
| 熊坂 真利 (総務企画部人事法務課主査) | 高野 泰彦 (経済部観光交流課副主査) |
| 藤原 央行 (総務企画部財務課副主査) | 末永 孝雄 (建設部土木課主査) |
| 鈴木健太郎 (総務企画部税務課主事) | 志賀 和浩 (建設部都市計画課主査) |
| 新妻 重良 (総務企画部自治振興課主査) | 清信 一芳 (上下水道部水道課副主査) |
| ◎門馬 哲也 (総務企画部情報政策課主査) | 天野 俊吾 (上下水道部下水道課副主査) |
| 木幡 孝行 (市民生活部市民課主査) | 若松 郁恵 (教育委員会教育総務課副主査) |
| 松本 充博 (市民生活部環境安全課副主査) | 志賀 久 (教育委員会学校教育課主査) |
| 國分 健吾 (市民生活部防災対策課主事補) | 渡辺 悦子 (教育委員会生涯学習課副主査) |
| ○長沢 知美 (健康福祉部社会福祉課副主査) | 川田 強 (教育委員会文化財課主任学芸員) |
| 吉田 貴之 (健康福祉部高齢福祉課主査) | 佐藤 陽子 (教育委員会スポーツ振興課主査) |
| 山田 純一 (健康福祉部男女共同こども課主査) | 烏中いづみ (小高区地域振興課副主査) |
| 嵐 仁美 (健康福祉部健康づくり課副主査) | 森 政樹 (鹿島区地域振興グループ副主査) |
| 中野 直良 (経済部農林水産課副主査) | 鎌田 由光 (原町区地域振興課主査) |
| 波多野秀典 (経済部商工労政課副主査) | 遠藤 雅也 (総務企画部税務課副主査) |
| 小林英美子 (鹿島区地域振興グループ副主査) | 佐藤 能丸 (公平委員会事務局併監査委員事務局主査) |
| 村上 理恵 (市民生活部市民課副主査) | 平田 良親 (原町区地域振興課庶務係長) |
- (◎ : リーダー ○ : サブリーダー)

■編纂協力■

- 鈴木 吉久 (総務企画部情報政策課長) 木幡 ゆかり (総務企画部情報政策課統計係長)

■事務局■

- 林 秀之 (総務企画部企画経営課長) 庄子まゆみ (総務企画部企画経営課係長)
内城 弘志 (総務企画部企画経営課副主査)

まちDス2007

平成20年3月

■発行／南相馬市役所

■編集／南相馬市役所総務企画部企画経営課

〒975-8686

福島県南相馬市原町区本町二丁目27番地

TEL 0244-24-5223

E-mail kikakukeiei@city.minamisoma.lg.jp

■製作／南相馬市役所